

野々市市第二次総合計画中間見直しに向けた

市民意識調査

結果報告書

令和8年3月

野々市市

目次

I アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II アンケート調査結果	2
1 あなたのことについて	2
2 野々市市への印象について	14
3 野々市市の施策に対する現状の満足度等について	81
4 SDGsについて	116
5 教育の取組について	119
6 防災の取組について	120
7 自由意見・提言	122
8 市民意識調査からみえる現状と課題	125

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民を対象に、普段の暮らしや将来のこと等についてアンケートを実施し、総合計画の中間見直しの参考とすることを目的としています。

2 調査概要

- ◇調査対象者：20歳以上の市内在住者（住民基本台帳登録者から層化無作為抽出）
- ◇調査期間：令和7年7月14日（月）～8月8日（金）
- ◇調査方法：郵送による配布・回収およびインターネット（Web）回答を併用

3 回収結果

- ◇配布数：2,000件
- ◇有効回収数：669件
- ◇有効回収率：33.5%

4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単一回答（複数の選択肢から1つを選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。この取扱いは、本報告書内の説明文、グラフ、表において共通です。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上を選ぶ方式）の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対する割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」は、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（回答者限定設問の場合は、その条件に該当する人の総数）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」および「不明・無回答」を除き、回答割合の高いものの上位**第1位**と**第2位**に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、説明文の対象外としています。
- ◇自由回答については、回答者が記載した文章を基に掲載していますが、報告書としての表記の統一等を図るため、内容の趣旨を損なわない範囲で、表現等を一部調整している箇所があります。
- ◇今回の調査結果の変化や傾向を明確にするため、前回調査（令和2年2月4日～3月11日実施）の結果も併せて掲載しています。

Ⅱ アンケート調査結果

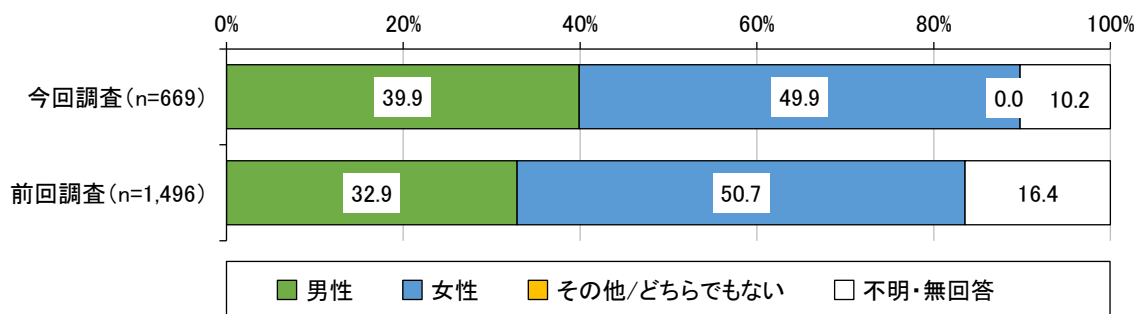
Ⅰ あなたのことについて

問1 あなたの性別・年齢をお教えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

【性別】

「女性」が49.9%、「男性」が39.9%となっています。

前回調査と比較すると、「男性」は7.0ポイント増加しています。一方、「女性」は大きな差は見られませんでした。

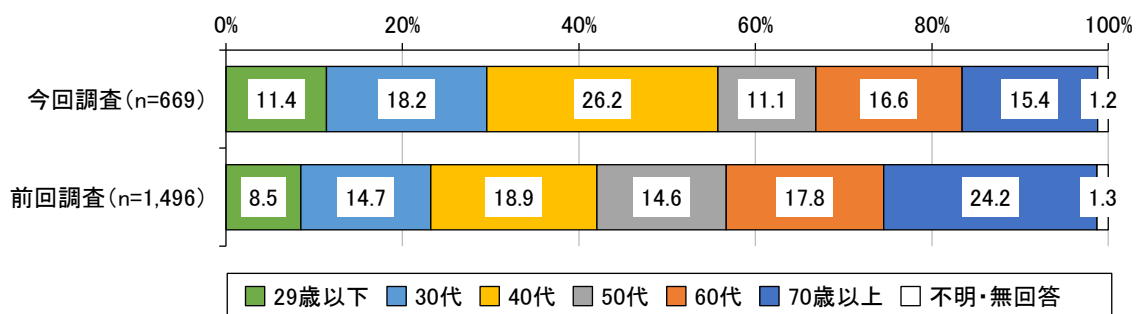


※「その他/どちらでもない」は今回調査のみ

【年齢】

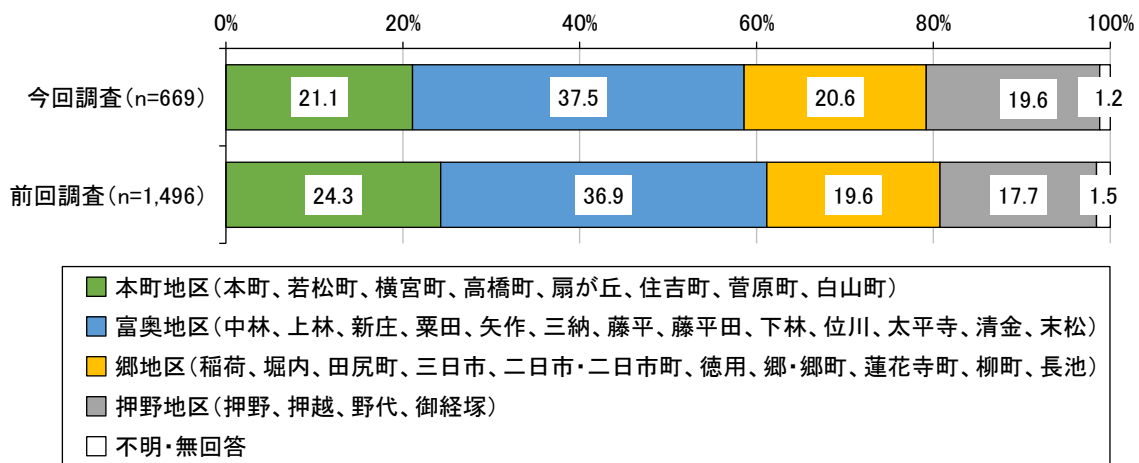
「40代」が26.2%と最も高く、次いで「30代」が18.2%、「60代」が16.6%となっています。

前回調査と比較すると、「40代」は7.3ポイント増加しています。一方、「70歳以上」は8.8ポイント減少しています。



問2 あなたの現在のお住まいの地域はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

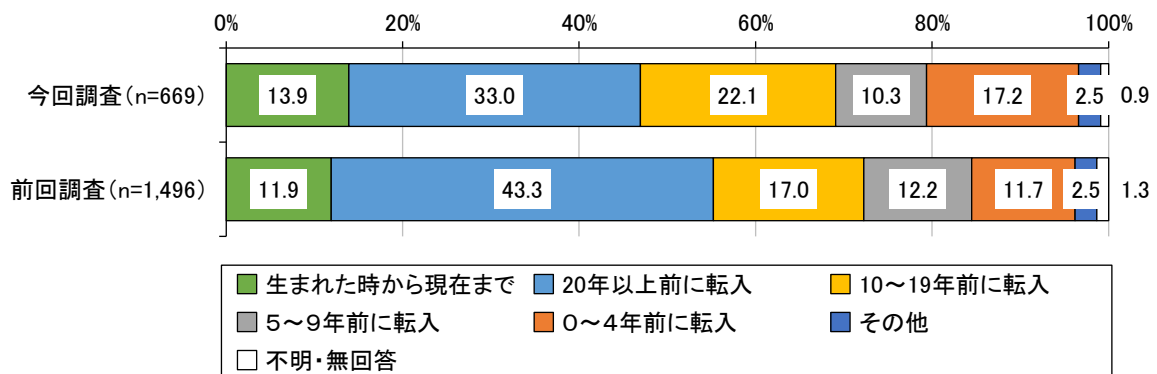
「富奥地区」が37.5%と最も高く、次いで「本町地区」が21.1%、「郷地区」が20.6%となっています。前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



問3 あなたは、野々市市にどのくらいの期間住んでいますか。(あてはまる番号1つに○)

「20年以上前に転入」が33.0%と最も高く、次いで「10～19年前に転入」が22.1%、「0～4年前に転入」が17.2%となっています。

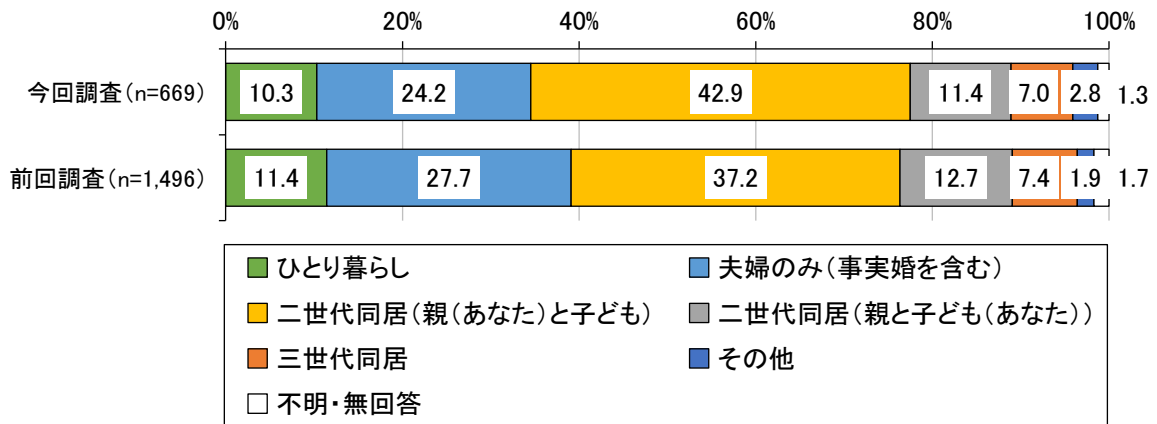
前回調査と比較すると、「0～4年前に転入」は5.5ポイント、「10～19年前に転入」は5.1ポイント増加しています。一方、「20年以上前に転入」は10.3ポイント減少しています。



問4 あなた自身を含め、同居の家族構成についてお教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「二世世代同居(親(あなた)と子ども)」が42.9%と最も高く、次いで「夫婦のみ(事実婚を含む)」が24.2%、「二世世代同居(親と子ども(あなた))」が11.4%となっています。

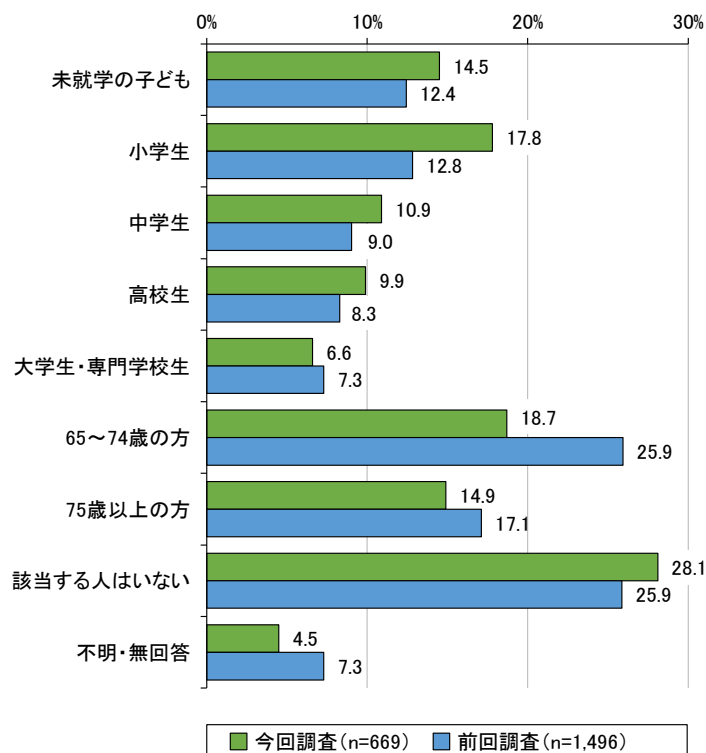
前回調査と比較すると、「二世世代同居(親(あなた)と子ども)」は5.7ポイント増加しています。その他は大きな差は見られませんでした。



問5 同居のご家族には、次にあてはまる方がおられますか。(あなた自身を含め、あてはまる番号すべてに○)

「該当する人はいない」が28.1%と最も高く、次いで「65~74歳の方」が18.7%、「小学生」が17.8%となっています。

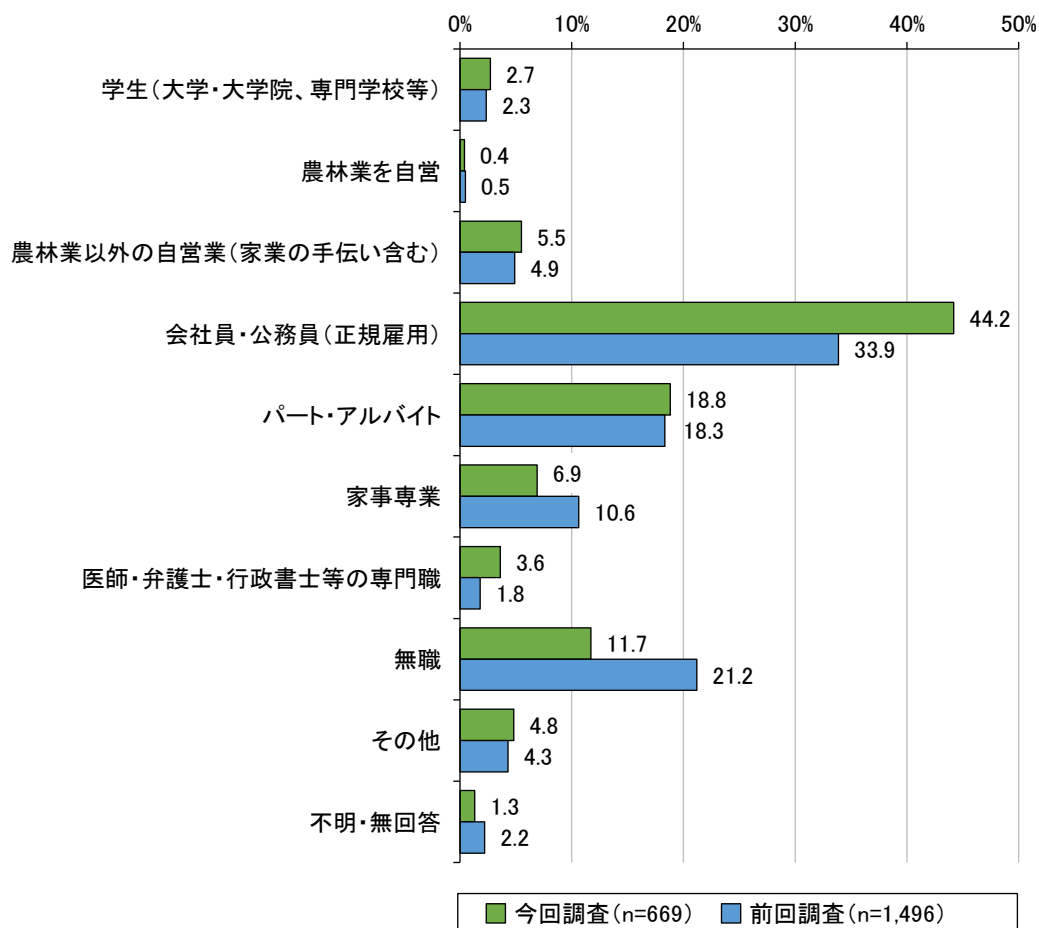
前回調査と比較すると、「小学生」は5.0ポイント増加しています。一方、「65~74歳の方」は7.2ポイント減少しています。



問6 あなたの職業等について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「会社員・公務員（正規雇用）」が44.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が18.8%、「無職」が11.7%となっています。

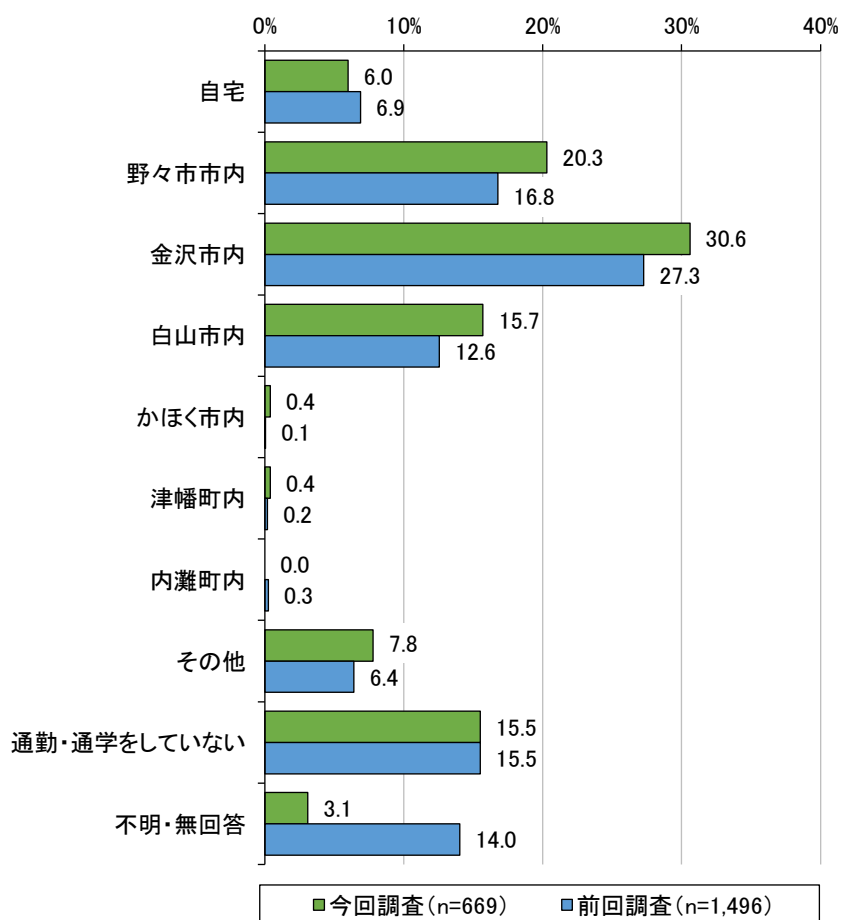
前回調査と比較すると、「会社員・公務員（正規雇用）」は10.3ポイント増加しています。一方、「無職」は9.5ポイント減少しています。



問7 あなたの通勤・通学先の住所について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「金沢市内」が30.6%と最も高く、次いで「野々市市内」が20.3%、「白山市内」が15.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



居住地区別にみると、すべての区分で「金沢市内」の割合が高くなっており、「本町地区」「富奥地区」「押野地区」では、次いで「野々市市内」の割合が高くなっています。

職業別にみると、「学生（大学・大学院、専門学校等）」では「野々市市内」「金沢市内」ともに33.3%となっています。また、「農林業以外の自営業（家業の手伝い含む）」「パート・アルバイト」は「野々市市内」の割合が最も高くなっており、「会社員・公務員（正規雇用）」「医師・弁護士・行政書士等の専門職」は「金沢市内」の割合が最も高くなっています。

■属性別クロス

単位：%		自宅	野々市市内	金沢市内	白山市内	かほく市内	津幡町内	内灘町内	その他	通勤・通学をしていない	不明・無回答
全体 (n=669)		6.0	20.3	30.6	15.7	0.4	0.4	0.0	7.8	15.5	3.1
居住地区	本町地区 (n=141)	9.2	24.1	34.8	16.3	0.0	0.0	0.0	5.0	10.6	0.0
	富奥地区 (n=251)	4.8	23.9	24.3	15.1	0.4	0.4	0.0	9.6	19.1	2.4
	郷地区 (n=138)	5.8	11.6	32.6	20.3	0.0	0.0	0.0	8.0	17.4	4.3
	押野地区 (n=131)	5.3	19.1	38.2	12.2	1.5	1.5	0.0	6.9	13.0	2.3
職業	学生(大学・大学院、専門学校等) (n=18)	0.0	33.3	33.3	11.1	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6	0.0
	農林業を自営 (n=3)	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む) (n=37)	35.1	40.5	2.7	8.1	0.0	0.0	0.0	5.4	5.4	2.7
	会社員・公務員(正規雇用) (n=296)	1.4	14.5	43.9	24.7	0.3	1.0	0.0	13.9	0.0	0.3
	パート・アルバイト (n=126)	2.4	44.4	33.3	17.5	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8
	家事専業 (n=46)	13.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.4	4.3
	医師・弁護士・行政書士等の専門職 (n=24)	4.2	29.2	58.3	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
	無職 (n=78)	6.4	2.6	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.9	10.3
	その他 (n=32)	18.8	18.8	28.1	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	9.4	0.0

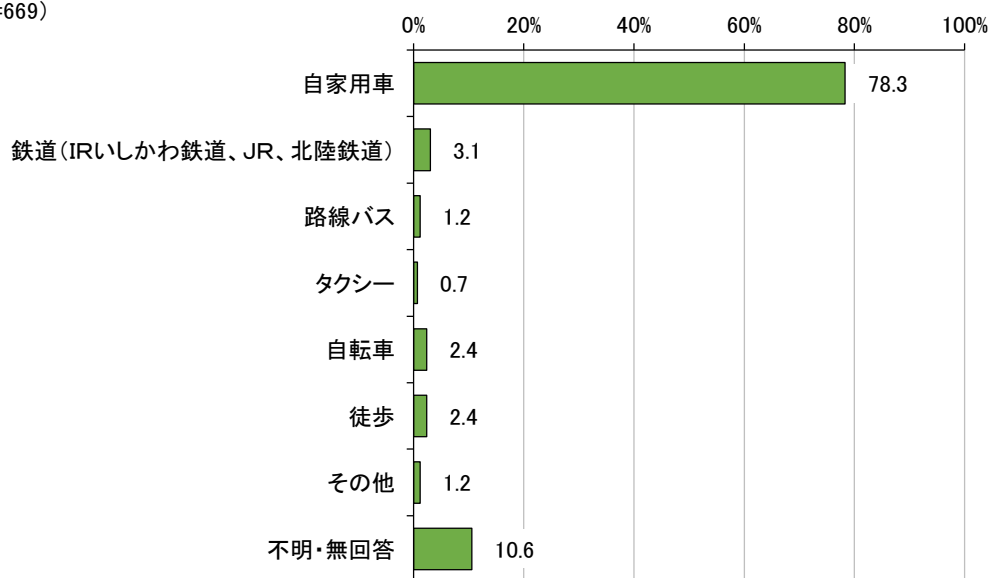
※「通勤・通学をしていない」は網掛けをしていない。

問8 普段、最も利用する交通手段と2番目に利用する交通手段を以下の項目から選び、番号をご記入ください。（「その他」を選んだ方は、その手段も記入してください。）

【最も利用する交通手段】

「自家用車」が78.3%と最も高く、次いで「鉄道（IRいしかわ鉄道、JR、北陸鉄道）」が3.1%、「自転車」「徒歩」が2.4%となっています。

今回調査(n=669)



居住地区別にみると、すべての区分で「自家用車」の割合が最も高くなっており、次いで、「本町地区」では「徒歩」、「富奥地区」では「自転車」、「郷地区」「押野地区」ともに「鉄道（I Rいしかわ鉄道、J R、北陸鉄道）」の割合が高くなっています。

同居家族別にみると、「未就学の子ども」「小学生」「中学生」「高校生」では、「自家用車」の割合が8割を超えています。

通勤・通学先住所別にみると、すべての区分で「自家用車」が最も高くなっており、「野々市市内」では、次いで「徒歩」の割合が高くなっています。

■属性別クロス

単位：%		自家用車	R 鉄道（I Rいしかわ鉄道、J R、北陸鉄道）	路線バス	タクシー	自転車	徒歩	その他	不明・無回答
全体 (n=669)		78.3	3.1	1.2	0.7	2.4	2.4	1.2	10.6
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	58.3	8.3	0.0	0.0	12.5	8.3	4.2	8.3
	30代:男性 (n=51)	72.5	11.8	2.0	0.0	7.8	2.0	2.0	2.0
	40代:男性 (n=75)	85.3	2.7	1.3	0.0	1.3	2.7	1.3	5.3
	50代:男性 (n=34)	82.4	2.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	8.8
	60代:男性 (n=42)	88.1	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	9.5
	70歳以上:男性 (n=41)	61.0	0.0	0.0	4.9	2.4	0.0	2.4	29.3
	29歳以下:女性 (n=52)	73.1	7.7	7.7	0.0	0.0	3.8	0.0	7.7
	30代:女性 (n=66)	90.9	3.0	0.0	1.5	1.5	1.5	0.0	1.5
	40代:女性 (n=94)	87.2	2.1	1.1	0.0	1.1	2.1	0.0	6.4
	50代:女性 (n=36)	86.1	5.6	0.0	0.0	2.8	2.8	0.0	2.8
	60代:女性 (n=50)	82.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	16.0
70歳以上:女性 (n=34)	64.7	0.0	2.9	0.0	8.8	2.9	8.8	11.8	
居住地区	本町地区 (n=141)	82.3	0.0	2.1	0.0	1.4	5.0	1.4	7.8
	富奥地区 (n=251)	78.5	1.2	0.8	2.0	2.8	2.0	0.8	12.0
	郷地区 (n=138)	79.0	7.2	0.7	0.0	3.6	0.7	2.2	6.5
	押野地区 (n=131)	77.9	6.1	1.5	0.0	1.5	2.3	0.8	9.9
家族構成	ひとり暮らし (n=69)	66.7	1.4	5.8	0.0	4.3	2.9	7.2	11.6
	夫婦のみ (事実婚を含む) (n=162)	79.0	3.7	0.0	1.2	1.2	3.1	0.6	11.1
	二世帯同居 (親(あなた)と子ども) (n=287)	87.1	3.5	0.7	0.3	3.1	1.4	0.0	3.8
	二世帯同居 (親と子ども(あなた)) (n=76)	65.8	2.6	2.6	1.3	2.6	5.3	1.3	18.4
	三世帯同居 (n=47)	80.9	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	12.8
	その他 (n=19)	63.2	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	26.3

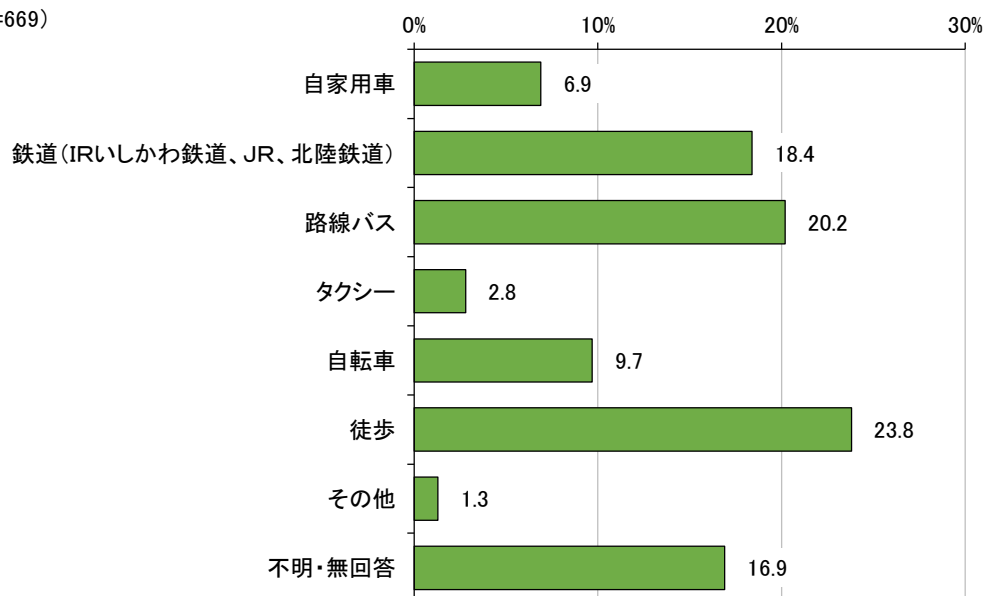
単位：%		自家用車	R 鉄道（I R いしかわ鉄道、J 北陸鉄道）	路線バス	タクシー	自転車	徒歩	その他	不明・無回答
同居家族	未就学の子ども(n=97)	85.6	9.3	1.0	0.0	2.1	0.0	0.0	2.1
	小学生(n=119)	89.1	0.8	0.8	0.0	1.7	0.8	0.8	5.9
	中学生(n=73)	91.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4	5.5
	高校生(n=66)	84.8	1.5	1.5	0.0	0.0	4.5	1.5	6.1
	大学生・専門学校生(n=44)	68.2	4.5	4.5	0.0	2.3	9.1	2.3	9.1
	65～74歳の方(n=125)	75.2	1.6	0.0	2.4	1.6	1.6	2.4	15.2
	75歳以上の方(n=100)	72.0	2.0	0.0	2.0	3.0	2.0	1.0	18.0
	該当する人はいない(n=188)	78.2	3.2	1.6	0.0	3.2	2.7	0.5	10.6
職業	学生(大学・大学院、専門学校等)(n=18)	44.4	5.6	16.7	0.0	11.1	16.7	5.6	0.0
	農林業を自営(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=37)	83.8	2.7	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	8.1
	会社員・公務員(正規雇用)(n=296)	86.1	4.4	1.0	0.3	1.7	1.4	0.0	5.1
	パート・アルバイト(n=126)	77.8	0.8	0.0	0.0	2.4	2.4	1.6	15.1
	家事専業(n=46)	76.1	0.0	0.0	2.2	4.3	10.9	0.0	6.5
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=24)	83.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	無職(n=78)	70.5	0.0	1.3	2.6	2.6	1.3	5.1	16.7
その他(n=32)	56.3	9.4	3.1	3.1	0.0	0.0	3.1	25.0	
通勤・通学先住所	自宅(n=40)	77.5	2.5	0.0	0.0	2.5	2.5	0.0	15.0
	野々市市内(n=136)	75.0	0.7	0.0	0.0	4.4	5.9	1.5	12.5
	金沢市内(n=205)	80.5	6.8	2.4	0.0	1.0	0.5	1.5	7.3
	白山市内(n=105)	88.6	0.0	1.0	1.9	1.9	0.0	0.0	6.7
	かほく市内(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	津幡町内(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=52)	78.8	7.7	0.0	0.0	3.8	1.9	0.0	7.7
	通勤・通学をしていない(n=104)	76.0	0.0	1.0	1.9	2.9	4.8	1.9	11.5

※ 通勤・通学先住所における「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

【2番目に利用する交通手段】

「徒歩」が23.8%と最も高く、次いで「路線バス」が20.2%、「鉄道（IRいしかわ鉄道、JR、北陸鉄道）」が18.4%となっています。

今回調査(n=669)



性別・年齢別にみると、男性では「50代」「60代」「70歳以上」で「徒歩」の割合が最も高くなっています。また、女性では「29歳以下」を除き、「徒歩」の割合が最も高くなっています。

居住地区別にみると、「本町地区」では「路線バス」、「富奥地区」では「徒歩」、「郷地区」「押野地区」とともに「鉄道（IRいしかわ鉄道、JR、北陸鉄道）」の割合が最も高くなっています。

同居家族別にみると、「65～74歳の方」「75歳以上の方」では「徒歩」の割合が最も高く、次いで、「路線バス」の割合が高くなっています。

通勤・通学先住所別にみると、「野々市市内」では「徒歩」の割合が最も高く、次いで「路線バス」の割合が高くなっています。

■属性別クロス

単位：%		自家用車	R 鉄道、北陸鉄道（IRいしかわ鉄道、JR）	路線バス	タクシー	自転車	徒歩	その他	不明・無回答
全体 (n=669)		6.9	18.4	20.2	2.8	9.7	23.8	1.3	16.9
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	12.5	16.7	29.2	0.0	16.7	12.5	0.0	12.5
	30代:男性 (n=51)	13.7	29.4	13.7	2.0	5.9	25.5	0.0	9.8
	40代:男性 (n=75)	6.7	26.7	18.7	1.3	18.7	16.0	1.3	10.7
	50代:男性 (n=34)	5.9	17.6	14.7	5.9	8.8	23.5	8.8	14.7
	60代:男性 (n=42)	4.8	21.4	23.8	4.8	2.4	28.6	2.4	11.9
	70歳以上:男性 (n=41)	4.9	14.6	12.2	2.4	7.3	22.0	2.4	34.1
	29歳以下:女性 (n=52)	15.4	28.8	26.9	1.9	1.9	11.5	1.9	11.5
	30代:女性 (n=66)	4.5	19.7	19.7	3.0	9.1	37.9	0.0	6.1
	40代:女性 (n=94)	8.5	13.8	18.1	3.2	18.1	22.3	0.0	16.0
	50代:女性 (n=36)	5.6	13.9	27.8	0.0	11.1	38.9	0.0	2.8
60代:女性 (n=50)	2.0	12.0	24.0	4.0	8.0	30.0	2.0	18.0	
70歳以上:女性 (n=34)	8.8	11.8	20.6	2.9	0.0	35.3	0.0	20.6	
居住地区	本町地区 (n=141)	5.7	8.5	29.1	4.3	10.6	27.7	1.4	12.8
	富奥地区 (n=251)	5.6	13.9	20.3	2.0	10.0	27.9	1.6	18.7
	郷地区 (n=138)	10.9	27.5	15.9	2.9	9.4	15.9	2.2	15.2
	押野地区 (n=131)	6.9	28.2	16.0	3.1	9.2	21.4	0.0	15.3
家族構成	ひとり暮らし (n=69)	5.8	23.2	29.0	4.3	2.9	15.9	1.4	17.4
	夫婦のみ (事実婚を含む) (n=162)	4.3	14.8	22.2	1.2	6.2	30.9	0.6	19.8
	二世帯同居 (親(あなた)と子ども) (n=287)	8.7	19.9	17.4	3.8	13.9	25.4	1.7	9.1
	二世帯同居 (親と子ども(あなた)) (n=76)	9.2	18.4	19.7	1.3	9.2	14.5	2.6	25.0
	三世帯同居 (n=47)	4.3	21.3	23.4	4.3	10.6	21.3	0.0	14.9
	その他 (n=19)	5.3	5.3	15.8	0.0	5.3	21.1	0.0	47.4

単位：%		自家用車	R 鉄道 (I R しかわ 鉄道、J)	路線バス	タクシー	自転車	徒歩	その他	不明・無回答
同居家族	未就学の子ども(n=97)	15.5	20.6	16.5	4.1	10.3	26.8	0.0	6.2
	小学生(n=119)	7.6	20.2	14.3	1.7	21.8	21.8	0.0	12.6
	中学生(n=73)	4.1	23.3	16.4	2.7	19.2	19.2	1.4	13.7
	高校生(n=66)	7.6	21.2	18.2	3.0	18.2	21.2	1.5	9.1
	大学生・専門学校生(n=44)	6.8	22.7	25.0	2.3	11.4	18.2	2.3	11.4
	65～74歳の方(n=125)	3.2	15.2	18.4	3.2	7.2	28.8	2.4	21.6
	75歳以上の方(n=100)	6.0	12.0	21.0	4.0	8.0	22.0	2.0	25.0
	該当する人はいない(n=188)	5.3	21.3	23.4	1.6	6.4	25.0	1.1	16.0
職業	学生(大学・大学院、専門学校等)(n=18)	11.1	33.3	33.3	0.0	5.6	5.6	5.6	5.6
	農林業を自営(n=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=37)	2.7	13.5	24.3	5.4	8.1	29.7	2.7	13.5
	会社員・公務員(正規雇用)(n=296)	8.1	22.0	20.9	3.0	10.5	22.3	2.4	10.8
	パート・アルバイト(n=126)	7.1	11.9	18.3	1.6	11.1	28.6	0.0	21.4
	家事専業(n=46)	2.2	17.4	28.3	4.3	10.9	23.9	0.0	13.0
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=24)	12.5	20.8	29.2	4.2	4.2	16.7	0.0	12.5
	無職(n=78)	2.6	14.1	12.8	3.8	6.4	33.3	0.0	26.9
その他(n=32)	12.5	18.8	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	31.3	
通勤・通学先住所	自宅(n=40)	2.5	15.0	15.0	12.5	12.5	22.5	0.0	20.0
	野々市市内(n=136)	4.4	14.0	21.3	0.7	14.0	28.7	0.7	16.2
	金沢市内(n=205)	11.7	18.5	22.0	3.4	7.8	22.0	2.0	12.7
	白山市内(n=105)	6.7	21.0	21.9	3.8	10.5	18.1	1.0	17.1
	かほく市内(n=3)	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	津幡町内(n=3)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=52)	5.8	28.8	17.3	0.0	5.8	23.1	5.8	13.5
	通勤・通学をしていない(n=104)	3.8	16.3	19.2	1.9	9.6	31.7	0.0	17.3

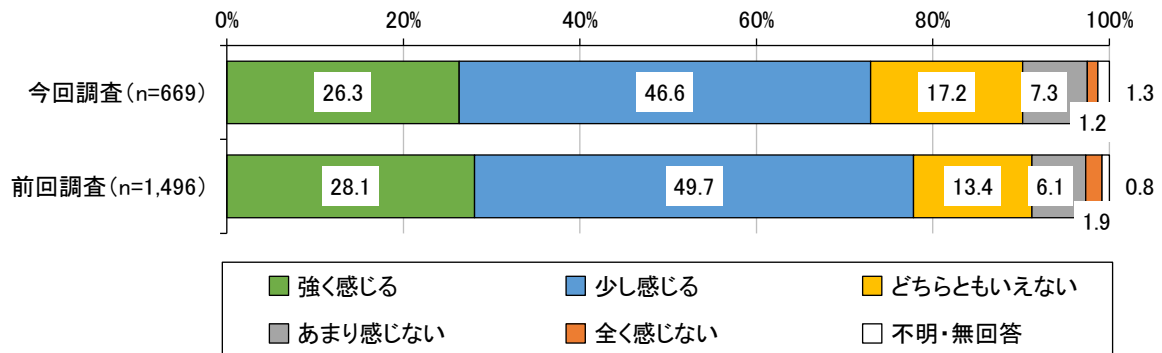
※ 通勤・通学先住所における「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

2 野々市市への印象について

問9 あなたは野々市市に誇りや愛着を感じますか。(あてはまる番号1つに○)

「少し感じる」が46.6%と最も高く、次いで「強く感じる」が26.3%、「どちらともいえない」が17.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。

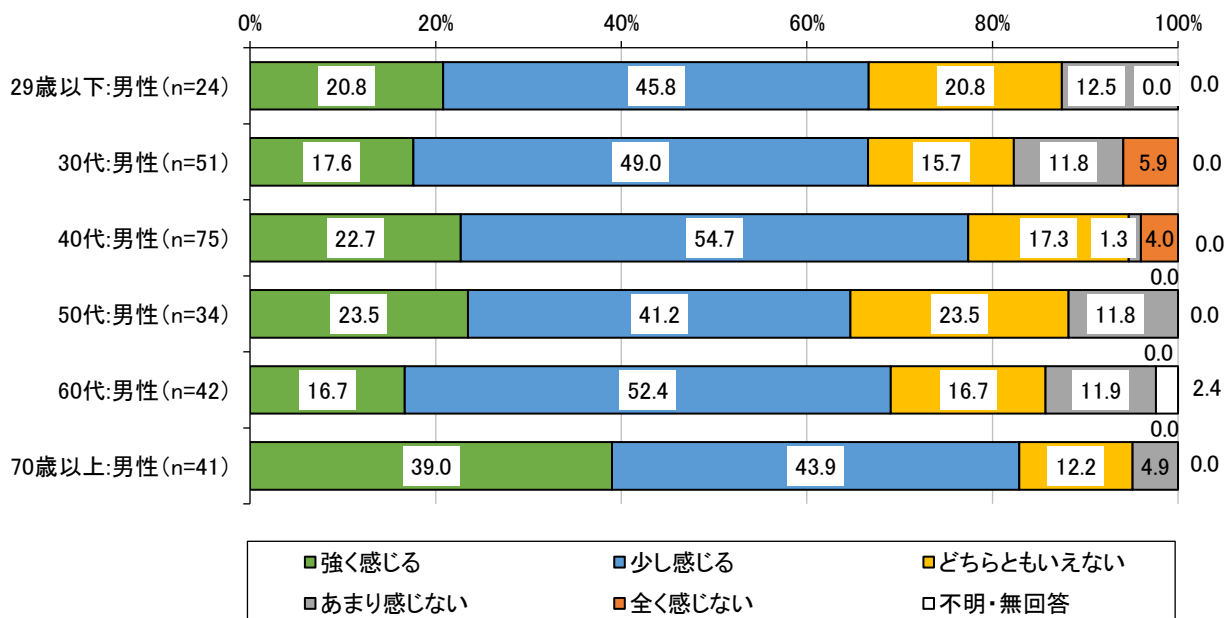


男性の年齢別にみると、70歳以上では「強く感じる」が39.0%と他の年代と比べて高くなっています。一方、40代と70歳以上を除いた年代では、「あまり感じない」が1割程度となっています。

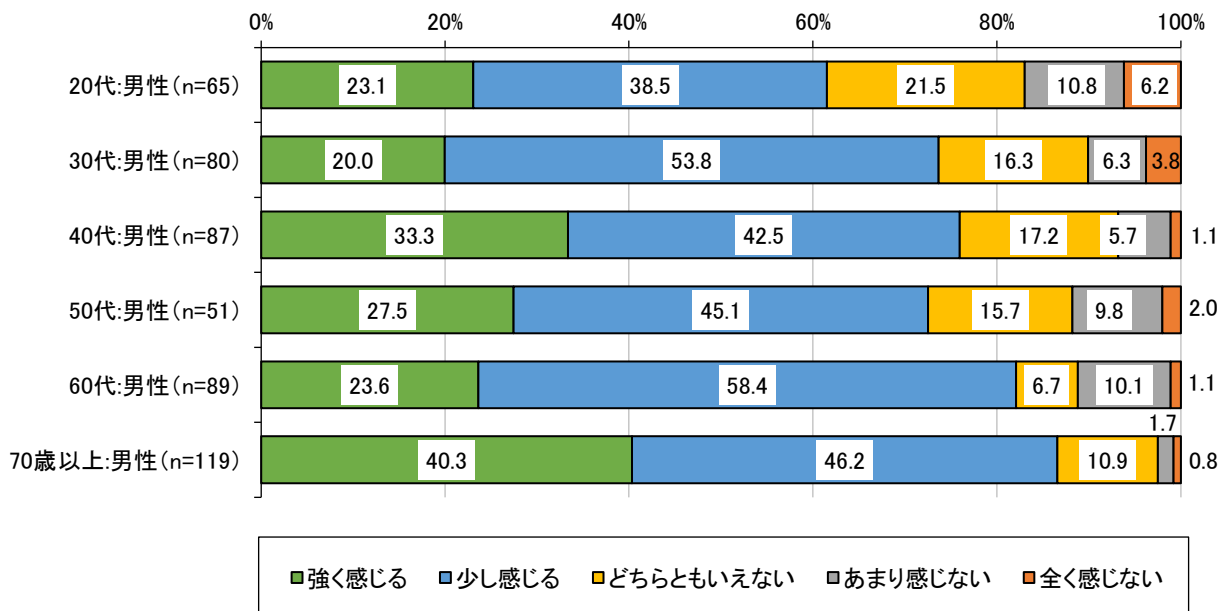
前回調査と比較すると、「強く感じる」が、40代では10.6ポイント、60代では6.9ポイント減少しています。また、「あまり感じない」が、30代では5.5ポイント増加しています。

■性別・年齢別クロス

【男性 今回調査】



【男性 前回調査】

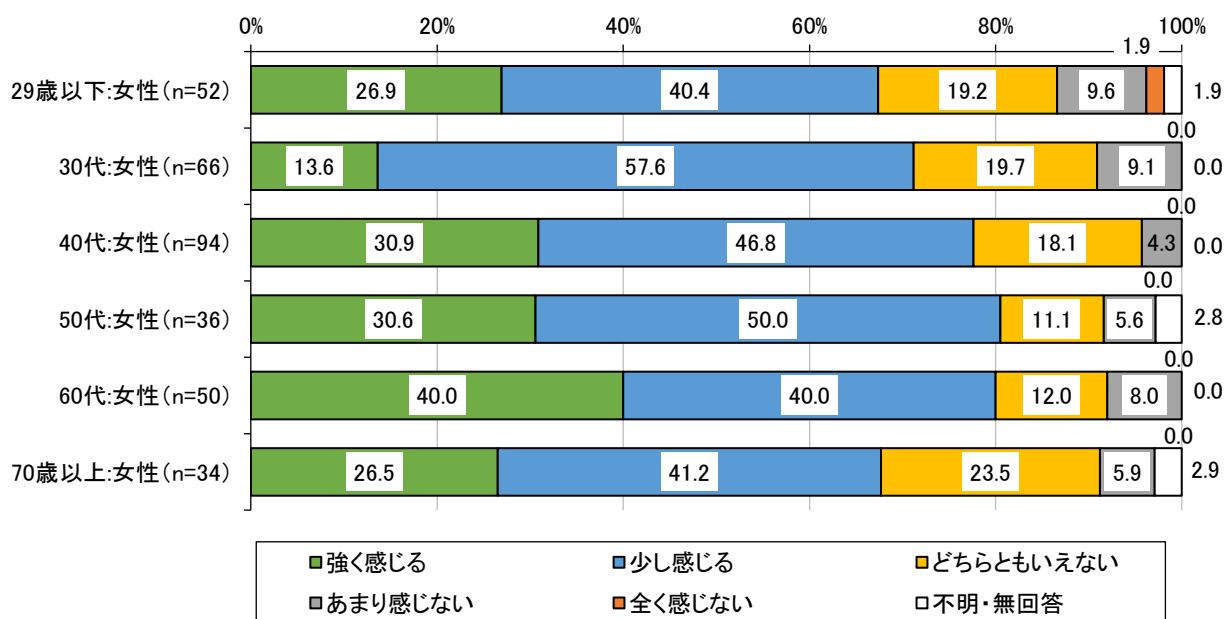


女性の年齢別にみると、60代では「強く感じる」が40.0%と他の年代と比べて高くなっています。一方、29歳以下と30代では「あまり感じない」が1割程度となっています。

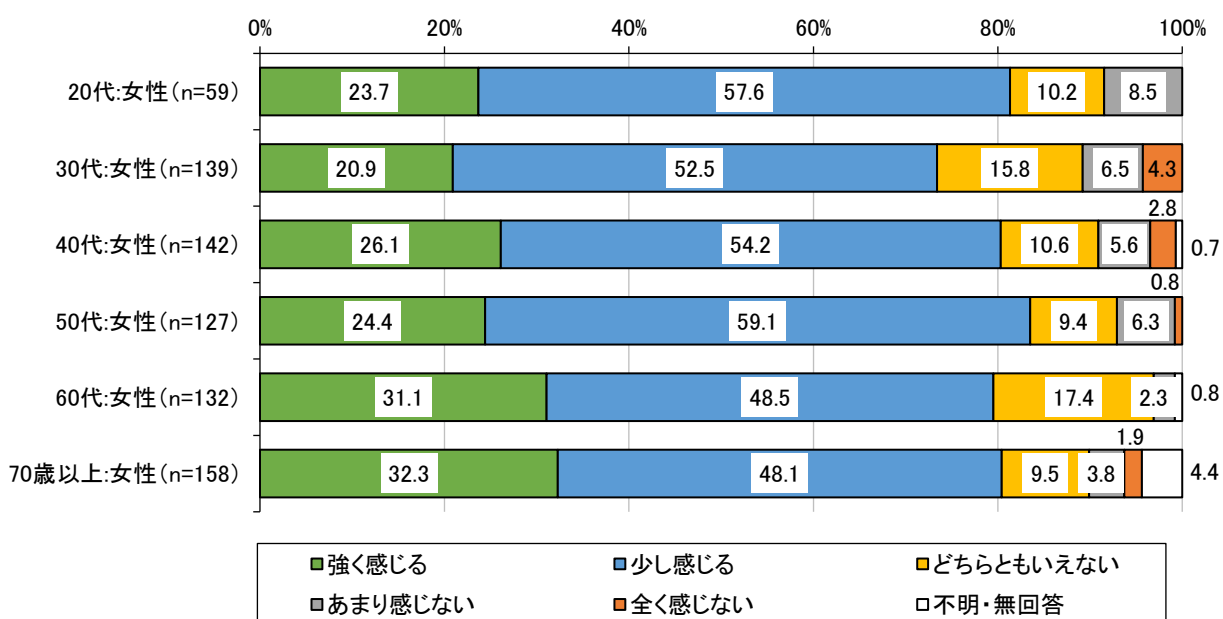
前回調査と比較すると、「強く感じる」が、30代では7.3ポイント、70歳以上では5.8ポイント減少しています。一方、50代では6.2ポイント、60代では8.9ポイント増加しています。また、「あまり感じない」が、60代では5.7ポイント増加しています。

■ 性別・年齢別クロス

【女性 今回調査】



【女性 前回調査】



居住年数別にみると、「生まれた時から現在まで」は「強く感じる」が43.0%と最も高くなっています。

同居家族別にみると、「高校生」は「強く感じる」が40.9%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」は「どちらともいえない」「あまり感じない」ともに28.6%となっています。また、「県外に移りたい」は「あまり感じない」が57.1%と最も高くなっています。

前回調査と比較すると、居住年数の「10～19年前に転入」「5～9年前に転入」で「強く感じる」の割合が増加し、2番目に高くなっています。一方、居住意向の「近くの市町へ移りたい」では「少し感じる」が20.0ポイント減少しています。

■属性別クロス 今回調査

単位：%		強く感じる	少し感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	不明・無回答
全体 (n=669)		26.3	46.6	17.2	7.3	1.2	1.3
居住地区	本町地区 (n=141)	25.5	46.8	18.4	6.4	2.1	0.7
	富奥地区 (n=251)	27.1	47.8	16.7	7.6	0.4	0.4
	郷地区 (n=138)	26.1	45.7	18.1	8.7	1.4	0.0
	押野地区 (n=131)	26.0	47.3	16.8	6.9	1.5	1.5
居住年数	生まれた時から現在まで (n=93)	43.0	40.9	8.6	5.4	1.1	1.1
	20年以上前に転入 (n=221)	31.2	46.2	15.8	5.4	0.5	0.9
	10～19年前に転入 (n=148)	22.3	50.7	18.9	6.8	0.7	0.7
	5～9年前に転入 (n=69)	21.7	47.8	20.3	10.1	0.0	0.0
	0～4年前に転入 (n=115)	12.2	47.8	24.3	11.3	4.3	0.0
	その他 (n=17)	29.4	47.1	11.8	11.8	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし (n=69)	18.8	49.3	20.3	7.2	2.9	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=162)	33.3	39.5	17.9	8.0	1.2	0.0
	二世帯同居(親(あなた)と子ども) (n=287)	25.4	48.8	16.7	7.3	1.0	0.7
	二世帯同居(親と子ども(あなた)) (n=76)	21.1	52.6	18.4	6.6	0.0	1.3
	三世帯同居 (n=47)	31.9	51.1	14.9	2.1	0.0	0.0
	その他 (n=19)	26.3	42.1	10.5	15.8	5.3	0.0
同居家族	未就学の子ども (n=97)	17.5	58.8	14.4	7.2	2.1	0.0
	小学生 (n=119)	20.2	52.9	18.5	8.4	0.0	0.0
	中学生 (n=73)	31.5	50.7	13.7	4.1	0.0	0.0
	高校生 (n=66)	40.9	36.4	16.7	6.1	0.0	0.0
	大学生・専門学校生 (n=44)	31.8	40.9	15.9	9.1	0.0	2.3
	65～74歳の方 (n=125)	31.2	46.4	13.6	7.2	0.0	1.6
	75歳以上の方 (n=100)	28.0	52.0	15.0	4.0	1.0	0.0
	該当する人はいない (n=188)	23.4	44.7	20.7	8.0	2.7	0.5

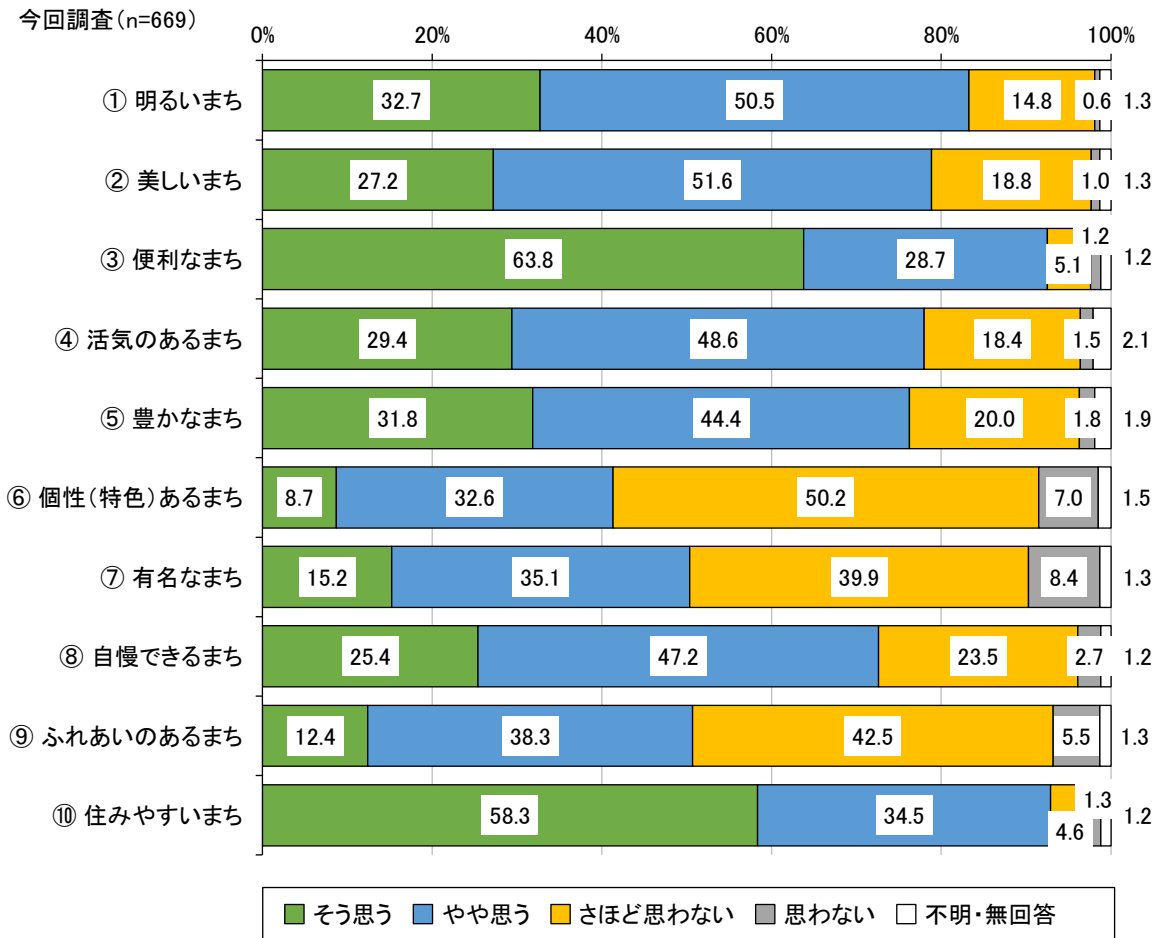
単位：%		強く感じる	少し感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	不明・無回答
職業	学生(大学・大学院、専門学校等)(n=18)	33.3	33.3	11.1	16.7	0.0	5.6
	農林業を自営(n=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=37)	27.0	45.9	16.2	10.8	0.0	0.0
	会社員・公務員(正規雇用)(n=296)	21.6	51.0	18.6	6.1	2.4	0.3
	パート・アルバイト(n=126)	31.7	41.3	17.5	9.5	0.0	0.0
	家事専業(n=46)	37.0	41.3	17.4	4.3	0.0	0.0
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=24)	16.7	50.0	20.8	12.5	0.0	0.0
	無職(n=78)	30.8	41.0	15.4	9.0	1.3	2.6
	その他(n=32)	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	41.7	45.7	8.7	2.3	0.7	1.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	16.2	52.8	21.7	7.2	0.9	1.3
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	23.1	46.2	23.1	0.0	7.7	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	7.1	21.4	28.6	28.6	0.0	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	14.3	28.6	57.1	0.0	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	10.5	57.9	13.2	13.2	5.3	0.0
	わからない(n=41)	12.2	24.4	48.8	12.2	0.0	2.4

■属性別クロス 前回調査

単位：%		強く感じる	少し感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない
全体 (n=1,496)		28.1	49.7	13.4	6.1	1.9
居住地区	本町地区 (n=363)	30.6	48.2	12.7	6.1	1.4
	富奥地区 (n=552)	29.9	50.0	12.7	5.8	1.1
	郷地区 (n=293)	25.3	51.5	15.0	5.1	2.4
	押野地区 (n=265)	24.2	49.8	14.3	7.2	3.4
居住年数	生まれたときから現在まで (n=178)	51.7	37.6	5.6	3.4	1.1
	20年以上前に転入 (n=648)	31.8	50.6	10.5	4.9	1.2
	10～19年前に転入 (n=255)	19.2	53.3	20.8	5.9	0.4
	5～9年前に転入 (n=183)	12.6	55.7	16.9	9.8	3.8
	0～4年前に転入 (n=175)	12.6	51.4	19.4	10.3	5.7
	その他 (n=37)	48.6	37.8	5.4	5.4	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい (n=772)	43.1	45.9	7.1	2.6	0.4
	当分の間今の場所に住み続けたい (n=470)	13.6	58.5	19.8	6.8	1.1
	市内の別の場所に移りたい (n=24)	16.7	58.3	25.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい (n=29)	3.4	41.4	17.2	17.2	20.7
	県内のどこかへ移りたい (n=9)	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1
	県外に移りたい (n=29)	3.4	24.1	17.2	27.6	24.1
	転勤等、仕事の都合による (n=64)	7.8	43.8	20.3	23.4	4.7
	わからない (n=77)	10.4	51.9	24.7	10.4	2.6

問 10 野々市市はどんなまちだと思いますか。①～⑩の各項目について、お考えに近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

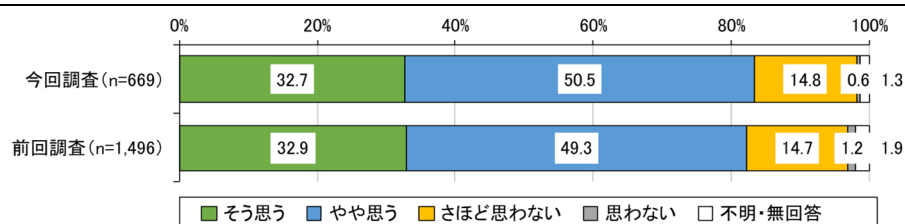
「そう思う」についてみると、「③便利なまち」が63.8%で最も高く、次いで「⑩住みやすいまち」が58.3%、「①明るいまち」が32.7%となっています。



問 10 - ① 明るいまち

「やや思う」が 50.5%と最も高く、次いで「そう思う」が 32.7%、「さほど思わない」が 14.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



年齢別にみると、「29歳以下男性」「70歳以上男性」「50代女性」では「そう思う」の割合が最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が 63.6%と最も高くなっており、「あまり感じない」では「さほど思わない」が 51.0%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「市内の別の場所に移りたい」では「そう思う」が 46.2%と最も高くなっています。また、「近くの市町へ移りたい」「県外に移りたい」では、「さほど思わない」がともに 50.0%と最も高くなっています。

■属性別クロス

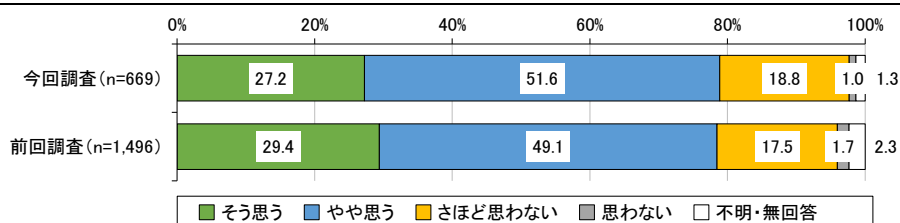
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		32.7	50.5	14.8	0.6	1.3
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	41.7	29.2	29.2	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	37.3	43.1	17.6	2.0	0.0
	40代:男性 (n=75)	30.7	46.7	21.3	1.3	0.0
	50代:男性 (n=34)	29.4	52.9	14.7	0.0	2.9
	60代:男性 (n=42)	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	43.9	41.5	12.2	0.0	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	28.8	57.7	13.5	0.0	0.0
	30代:女性 (n=66)	34.8	42.4	21.2	1.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	35.1	54.3	8.5	1.1	1.1
	50代:女性 (n=36)	47.2	44.4	8.3	0.0	0.0
	60代:女性 (n=50)	30.0	58.0	12.0	0.0	0.0
70歳以上:女性 (n=34)	32.4	58.8	5.9	0.0	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	37.6	44.0	14.9	2.8	0.7
	富奥地区 (n=251)	30.7	55.0	14.3	0.0	0.0
	郷地区 (n=138)	35.5	48.6	15.2	0.0	0.7
	押野地区 (n=131)	29.8	52.7	16.0	0.0	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	29.0	53.8	17.2	0.0	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	33.0	54.8	11.8	0.5	0.0
	10～19年前に転入(n=148)	33.1	54.1	10.1	1.4	1.4
	5～9年前に転入(n=69)	31.9	43.5	21.7	1.4	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	39.1	40.0	20.9	0.0	0.0
	その他(n=17)	17.6	58.8	17.6	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	30.4	52.2	15.9	0.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	38.9	45.1	15.4	0.0	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	33.8	51.2	13.6	1.0	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	26.3	57.9	15.8	0.0	0.0
	三世帯同居(n=47)	34.0	51.1	14.9	0.0	0.0
	その他(n=19)	10.5	63.2	21.1	5.3	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	41.2	39.2	16.5	2.1	1.0
	小学生(n=119)	35.3	47.9	16.8	0.0	0.0
	中学生(n=73)	30.1	57.5	11.0	0.0	1.4
	高校生(n=66)	47.0	40.9	9.1	1.5	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	29.5	54.5	15.9	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	26.4	54.4	18.4	0.0	0.8
	75歳以上の方(n=100)	31.0	50.0	16.0	1.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	31.9	54.3	13.8	0.0	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	63.6	31.3	4.5	0.0	0.6
	少し感じる(n=312)	27.2	61.2	10.9	0.0	0.6
	どちらともいえない(n=115)	15.7	60.0	23.5	0.9	0.0
	あまり感じない(n=49)	6.1	40.8	51.0	2.0	0.0
	全く感じない(n=8)	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	38.3	51.3	8.0	0.3	2.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	33.2	46.3	26.8	0.0	2.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	46.2	38.5	15.4	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	35.7	50.0	0.0	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	42.9	50.0	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	21.1	50.0	28.9	0.0	0.0
わからない(n=41)	24.4	46.3	26.8	0.0	2.4	

問 10 - ② 美しいまち

「やや思う」が 51.6%と最も高く、次いで「そう思う」が 27.2%、「さほど思わない」が 18.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下男性」では、「そう思う」「やや思う」とともに 41.7%となっています。また、「29歳以下女性」では、「そう思う」「やや思う」とともに 42.3%となっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が 55.1%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「やや思う」「さほど思わない」とともに 42.9%となっています。

■属性別クロス

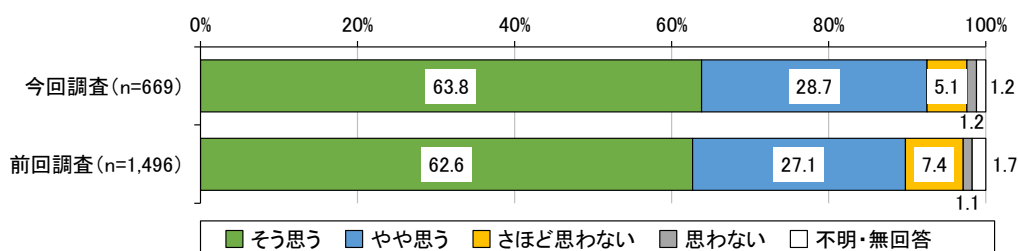
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		27.2	51.6	18.8	1.0	1.3
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	29.4	51.0	15.7	3.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	30.7	37.3	32.0	0.0	0.0
	50代:男性 (n=34)	17.6	64.7	14.7	0.0	2.9
	60代:男性 (n=42)	11.9	61.9	23.8	2.4	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	31.7	43.9	19.5	2.4	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	42.3	42.3	15.4	0.0	0.0
	30代:女性 (n=66)	30.3	51.5	16.7	1.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	24.5	57.4	16.0	1.1	1.1
	50代:女性 (n=36)	25.0	61.1	13.9	0.0	0.0
60代:女性 (n=50)	24.0	54.0	22.0	0.0	0.0	
70歳以上:女性 (n=34)	26.5	58.8	8.8	2.9	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	28.4	51.8	17.0	2.1	0.7
	富奥地区 (n=251)	25.5	54.6	18.7	1.2	0.0
	郷地区 (n=138)	27.5	50.7	20.3	0.7	0.7
	押野地区 (n=131)	29.8	48.9	19.8	0.0	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	31.2	45.2	22.6	1.1	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	24.0	58.4	17.2	0.5	0.0
	10～19年前に転入(n=148)	24.3	54.7	17.6	2.0	1.4
	5～9年前に転入(n=69)	30.4	46.4	18.8	2.9	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	33.0	44.3	22.6	0.0	0.0
	その他(n=17)	29.4	52.9	11.8	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	31.9	52.2	14.5	0.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	29.6	45.1	23.5	1.2	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	25.8	55.1	17.4	1.4	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	25.0	52.6	22.4	0.0	0.0
	三世帯同居(n=47)	34.0	51.1	12.8	2.1	0.0
	その他(n=19)	15.8	57.9	26.3	0.0	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	30.9	51.5	15.5	1.0	1.0
	小学生(n=119)	30.3	47.1	21.0	1.7	0.0
	中学生(n=73)	24.7	58.9	12.3	2.7	1.4
	高校生(n=66)	37.9	50.0	7.6	3.0	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	38.6	50.0	11.4	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	24.0	51.2	22.4	1.6	0.8
	75歳以上の方(n=100)	21.0	54.0	21.0	2.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	26.6	53.7	19.1	0.5	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	55.1	37.5	6.8	0.0	0.6
	少し感じる(n=312)	22.4	59.3	17.3	0.3	0.6
	どちらともいえない(n=115)	13.0	54.8	29.6	2.6	0.0
	あまり感じない(n=49)	0.0	55.1	40.8	4.1	0.0
	全く感じない(n=8)	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	34.0	51.3	11.7	1.0	2.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	22.6	53.6	23.4	0.4	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	30.8	53.8	15.4	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	42.9	42.9	0.0	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	78.6	7.1	14.3	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	36.8	34.2	28.9	0.0	0.0
	わからない(n=41)	17.1	51.2	29.3	0.0	2.4

問 10 - ③ 便利なまち

「そう思う」が63.8%と最も高く、次いで「やや思う」が28.7%、「さほど思わない」が5.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



誇り・愛着別にみると、「強く感じる」「少し感じる」では、「そう思う」の割合が最も高くなっています。

居留意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」「県外に移りたい」とともに「やや思う」の割合が最も高くなっています。

■属性別クロス

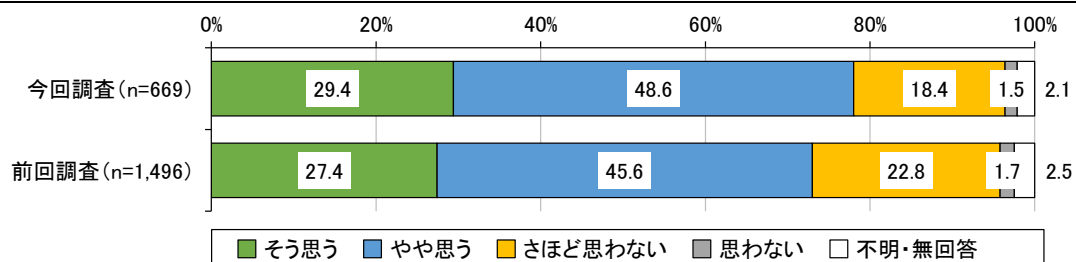
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		63.8	28.7	5.1	1.2	1.2
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	62.5	20.8	16.7	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0
	40代:男性 (n=75)	64.0	30.7	4.0	1.3	0.0
	50代:男性 (n=34)	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0
	60代:男性 (n=42)	47.6	42.9	7.1	2.4	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	68.3	19.5	7.3	2.4	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	63.5	32.7	0.0	3.8	0.0
	30代:女性 (n=66)	68.2	25.8	4.5	1.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	71.3	24.5	2.1	1.1	1.1
	50代:女性 (n=36)	66.7	30.6	2.8	0.0	0.0
	60代:女性 (n=50)	64.0	32.0	2.0	2.0	0.0
70歳以上:女性 (n=34)	61.8	29.4	5.9	0.0	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	62.4	27.0	8.5	1.4	0.7
	富奥地区 (n=251)	62.5	29.9	5.6	1.6	0.4
	郷地区 (n=138)	67.4	28.3	2.9	1.4	0.0
	押野地区 (n=131)	65.6	30.5	3.1	0.0	0.8

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	64.5	30.1	4.3	1.1	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	60.6	31.7	5.9	1.4	0.5
	10～19年前に転入(n=148)	64.9	29.7	2.7	1.4	1.4
	5～9年前に転入(n=69)	75.4	15.9	8.7	0.0	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	64.3	28.7	5.2	1.7	0.0
	その他(n=17)	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	59.4	30.4	7.2	1.4	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	64.8	27.2	6.2	1.2	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	64.1	30.3	4.2	1.0	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	64.5	30.3	2.6	2.6	0.0
	三世帯同居(n=47)	74.5	25.5	0.0	0.0	0.0
	その他(n=19)	57.9	21.1	21.1	0.0	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	72.2	22.7	4.1	0.0	1.0
	小学生(n=119)	68.9	26.9	4.2	0.0	0.0
	中学生(n=73)	69.9	26.0	2.7	0.0	1.4
	高校生(n=66)	78.8	15.2	3.0	1.5	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	63.6	29.5	6.8	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	62.4	29.6	4.8	2.4	0.8
	75歳以上の方(n=100)	68.0	26.0	5.0	0.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	61.7	30.3	5.9	2.1	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	86.4	12.5	0.0	0.0	1.1
	少し感じる(n=312)	65.4	28.2	5.4	1.0	0.0
	どちらともいえない(n=115)	44.3	45.2	8.7	1.7	0.0
	あまり感じない(n=49)	34.7	49.0	14.3	2.0	0.0
	全く感じない(n=8)	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	74.7	20.3	2.7	1.0	1.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	59.6	35.7	3.8	0.4	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	21.4	50.0	14.3	0.0	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	57.9	21.1	15.8	5.3	0.0
	わからない(n=41)	43.9	39.0	14.6	0.0	2.4

問 10 - ④ 活気のあるまち

「やや思う」が48.6%と最も高く、次いで「そう思う」が29.4%、「さほど思わない」が18.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「70歳以上男性」「50代女性」は「そう思う」の割合が最も高くなっています。一方、「29歳以下男性」は「さほど思わない」の割合が最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が51.7%と最も高くなっています。一方、「あまり感じない」では「さほど思わない」が49.0%と最も高くなっています。

■属性別クロス

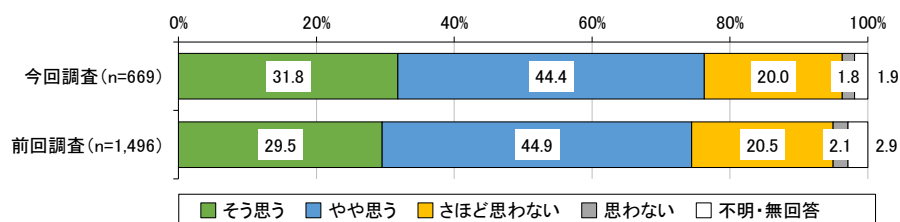
単位: %		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		29.4	48.6	18.4	1.5	2.1
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	29.2	33.3	37.5	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	33.3	45.1	17.6	3.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	28.0	50.7	18.7	1.3	1.3
	50代:男性 (n=34)	17.6	55.9	23.5	2.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	21.4	54.8	19.0	0.0	4.8
	70歳以上:男性 (n=41)	39.0	34.1	22.0	2.4	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	30.8	51.9	17.3	0.0	0.0
	30代:女性 (n=66)	31.8	43.9	22.7	1.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	29.8	51.1	16.0	1.1	2.1
	50代:女性 (n=36)	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0
60代:女性 (n=50)	24.0	60.0	12.0	2.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	26.5	58.8	11.8	0.0	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	33.3	46.8	14.2	2.8	2.8
	富奥地区 (n=251)	30.7	48.6	18.3	1.6	0.8
	郷地区 (n=138)	29.0	55.1	15.2	0.7	0.0
	押野地区 (n=131)	24.4	45.0	27.5	0.8	2.3

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	29.0	47.3	19.4	2.2	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	30.8	52.0	15.4	0.9	0.9
	10～19年前に転入(n=148)	23.6	54.1	17.6	2.7	2.0
	5～9年前に転入(n=69)	26.1	47.8	24.6	1.4	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	38.3	39.1	21.7	0.9	0.0
	その他(n=17)	29.4	41.2	17.6	0.0	11.8
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	23.2	56.5	18.8	0.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	35.2	41.4	20.4	1.9	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	30.7	50.2	16.7	1.4	1.0
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	27.6	48.7	19.7	1.3	2.6
	三世帯同居(n=47)	25.5	55.3	17.0	2.1	0.0
	その他(n=19)	15.8	52.6	26.3	0.0	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	33.0	46.4	17.5	1.0	2.1
	小学生(n=119)	27.7	52.1	18.5	0.0	1.7
	中学生(n=73)	26.0	54.8	16.4	0.0	2.7
	高校生(n=66)	40.9	40.9	13.6	3.0	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	34.1	50.0	15.9	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	26.4	49.6	16.8	3.2	4.0
	75歳以上の方(n=100)	27.0	53.0	16.0	1.0	3.0
	該当する人はいない(n=188)	31.9	44.1	22.3	1.6	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	51.7	40.9	6.3	0.0	1.1
	少し感じる(n=312)	28.2	54.8	15.1	0.6	1.3
	どちらともいえない(n=115)	13.0	50.4	32.2	3.5	0.9
	あまり感じない(n=49)	6.1	38.8	49.0	6.1	0.0
	全く感じない(n=8)	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	38.7	48.3	9.3	1.0	2.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	25.1	52.3	20.4	0.9	1.3
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	30.8	46.2	23.1	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	42.9	42.9	0.0	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	28.6	64.3	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	23.7	36.8	39.5	0.0	0.0
	わからない(n=41)	19.5	46.3	24.4	7.3	2.4

問 10 - ⑤ 豊かなまち

「やや思う」が44.4%と最も高く、次いで「そう思う」が31.8%、「さほど思わない」が20.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、男女ともに「29歳以下」では「そう思う」の割合が最も高くなっています。居住年数別にみると、「生まれた時から現在まで」「5～9年前に転入」では「そう思う」の割合が最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が59.1%と最も高くなっています。一方、「あまり感じない」では「さほど思わない」が46.9%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「ずっと今の場所に住み続けたい」では「そう思う」「やや思う」とともに42.0%となっています。一方、「近くの市町へ移りたい」では「さほど思わない」が42.9%となっています。

■属性別クロス

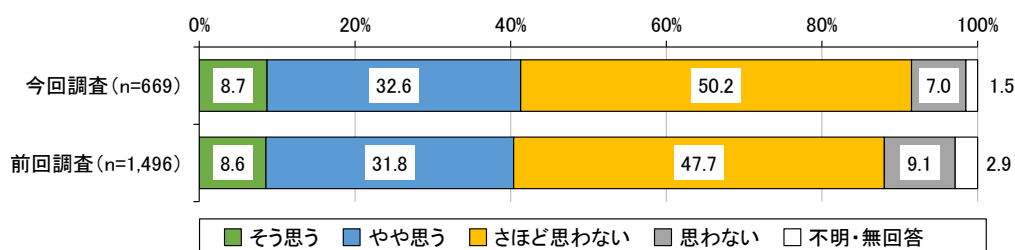
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		31.8	44.4	20.0	1.8	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	37.3	43.1	15.7	3.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	34.7	44.0	21.3	0.0	0.0
	50代:男性 (n=34)	17.6	61.8	20.6	0.0	0.0
	60代:男性 (n=42)	19.0	47.6	31.0	2.4	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	31.7	39.0	17.1	4.9	7.3
	29歳以下:女性 (n=52)	42.3	36.5	19.2	0.0	1.9
	30代:女性 (n=66)	36.4	42.4	19.7	1.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	31.9	48.9	14.9	3.2	1.1
	50代:女性 (n=36)	30.6	50.0	19.4	0.0	0.0
	60代:女性 (n=50)	34.0	42.0	18.0	2.0	4.0
70歳以上:女性 (n=34)	26.5	52.9	17.6	0.0	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	35.5	41.1	19.1	2.8	1.4
	富奥地区 (n=251)	30.3	47.0	19.1	2.0	1.6
	郷地区 (n=138)	37.0	44.9	16.7	1.4	0.0
	押野地区 (n=131)	26.7	44.3	26.7	0.8	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	36.6	32.3	24.7	4.3	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	29.9	45.2	23.5	0.5	0.9
	10～19年前に転入(n=148)	27.7	53.4	14.2	2.7	2.0
	5～9年前に転入(n=69)	40.6	39.1	17.4	2.9	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	36.5	43.5	19.1	0.9	0.0
	その他(n=17)	11.8	64.7	17.6	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	33.3	50.7	14.5	0.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	29.0	44.4	23.5	1.2	1.9
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	33.4	46.3	18.8	1.0	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	38.2	32.9	23.7	3.9	1.3
	三世帯同居(n=47)	27.7	57.4	8.5	4.3	2.1
	その他(n=19)	26.3	21.1	42.1	5.3	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	34.0	44.3	18.6	1.0	2.1
	小学生(n=119)	31.1	49.6	16.0	2.5	0.8
	中学生(n=73)	34.2	50.7	11.0	2.7	1.4
	高校生(n=66)	36.4	43.9	15.2	3.0	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	38.6	50.0	11.4	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	30.4	38.4	24.0	4.0	3.2
	75歳以上の方(n=100)	26.0	46.0	23.0	3.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	33.5	44.7	20.7	0.5	0.5
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	59.1	32.4	6.8	0.6	1.1
	少し感じる(n=312)	27.2	51.6	19.6	0.3	1.3
	どちらともいえない(n=115)	17.4	50.4	27.0	4.3	0.9
	あまり感じない(n=49)	6.1	38.8	46.9	8.2	0.0
	全く感じない(n=8)	12.5	12.5	62.5	12.5	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	42.0	42.0	11.7	1.7	2.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	26.8	45.1	27.2	0.4	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	14.3	21.4	42.9	7.1	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	50.0	42.9	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	28.9	50.0	21.1	0.0	0.0
	わからない(n=41)	12.2	51.2	26.8	7.3	2.4

問 10 - ⑥ 個性（特色）あるまち

「さほど思わない」が50.2%と最も高く、次いで「やや思う」が32.6%、「そう思う」が8.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「30代男性」「29歳以下女性」では、「やや思う」がそれぞれ41.2%、44.2%と最も高くなっています。

家族構成別にみると、「ひとり暮らし」では、「やや思う」が40.6%と最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では、「やや思う」が38.6%と最も高くなっています。

■属性別クロス

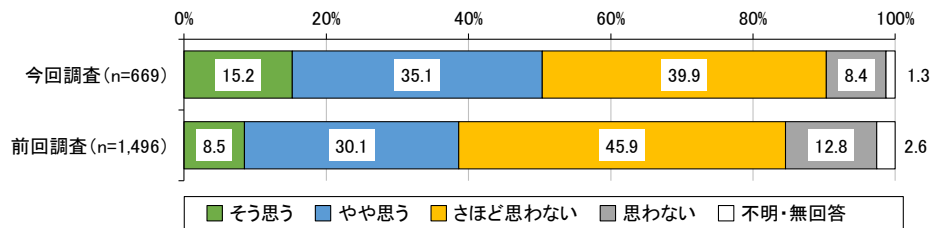
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		8.7	32.6	50.2	7.0	1.5
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	8.3	37.5	41.7	12.5	0.0
	30代:男性 (n=51)	7.8	41.2	35.3	15.7	0.0
	40代:男性 (n=75)	6.7	24.0	61.3	8.0	0.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	29.4	58.8	5.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	7.1	21.4	59.5	9.5	2.4
	70歳以上:男性 (n=41)	4.9	39.0	48.8	4.9	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	13.5	44.2	38.5	3.8	0.0
	30代:女性 (n=66)	4.5	33.3	57.6	4.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	8.5	33.0	47.9	9.6	1.1
	50代:女性 (n=36)	19.4	27.8	52.8	0.0	0.0
60代:女性 (n=50)	10.0	34.0	52.0	4.0	0.0	
70歳以上:女性 (n=34)	8.8	38.2	44.1	5.9	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	13.5	29.8	46.1	9.2	1.4
	富奥地区 (n=251)	7.6	33.5	51.4	7.6	0.0
	郷地区 (n=138)	5.8	38.4	48.6	6.5	0.7
	押野地区 (n=131)	8.4	29.8	55.7	4.6	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	7.5	26.9	55.9	9.7	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	10.4	34.4	48.4	6.3	0.5
	10～19年前に転入(n=148)	8.1	35.1	49.3	5.4	2.0
	5～9年前に転入(n=69)	7.2	29.0	55.1	8.7	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	8.7	37.4	46.1	7.8	0.0
	その他(n=17)	5.9	11.8	70.6	5.9	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	8.7	40.6	39.1	8.7	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	9.9	34.0	48.1	7.4	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	9.1	32.1	52.3	6.3	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	7.9	27.6	55.3	7.9	1.3
	三世帯同居(n=47)	6.4	31.9	55.3	6.4	0.0
	その他(n=19)	5.3	26.3	57.9	10.5	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	6.2	36.1	52.6	4.1	1.0
	小学生(n=119)	5.0	32.8	52.1	10.1	0.0
	中学生(n=73)	9.6	26.0	50.7	12.3	1.4
	高校生(n=66)	16.7	27.3	48.5	6.1	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	20.5	36.4	36.4	6.8	0.0
	65～74歳の方(n=125)	9.6	30.4	51.2	7.2	1.6
	75歳以上の方(n=100)	4.0	33.0	54.0	7.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	9.6	33.0	50.5	6.9	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	25.6	38.6	32.4	2.8	0.6
	少し感じる(n=312)	3.5	35.6	54.8	5.1	1.0
	どちらともいえない(n=115)	1.7	27.8	58.3	12.2	0.0
	あまり感じない(n=49)	0.0	12.2	71.4	16.3	0.0
	全く感じない(n=8)	0.0	12.5	37.5	50.0	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	13.3	35.7	45.7	3.3	2.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	6.0	30.2	57.0	6.4	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	7.7	46.2	46.2	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	57.1	28.6	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	5.3	31.6	42.1	21.1	0.0
	わからない(n=41)	2.4	36.6	46.3	12.2	2.4

問 10 - ⑦ 有名なまち

「さほど思わない」が39.9%と最も高く、次いで「やや思う」が35.1%、「そう思う」が15.2%となっています。

前回調査と比較すると、「そう思う」は6.7ポイント増加しています。また、「さほど思わない」は6.0ポイント減少しています。



性別・年齢別にみると、男性の「30代」「50代」「60代」、女性の「30代」「70歳以上」では、「やや思う」の割合が最も高くなっています。

居住地区別にみると、「押野地区」では「やや思う」の割合が最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では、「やや思う」が39.2%と最も高くなっています。一方、「少し感じる」「どちらともいえない」「あまり感じない」では、「さほど思わない」の割合が最も高くなっています。

■属性別クロス

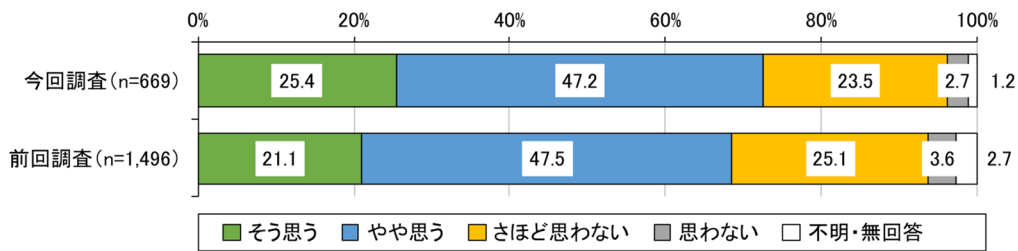
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体(n=669)		15.2	35.1	39.9	8.4	1.3
性別・年齢	29歳以下:男性(n=24)	8.3	33.3	50.0	8.3	0.0
	30代:男性(n=51)	19.6	35.3	35.3	9.8	0.0
	40代:男性(n=75)	18.7	29.3	38.7	13.3	0.0
	50代:男性(n=34)	14.7	38.2	35.3	11.8	0.0
	60代:男性(n=42)	9.5	38.1	35.7	16.7	0.0
	70歳以上:男性(n=41)	12.2	31.7	43.9	9.8	2.4
	29歳以下:女性(n=52)	19.2	34.6	40.4	5.8	0.0
	30代:女性(n=66)	16.7	39.4	36.4	7.6	0.0
居住地区	40代:女性(n=94)	10.6	39.4	42.6	6.4	1.1
	50代:女性(n=36)	22.2	36.1	38.9	2.8	0.0
	60代:女性(n=50)	10.0	36.0	48.0	6.0	0.0
	70歳以上:女性(n=34)	20.6	38.2	32.4	5.9	2.9
居住地区	本町地区(n=141)	14.9	36.2	39.7	8.5	0.7
	富奥地区(n=251)	15.1	33.1	41.4	10.0	0.4
	郷地区(n=138)	15.9	35.5	39.1	9.4	0.0
	押野地区(n=131)	15.3	39.7	38.9	4.6	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	12.9	29.0	47.3	10.8	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	14.0	40.3	39.4	6.3	0.0
	10～19年前に転入(n=148)	13.5	35.1	42.6	6.8	2.0
	5～9年前に転入(n=69)	23.2	30.4	34.8	11.6	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	16.5	36.5	37.4	9.6	0.0
	その他(n=17)	23.5	23.5	29.4	17.6	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	14.5	34.8	36.2	13.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	18.5	35.2	37.7	8.0	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	14.3	36.6	42.9	5.9	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	18.4	32.9	34.2	14.5	0.0
	三世帯同居(n=47)	8.5	38.3	42.6	8.5	2.1
	その他(n=19)	15.8	26.3	47.4	10.5	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	17.5	37.1	37.1	7.2	1.0
	小学生(n=119)	12.6	34.5	44.5	8.4	0.0
	中学生(n=73)	6.8	32.9	46.6	11.0	2.7
	高校生(n=66)	15.2	31.8	42.4	7.6	3.0
	大学生・専門学校生(n=44)	13.6	43.2	31.8	11.4	0.0
	65～74歳の方(n=125)	15.2	35.2	42.4	6.4	0.8
	75歳以上の方(n=100)	9.0	36.0	44.0	9.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	19.1	30.9	38.3	11.7	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	31.3	39.2	26.7	1.7	1.1
	少し感じる(n=312)	10.9	39.7	40.1	9.0	0.3
	どちらともいえない(n=115)	8.7	27.8	53.9	9.6	0.0
	あまり感じない(n=49)	2.0	16.3	59.2	22.4	0.0
	全く感じない(n=8)	25.0	12.5	25.0	37.5	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	19.3	38.3	33.3	7.0	2.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	12.8	36.6	45.1	5.5	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	23.1	53.8	23.1	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	21.4	50.0	14.3	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	13.2	18.4	47.4	21.1	0.0
	わからない(n=41)	9.8	29.3	43.9	14.6	2.4

問 10 - ⑧ 自慢できるまち

「やや思う」が47.2%と最も高く、次いで「そう思う」が25.4%、「さほど思わない」が23.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「70歳以上女性」では、「さほど思わない」の割合が最も高くなっています。誇り・愛着別にみると、誇り・愛着を感じている人ほど「そう思う」の割合が高い傾向にあり、誇り・愛着を感じていない人ほど「さほど思わない」の割合が高い傾向にあります。

居住意向別にみると、市外へ移りたいと考えている人ほど「さほど思わない」「思わない」の割合が高い傾向にあります。

■属性別クロス

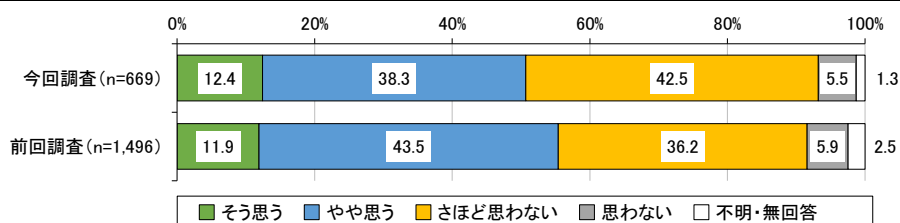
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		25.4	47.2	23.5	2.7	1.2
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	23.5	54.9	15.7	5.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	33.3	37.3	28.0	1.3	0.0
	50代:男性 (n=34)	17.6	58.8	20.6	2.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	11.9	52.4	28.6	7.1	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	26.8	41.5	24.4	4.9	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	32.7	50.0	17.3	0.0	0.0
	30代:女性 (n=66)	28.8	47.0	21.2	3.0	0.0
	40代:女性 (n=94)	23.4	52.1	21.3	2.1	1.1
	50代:女性 (n=36)	27.8	50.0	22.2	0.0	0.0
60代:女性 (n=50)	22.0	52.0	24.0	2.0	0.0	
70歳以上:女性 (n=34)	29.4	29.4	38.2	0.0	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	25.5	45.4	23.4	5.0	0.7
	富奥地区 (n=251)	21.9	51.0	24.3	2.8	0.0
	郷地区 (n=138)	29.0	47.1	21.7	2.2	0.0
	押野地区 (n=131)	29.0	43.5	25.2	0.8	1.5

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	29.0	46.2	20.4	4.3	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	24.0	44.3	29.4	2.3	0.0
	10～19年前に転入(n=148)	22.3	56.1	17.6	2.7	1.4
	5～9年前に転入(n=69)	30.4	37.7	26.1	5.8	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	28.7	48.7	21.7	0.9	0.0
	その他(n=17)	17.6	52.9	23.5	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	24.6	49.3	24.6	0.0	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	30.2	42.0	24.7	2.5	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	22.3	52.3	22.6	2.4	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	28.9	43.4	25.0	2.6	0.0
	三世帯同居(n=47)	27.7	48.9	19.1	4.3	0.0
	その他(n=19)	21.1	36.8	31.6	10.5	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=97)	22.7	55.7	18.6	2.1	1.0
	小学生(n=119)	21.8	52.9	23.5	1.7	0.0
	中学生(n=73)	24.7	50.7	19.2	4.1	1.4
	高校生(n=66)	33.3	39.4	21.2	4.5	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	29.5	54.5	15.9	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	24.8	39.2	31.2	4.0	0.8
	75歳以上の方(n=100)	26.0	48.0	22.0	3.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	26.6	47.3	23.4	2.7	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	63.1	30.7	5.7	0.0	0.6
	少し感じる(n=312)	16.7	63.8	18.6	0.6	0.3
	どちらともいえない(n=115)	6.1	41.7	47.0	5.2	0.0
	あまり感じない(n=49)	0.0	26.5	57.1	16.3	0.0
	全く感じない(n=8)	0.0	12.5	62.5	25.0	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	35.7	48.0	13.7	1.0	1.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	17.4	51.9	28.9	1.7	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	30.8	53.8	15.4	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	14.3	64.3	7.1	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	21.4	50.0	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	23.7	47.4	28.9	0.0	0.0
	わからない(n=41)	17.1	34.1	36.6	9.8	2.4

問 10 - ⑨ ふれあいのあるまち

「さほど思わない」が42.5%と最も高く、次いで「やや思う」が38.3%、「そう思う」が12.4%となっています。

前回調査と比較すると、「さほど思わない」は6.3ポイント増加しています。また、「やや思う」は5.2ポイント減少しています。



性別・年齢別にみると、男性の「40代」「50代」「70歳以上」、女性の「30代」「40代」「50代」では、「さほど思わない」の割合が最も高くなっています。

居住地区別にみると、「郷地区」では「やや思う」の割合が最も高くなっています。一方、その他の地区では「さほど思わない」の割合が最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、誇り・愛着を感じていない人ほど「さほど思わない」「思わない」の割合が高い傾向にあります。

居住意向別にみると、市外へ移りたいと考えている人ほど「さほど思わない」「思わない」の割合が高い傾向にあります。

■属性別クロス

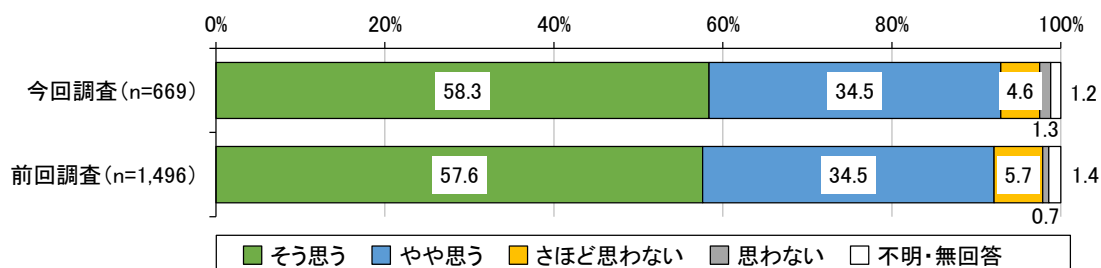
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		12.4	38.3	42.5	5.5	1.3
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	12.5	41.7	33.3	12.5	0.0
	30代:男性 (n=51)	11.8	47.1	35.3	5.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	16.0	24.0	54.7	5.3	0.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	41.2	44.1	5.9	2.9
	60代:男性 (n=42)	7.1	47.6	40.5	4.8	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	24.4	31.7	34.1	7.3	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	17.3	40.4	36.5	5.8	0.0
	30代:女性 (n=66)	10.6	36.4	48.5	4.5	0.0
	40代:女性 (n=94)	7.4	40.4	46.8	4.3	1.1
	50代:女性 (n=36)	25.0	19.4	50.0	5.6	0.0
60代:女性 (n=50)	8.0	50.0	38.0	4.0	0.0	
70歳以上:女性 (n=34)	20.6	41.2	35.3	2.9	0.0	
居住地区	本町地区 (n=141)	15.6	36.9	39.7	7.1	0.7
	富奥地区 (n=251)	9.6	41.4	43.0	5.2	0.8
	郷地区 (n=138)	13.0	40.6	39.9	6.5	0.0
	押野地区 (n=131)	13.0	32.8	49.6	3.8	0.8

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	12.9	39.8	43.0	4.3	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	13.1	41.2	40.7	4.5	0.5
	10～19年前に転入(n=148)	11.5	37.2	44.6	5.4	1.4
	5～9年前に転入(n=69)	11.6	37.7	43.5	7.2	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	13.9	33.9	43.5	8.7	0.0
	その他(n=17)	5.9	41.2	47.1	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	11.6	37.7	43.5	7.2	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	13.6	38.9	40.7	6.2	0.6
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	11.8	40.1	43.9	3.8	0.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	15.8	28.9	46.1	9.2	0.0
	三世帯同居(n=47)	8.5	48.9	38.3	2.1	2.1
	その他(n=19)	15.8	21.1	42.1	15.8	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	11.3	40.2	43.3	4.1	1.0
	小学生(n=119)	10.1	31.9	53.8	4.2	0.0
	中学生(n=73)	8.2	38.4	47.9	2.7	2.7
	高校生(n=66)	19.7	30.3	43.9	3.0	3.0
	大学生・専門学校生(n=44)	15.9	45.5	36.4	2.3	0.0
	65～74歳の方(n=125)	15.2	36.0	43.2	5.6	0.0
	75歳以上の方(n=100)	10.0	42.0	38.0	7.0	3.0
	該当する人はいない(n=188)	10.1	37.8	45.7	6.4	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	33.0	42.6	21.6	1.1	1.7
	少し感じる(n=312)	6.1	45.5	45.5	2.6	0.3
	どちらともいえない(n=42)	3.5	27.0	60.0	9.6	0.0
	あまり感じない(n=49)	2.0	16.3	55.1	26.5	0.0
	全く感じない(n=8)	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	19.0	43.7	33.3	1.7	2.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	8.1	36.2	50.6	5.1	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	7.7	46.2	46.2	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	57.1	28.6	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	21.4	42.9	35.7	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	5.3	28.9	52.6	13.2	0.0
	わからない(n=41)	9.8	36.6	43.9	9.8	0.0

問 10 - ⑩ 住みやすいまち

「そう思う」が58.3%と最も高く、次いで「やや思う」が34.5%、「さほど思わない」が4.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「70歳以上男性」では、「そう思う」の割合が7割を超えています。

居住意向別にみると、市外へ移りたい人でも「やや思う」の割合が高い傾向にあります。

前回調査と比較すると、「そう思う」の割合が、同居家族の「大学生・専門学校生」では13.3ポイント、居住意向の「近くの市町へ移りたい」では23.9ポイント減少しています。

■属性別クロス

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	不明・無回答
全体 (n=669)		58.3	34.5	4.6	1.3	1.2
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	56.9	39.2	3.9	0.0	0.0
	40代:男性 (n=75)	61.3	33.3	2.7	2.7	0.0
	50代:男性 (n=34)	47.1	41.2	8.8	2.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	52.4	45.2	0.0	2.4	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	73.2	19.5	4.9	2.4	0.0
	29歳以下:女性 (n=52)	63.5	28.8	5.8	1.9	0.0
	30代:女性 (n=66)	66.7	27.3	6.1	0.0	0.0
	40代:女性 (n=94)	54.3	38.3	4.3	1.1	2.1
	50代:女性 (n=36)	63.9	33.3	2.8	0.0	0.0
	60代:女性 (n=50)	52.0	42.0	4.0	2.0	0.0
	70歳以上:女性 (n=34)	58.8	29.4	8.8	0.0	2.9
居住地区	本町地区 (n=141)	53.9	38.3	6.4	0.7	0.7
	富奥地区 (n=251)	58.6	35.1	4.8	1.6	0.0
	郷地区 (n=138)	59.4	34.8	3.6	2.2	0.0
	押野地区 (n=131)	62.6	31.3	3.8	0.8	1.5

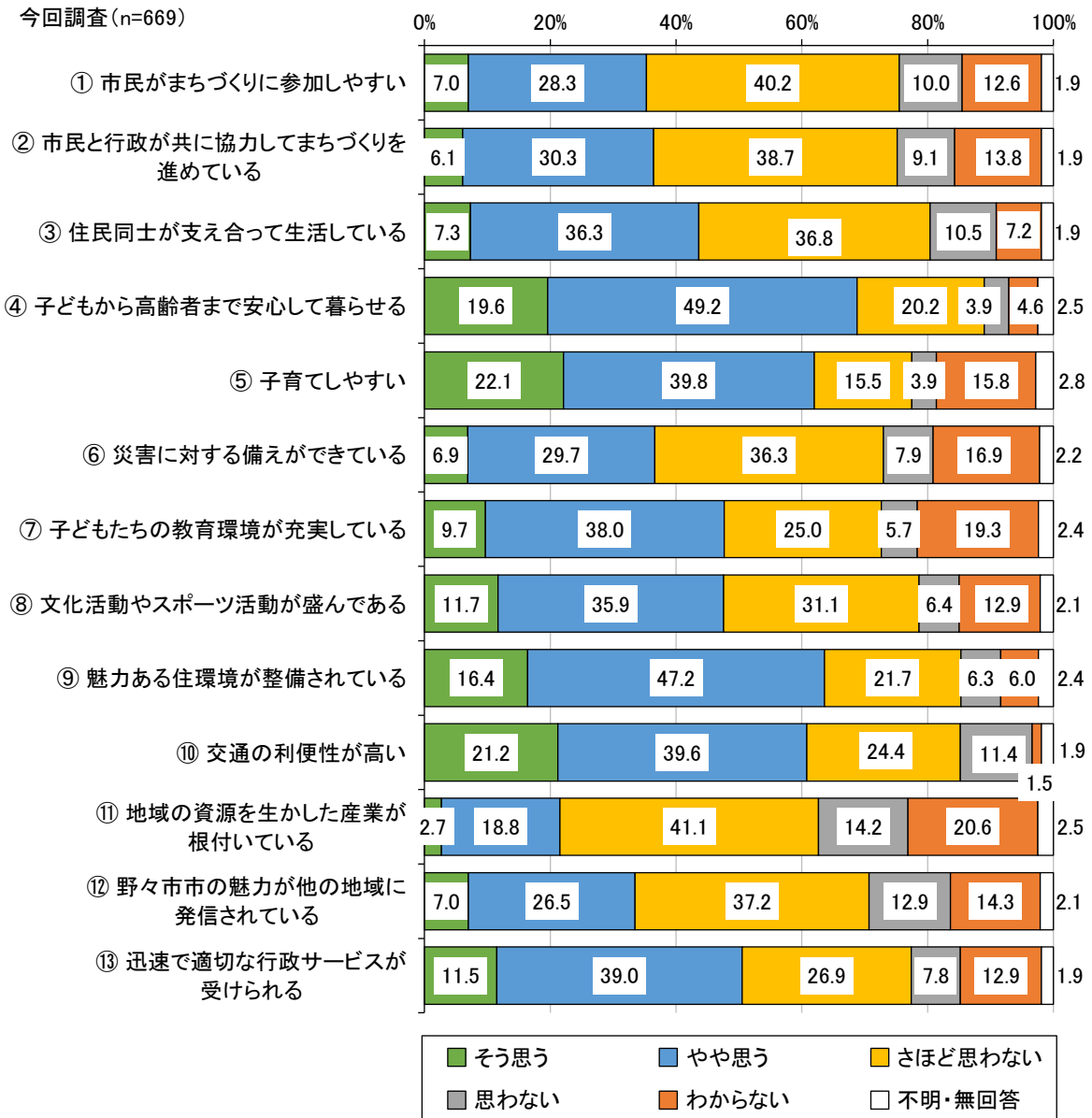
単位：%		そう 思う	やや 思う	さ ほ ど 思 わ な い	思 わ な い	不 明 ・ 無 回 答
居住 年 数	生まれた時から現在まで(n=93)	65.6	29.0	5.4	0.0	0.0
	20年以上前に転入(n=221)	57.0	37.6	3.6	1.8	0.0
	10～19年前に転入(n=148)	58.1	34.5	5.4	0.0	2.0
	5～9年前に転入(n=69)	55.1	36.2	4.3	4.3	0.0
	0～4年前に転入(n=115)	60.9	33.0	4.3	1.7	0.0
	その他(n=17)	47.1	41.2	11.8	0.0	0.0
家 族 構 成	ひとり暮らし(n=69)	65.2	29.0	1.4	2.9	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	61.7	33.3	3.1	1.9	0.0
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	55.1	38.7	4.9	0.7	0.7
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	56.6	34.2	9.2	0.0	0.0
	三世帯同居(n=47)	68.1	27.7	4.3	0.0	0.0
	その他(n=19)	57.9	26.3	5.3	10.5	0.0
同 居 家 族	未就学の子ども(n=97)	60.8	34.0	4.1	0.0	1.0
	小学生(n=119)	56.3	36.1	5.9	0.8	0.8
	中学生(n=73)	61.6	31.5	4.1	1.4	1.4
	高校生(n=66)	65.2	28.8	3.0	1.5	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	50.0	47.7	2.3	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=125)	54.4	36.8	6.4	1.6	0.8
	75歳以上の方(n=100)	62.0	31.0	6.0	1.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	60.6	34.0	3.2	2.1	0.0
誇 り ・ 愛 着	強く感じる(n=176)	84.7	14.8	0.0	0.0	0.6
	少し感じる(n=312)	60.9	36.9	1.6	0.3	0.3
	どちらともいえない(n=115)	34.8	53.0	10.4	1.7	0.0
	あまり感じない(n=49)	18.4	44.9	26.5	10.2	0.0
	全く感じない(n=8)	25.0	50.0	12.5	12.5	0.0
居 住 意 向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	70.3	26.0	2.3	0.0	1.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	54.5	41.7	2.1	1.3	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	7.1	35.7	35.7	7.1	14.3
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	64.3	14.3	21.4	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	52.6	36.8	7.9	2.6	0.0
	わからない(n=41)	29.3	46.3	22.0	0.0	2.4

問 11 野々市市での暮らしについて、どのように感じますか。①～⑬の各項目について、お考えに近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

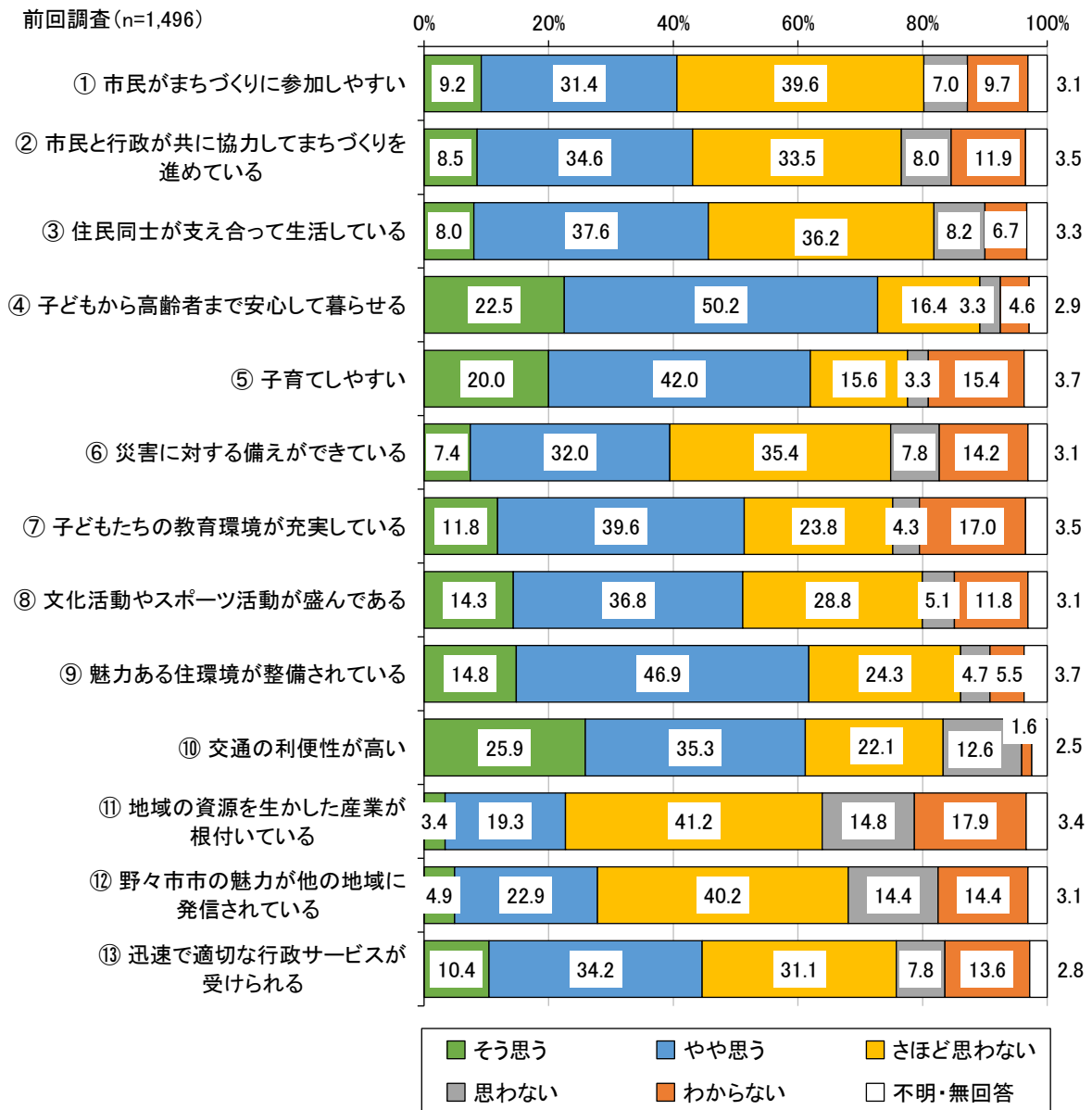
「そう思う」についてみると、「⑤子育てしやすい」が22.1%と最も高く、次いで「⑩交通の利便性が高い」が21.2%、「④子どもから高齢者まで安心して暮らせる」が19.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。

■ 今回調査



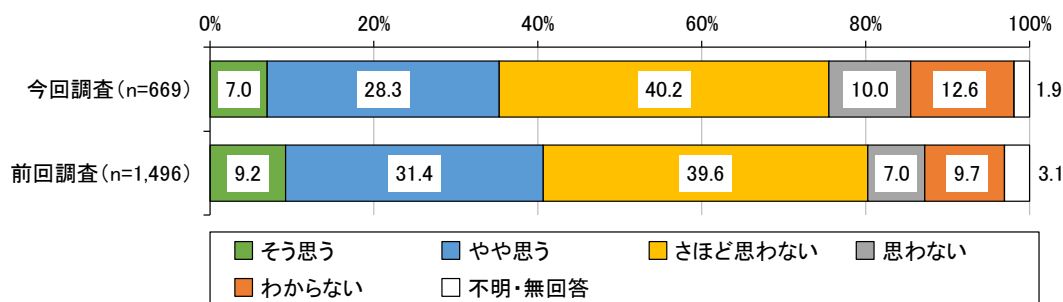
■ 前回調査



問 11 - ① 市民がまちづくりに参加しやすい

「さほど思わない」が40.2%と最も高く、次いで「やや思う」が28.3%、「わからない」が12.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



同居家族別にみると、「大学生・専門学校生」では「やや思う」が40.9%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「市内の別の場所に移りたい」では「やや思う」が53.8%と最も高くなっています。一方、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が50.0%と最も高くなっています。

■属性別クロス

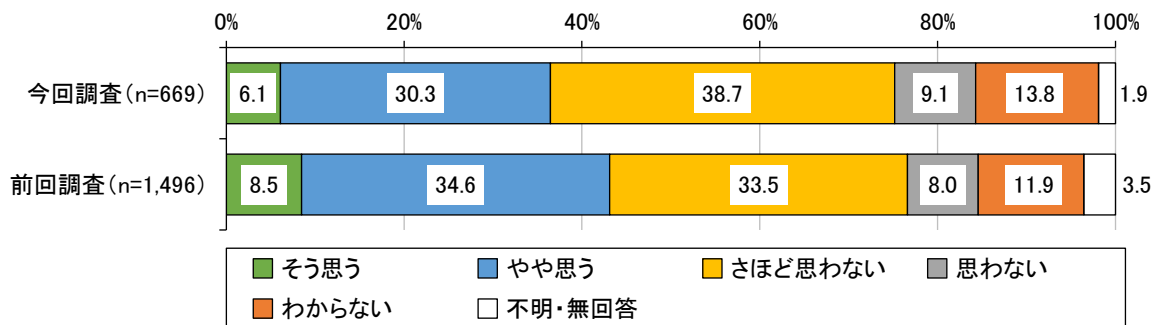
単位: %		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		7.0	28.3	40.2	10.0	12.6	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	4.2	20.8	33.3	16.7	25.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	3.9	21.6	45.1	13.7	15.7	0.0
	40代:男性 (n=75)	6.7	26.7	38.7	14.7	9.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	2.9	32.4	32.4	20.6	11.8	0.0
	60代:男性 (n=42)	2.4	35.7	40.5	11.9	9.5	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	12.2	34.1	36.6	7.3	7.3	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	5.8	28.8	50.0	7.7	5.8	1.9
	30代:女性 (n=66)	4.5	27.3	39.4	12.1	13.6	3.0
	40代:女性 (n=94)	5.3	31.9	41.5	9.6	11.7	0.0
	50代:女性 (n=36)	16.7	16.7	47.2	5.6	11.1	2.8
60代:女性 (n=50)	8.0	34.0	36.0	0.0	20.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	5.9	29.4	44.1	5.9	11.8	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	9.9	27.0	36.9	10.6	13.5	2.1
	富奥地区 (n=251)	5.6	29.9	41.8	10.4	11.6	0.8
	郷地区 (n=138)	5.1	26.8	41.3	9.4	16.7	0.7
	押野地区 (n=131)	6.9	28.2	41.2	9.2	9.2	5.3

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	6.5	33.3	38.7	9.7	10.8	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	10.0	30.3	37.6	9.5	11.3	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	4.7	25.7	46.6	7.4	12.2	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	5.8	23.2	42.0	10.1	17.4	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	5.2	26.1	40.0	12.2	14.8	1.7
	その他(n=17)	0.0	35.3	29.4	23.5	5.9	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	5.8	23.2	34.8	10.1	24.6	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	8.6	31.5	34.0	10.5	14.2	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	6.3	27.9	43.6	9.4	10.1	2.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	7.9	23.7	46.1	13.2	9.2	0.0
	三世帯同居(n=47)	4.3	36.2	38.3	6.4	12.8	2.1
	その他(n=19)	5.3	31.6	42.1	10.5	5.3	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	4.1	28.9	44.3	10.3	9.3	3.1
	小学生(n=119)	5.9	27.7	42.9	10.9	10.9	1.7
	中学生(n=73)	6.8	31.5	37.0	11.0	11.0	2.7
	高校生(n=66)	13.6	31.8	37.9	6.1	10.6	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	6.8	40.9	36.4	6.8	6.8	2.3
	65～74歳の方(n=125)	5.6	36.0	38.4	7.2	11.2	1.6
	75歳以上の方(n=100)	4.0	31.0	42.0	7.0	16.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	5.9	22.9	41.5	11.2	16.0	2.7
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	18.2	42.6	26.1	4.0	9.1	0.0
	少し感じる(n=312)	3.5	28.2	45.2	8.3	12.2	2.6
	どちらともいえない(n=115)	1.7	19.1	47.8	13.9	16.5	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	8.2	44.9	28.6	16.3	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	0.0	37.5	37.5	12.5	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	12.3	35.3	37.0	5.0	10.3	0.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	3.8	24.3	45.1	11.1	15.3	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	0.0	53.8	30.8	7.7	7.7	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	42.9	50.0	7.1	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	7.1	42.9	21.4	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	0.0	23.7	39.5	15.8	21.1	0.0
	わからない(n=41)	2.4	22.0	48.8	17.1	7.3	2.4

問 11 - ② 市民と行政が共に協力してまちづくりを進めている

「さほど思わない」が38.7%と最も高く、次いで「やや思う」が30.3%、「わからない」が13.8%となっています。

前回調査と比較すると、「さほど思わない」は5.2ポイント増加しています。



性別・年齢別にみると、「70歳以上男性」「60代女性」では、「やや思う」がそれぞれ39.0%、36.0%と最も高くなっています。「50代男性」では「やや思う」「さほど思わない」ともに35.3%となっています。

居住地区別にみると、「本町地区」では「やや思う」が34.8%と最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「やや思う」が44.9%と最も高くなっています。一方、誇り・愛着を感じていない人ほど「さほど思わない」「思わない」の割合が高い傾向にあります。

■属性別クロス

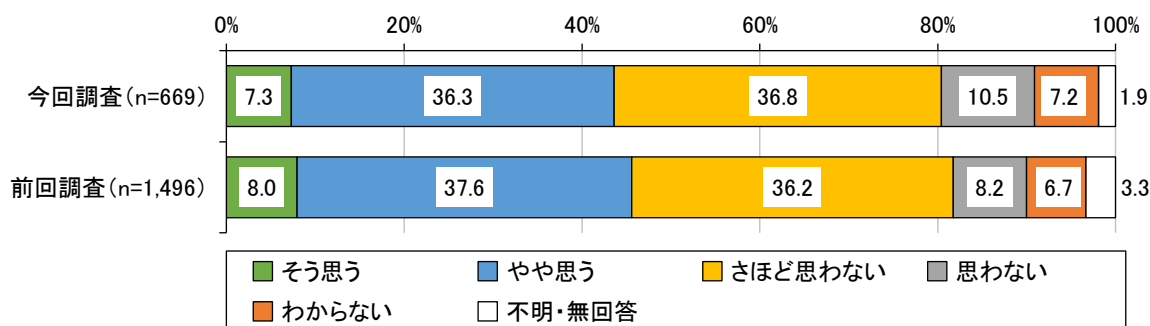
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		6.1	30.3	38.7	9.1	13.8	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	0.0	25.0	29.2	16.7	29.2	0.0
	30代:男性 (n=51)	2.0	25.5	45.1	13.7	13.7	0.0
	40代:男性 (n=75)	6.7	28.0	36.0	10.7	14.7	4.0
	50代:男性 (n=34)	2.9	35.3	35.3	14.7	11.8	0.0
	60代:男性 (n=42)	4.8	35.7	40.5	9.5	9.5	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	9.8	39.0	34.1	4.9	7.3	4.9
	29歳以下:女性 (n=52)	5.8	32.7	44.2	5.8	9.6	1.9
	30代:女性 (n=66)	4.5	25.8	40.9	12.1	13.6	3.0
	40代:女性 (n=94)	5.3	31.9	37.2	11.7	13.8	0.0
	50代:女性 (n=36)	16.7	22.2	41.7	5.6	13.9	0.0
60代:女性 (n=50)	8.0	36.0	34.0	4.0	16.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	2.9	38.2	41.2	2.9	11.8	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	8.5	34.8	31.2	9.2	14.9	1.4
	富奥地区 (n=251)	5.2	30.7	42.6	9.6	11.2	0.8
	郷地区 (n=138)	2.9	29.0	42.0	7.2	18.1	0.7
	押野地区 (n=131)	7.6	27.5	35.9	10.7	12.2	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	6.5	28.0	37.6	9.7	17.2	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	7.7	37.1	35.3	7.2	11.8	0.9
	10～19年前に転入(n=148)	4.1	28.4	41.9	8.1	14.2	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	5.8	23.2	40.6	11.6	17.4	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	4.3	29.6	39.1	13.0	12.2	1.7
	その他(n=17)	11.8	17.6	47.1	5.9	5.9	11.8
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	4.3	33.3	33.3	5.8	21.7	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	6.8	29.6	38.3	8.6	14.8	1.9
	二世代同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	6.3	31.7	38.7	10.1	10.8	2.4
	二世代同居(親と子ども(あなた))(n=76)	5.3	31.6	38.2	11.8	13.2	0.0
	三世代同居(n=47)	4.3	23.4	46.8	6.4	17.0	2.1
	その他(n=19)	10.5	26.3	42.1	5.3	10.5	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	3.1	25.8	49.5	8.2	10.3	3.1
	小学生(n=119)	6.7	25.2	44.5	10.9	10.9	1.7
	中学生(n=73)	5.5	38.4	28.8	11.0	13.7	2.7
	高校生(n=66)	13.6	34.8	31.8	7.6	12.1	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	9.1	50.0	27.3	4.5	6.8	2.3
	65～74歳の方(n=125)	4.8	37.6	37.6	8.0	10.4	1.6
	75歳以上の方(n=100)	3.0	31.0	42.0	6.0	17.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	5.3	23.4	40.4	10.1	18.6	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	16.5	44.9	22.7	5.1	10.8	0.0
	少し感じる(n=312)	2.9	30.1	45.2	6.4	12.5	2.9
	どちらともいえない(n=115)	1.7	21.7	44.3	12.2	19.1	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	8.2	44.9	30.6	14.3	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	10.7	39.3	32.7	5.7	11.3	0.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	3.0	25.5	46.0	8.1	17.4	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	7.7	30.8	38.5	7.7	15.4	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	7.1	28.6	35.7	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	0.0	26.3	44.7	15.8	13.2	0.0
	わからない(n=41)	2.4	24.4	43.9	17.1	9.8	2.4

問 11 - ③ 住民同士が支え合って生活している

「さほど思わない」が36.8%と最も高く、次いで「やや思う」が36.3%、「思わない」が10.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、男性の「60代」「70歳以上」、女性の「29歳以下」「30代」「40代」で「やや思う」の割合が最も高くなっています。

居住地区別にみると、「本町地区」「富奥地区」では、「やや思う」がそれぞれ41.8%、38.2%と最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「やや思う」が47.7%と最も高くなっています。一方、誇り・愛着を感じていない人ほど「さほど思わない」「思わない」の割合が高い傾向にあります。

■属性別クロス

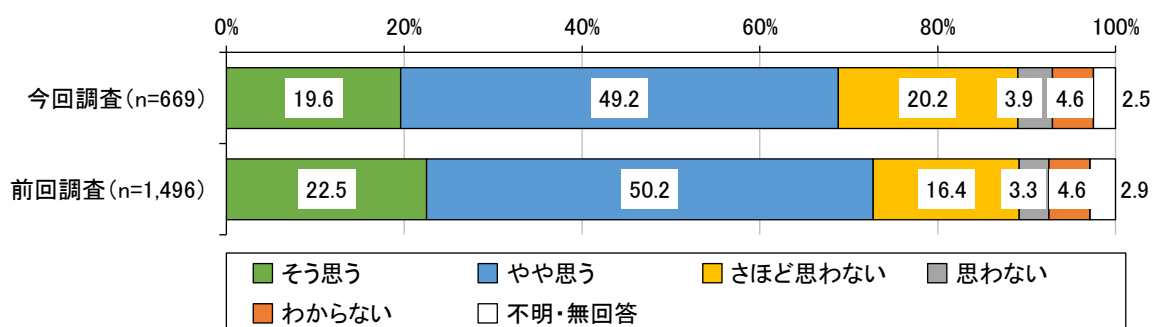
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体(n=669)		7.3	36.3	36.8	10.5	7.2	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性(n=24)	4.2	29.2	33.3	16.7	16.7	0.0
	30代:男性(n=51)	3.9	31.4	43.1	11.8	9.8	0.0
	40代:男性(n=75)	10.7	26.7	33.3	16.0	9.3	4.0
	50代:男性(n=34)	5.9	29.4	38.2	17.6	8.8	0.0
	60代:男性(n=42)	2.4	45.2	38.1	11.9	2.4	0.0
	70歳以上:男性(n=41)	9.8	43.9	26.8	9.8	4.9	4.9
	29歳以下:女性(n=52)	7.7	44.2	26.9	17.3	1.9	1.9
	30代:女性(n=66)	4.5	39.4	36.4	12.1	4.5	3.0
	40代:女性(n=94)	3.2	42.6	41.5	4.3	8.5	0.0
	50代:女性(n=36)	16.7	25.0	44.4	2.8	11.1	0.0
60代:女性(n=50)	6.0	42.0	46.0	0.0	4.0	2.0	
70歳以上:女性(n=34)	14.7	29.4	38.2	5.9	8.8	2.9	
居住地区	本町地区(n=141)	7.1	41.8	32.6	10.6	6.4	1.4
	富奥地区(n=251)	7.6	38.2	36.7	8.8	8.0	0.8
	郷地区(n=138)	6.5	31.2	39.1	13.0	9.4	0.7
	押野地区(n=131)	6.9	32.1	40.5	9.9	4.6	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	6.5	46.2	31.2	8.6	6.5	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	7.7	39.4	38.0	7.7	5.9	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	6.8	35.1	38.5	10.8	5.4	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	5.8	34.8	33.3	11.6	13.0	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	8.7	25.2	40.0	13.9	10.4	1.7
	その他(n=17)	5.9	35.3	35.3	17.6	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	4.3	30.4	31.9	14.5	17.4	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	9.3	34.6	34.6	11.7	8.6	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	7.3	33.8	41.8	9.1	5.2	2.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	6.6	47.4	31.6	13.2	1.3	0.0
	三世帯同居(n=47)	6.4	51.1	34.0	2.1	4.3	2.1
	その他(n=19)	5.3	36.8	26.3	5.3	21.1	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	5.2	38.1	42.3	6.2	5.2	3.1
	小学生(n=119)	7.6	40.3	34.5	10.1	5.9	1.7
	中学生(n=73)	6.8	38.4	39.7	8.2	4.1	2.7
	高校生(n=66)	12.1	33.3	39.4	7.6	7.6	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	9.1	36.4	43.2	4.5	4.5	2.3
	65～74歳の方(n=125)	5.6	46.4	36.0	6.4	3.2	2.4
	75歳以上の方(n=100)	8.0	40.0	39.0	7.0	6.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	5.9	30.9	34.0	16.5	10.6	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	18.8	47.7	25.6	3.4	4.0	0.6
	少し感じる(n=312)	4.2	38.8	39.7	8.0	6.7	2.6
	どちらともいえない(n=115)	1.7	23.5	47.0	16.5	10.4	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	18.4	36.7	30.6	12.2	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	0.0	25.0	37.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	12.3	42.7	34.0	6.0	5.0	0.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	4.3	37.0	39.1	9.4	9.8	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	7.7	30.8	38.5	15.4	7.7	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	14.3	21.4	57.1	7.1	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	14.3	57.1	21.4	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	2.6	21.1	42.1	23.7	10.5	0.0
	わからない(n=41)	0.0	26.8	48.8	14.6	7.3	2.4

問 11 - ④ 子どもから高齢者まで安心して暮らせる

「やや思う」が 49.2%と最も高く、次いで「さほど思わない」が 20.2%、「そう思う」が 19.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下男性」では「そう思う」が 41.7%と最も高くなっています。誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が 42.0%と最も高くなっています。一方、「あまり感じない」では「さほど思わない」が 36.7%と最も高くなっています。居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「さほど思わない」が 42.9%と最も高くなっています。

■属性別クロス

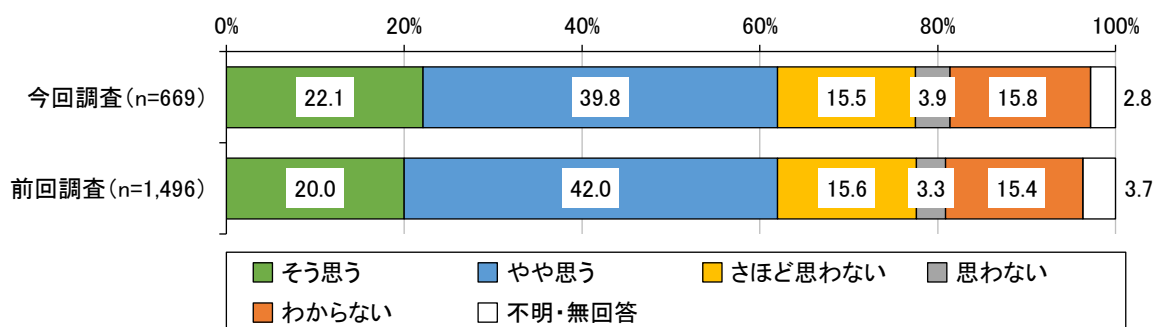
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		19.6	49.2	20.2	3.9	4.6	2.5
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	41.7	33.3	20.8	0.0	4.2	0.0
	30代:男性 (n=51)	31.4	47.1	7.8	3.9	9.8	0.0
	40代:男性 (n=75)	22.7	46.7	20.0	1.3	5.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	11.8	61.8	14.7	11.8	0.0	0.0
	60代:男性 (n=42)	9.5	59.5	23.8	2.4	2.4	2.4
	70歳以上:男性 (n=41)	29.3	34.1	24.4	0.0	4.9	7.3
	29歳以下:女性 (n=52)	23.1	59.6	11.5	3.8	0.0	1.9
	30代:女性 (n=66)	21.2	39.4	25.8	9.1	1.5	3.0
	40代:女性 (n=94)	10.6	59.6	19.1	3.2	7.4	0.0
	50代:女性 (n=36)	22.2	44.4	27.8	0.0	5.6	0.0
60代:女性 (n=50)	12.0	52.0	22.0	4.0	8.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	17.6	44.1	26.5	0.0	5.9	5.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	20.6	46.1	22.7	4.3	4.3	2.1
	富奥地区 (n=251)	17.1	50.6	21.1	4.4	5.2	1.6
	郷地区 (n=138)	21.7	50.7	18.8	2.9	4.3	1.4
	押野地区 (n=131)	19.8	48.9	18.3	2.3	4.6	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	28.0	44.1	14.0	6.5	5.4	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	15.8	49.8	24.0	3.2	5.4	1.8
	10～19年前に転入(n=148)	16.2	54.1	18.2	4.1	2.7	4.7
	5～9年前に転入(n=69)	20.3	52.2	17.4	2.9	5.8	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	24.3	45.2	20.9	2.6	5.2	1.7
	その他(n=17)	17.6	41.2	35.3	0.0	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	23.2	44.9	18.8	0.0	8.7	4.3
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	21.0	45.1	21.6	3.1	6.8	2.5
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	16.4	53.0	20.2	4.2	3.8	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	26.3	46.1	19.7	5.3	1.3	1.3
	三世帯同居(n=47)	19.1	53.2	21.3	2.1	2.1	2.1
	その他(n=19)	21.1	42.1	21.1	5.3	5.3	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	17.5	53.6	18.6	4.1	3.1	3.1
	小学生(n=119)	13.4	58.8	18.5	5.9	1.7	1.7
	中学生(n=73)	13.7	63.0	13.7	4.1	2.7	2.7
	高校生(n=66)	24.2	50.0	19.7	1.5	4.5	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	25.0	45.5	25.0	0.0	2.3	2.3
	65～74歳の方(n=125)	20.8	44.0	28.0	3.2	1.6	2.4
	75歳以上の方(n=100)	23.0	52.0	18.0	2.0	5.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	20.2	47.9	17.6	4.3	6.9	3.2
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	42.0	40.9	10.2	1.7	3.4	1.7
	少し感じる(n=312)	15.4	56.1	18.6	2.9	4.2	2.9
	どちらともいえない(n=115)	5.2	50.4	33.9	2.6	6.1	1.7
	あまり感じない(n=49)	4.1	34.7	36.7	16.3	6.1	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	50.0	0.0	12.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	25.0	55.7	12.7	2.0	3.7	1.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	17.0	46.8	26.4	3.0	6.4	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	23.1	53.8	23.1	0.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	21.4	42.9	35.7	0.0	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	50.0	35.7	0.0	14.3	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	28.9	47.4	13.2	5.3	5.3	0.0
	わからない(n=41)	4.9	39.0	39.0	9.8	2.4	4.9

問 11 - ⑤ 子育てしやすい

「やや思う」が39.8%と最も高く、次いで「そう思う」が22.1%、「わからない」が15.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下男性」「30代男性」では、「そう思う」がそれぞれ33.3%、35.3%と最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「そう思う」が42.0%と最も高くなっています。一方、「あまり感じない」では「さほど思わない」が34.7%と最も高くなっています。

居留意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が42.9%と最も高く、「県外に移りたい」では「さほど思わない」が50.0%と最も高くなっています。

■属性別クロス

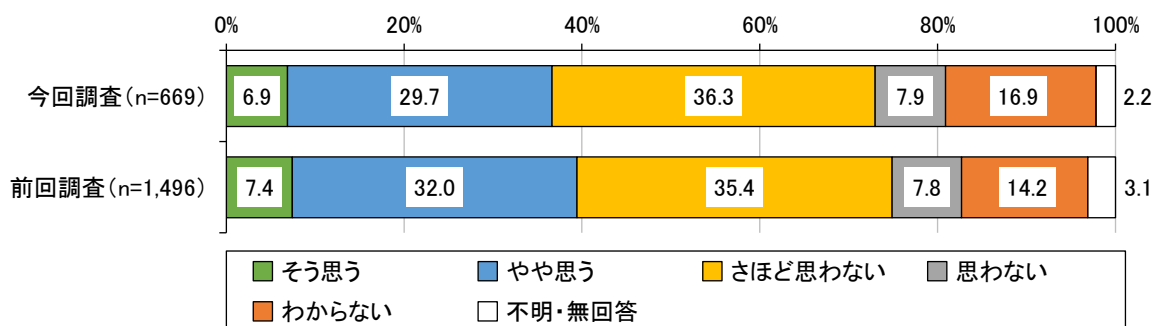
単位: %		そう 思う	やや 思う	さ ほ ど 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=669)		22.1	39.8	15.5	3.9	15.8	2.8
性別・ 年齢	29歳以下:男性 (n=24)	33.3	20.8	16.7	4.2	25.0	0.0
	30代:男性 (n=51)	35.3	21.6	13.7	5.9	23.5	0.0
	40代:男性 (n=75)	20.0	42.7	12.0	4.0	17.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	14.7	52.9	17.6	8.8	5.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	9.5	42.9	21.4	0.0	21.4	4.8
	70歳以上:男性 (n=41)	22.0	39.0	19.5	0.0	12.2	7.3
	29歳以下:女性 (n=52)	25.0	46.2	11.5	1.9	13.5	1.9
	30代:女性 (n=66)	21.2	37.9	12.1	9.1	16.7	3.0
	40代:女性 (n=94)	22.3	48.9	14.9	6.4	7.4	0.0
	50代:女性 (n=36)	27.8	38.9	22.2	0.0	11.1	0.0
60代:女性 (n=50)	20.0	44.0	12.0	2.0	20.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	23.5	17.6	23.5	2.9	26.5	5.9	
居住 地区	本町地区 (n=141)	22.7	34.0	12.8	5.7	22.0	2.8
	富奥地区 (n=251)	23.1	41.0	15.5	3.6	15.1	1.6
	郷地区 (n=138)	22.5	42.8	13.8	3.6	15.9	1.4
	押野地区 (n=131)	19.1	40.5	20.6	3.1	10.7	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	23.7	35.5	18.3	5.4	15.1	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	19.0	40.7	18.6	2.7	16.7	2.3
	10～19年前に転入(n=148)	20.3	48.6	10.1	4.1	12.2	4.7
	5～9年前に転入(n=69)	23.2	31.9	14.5	5.8	23.2	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	28.7	36.5	13.9	4.3	13.9	2.6
	その他(n=17)	23.5	23.5	23.5	0.0	23.5	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	21.7	31.9	8.7	1.4	33.3	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	21.0	30.2	17.3	2.5	26.5	2.5
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	24.7	46.0	15.7	5.9	4.9	2.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	19.7	39.5	11.8	3.9	23.7	1.3
	三世帯同居(n=47)	17.0	48.9	25.5	0.0	6.4	2.1
	その他(n=19)	21.1	26.3	15.8	5.3	15.8	15.8
同居家族	未就学の子ども(n=97)	27.8	48.5	14.4	6.2	0.0	3.1
	小学生(n=119)	23.5	52.9	11.8	9.2	0.8	1.7
	中学生(n=73)	23.3	53.4	13.7	5.5	1.4	2.7
	高校生(n=66)	28.8	42.4	21.2	1.5	6.1	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	20.5	40.9	22.7	2.3	11.4	2.3
	65～74歳の方(n=125)	16.0	40.0	20.8	3.2	16.8	3.2
	75歳以上の方(n=100)	21.0	42.0	14.0	1.0	19.0	3.0
	該当する人はいない(n=188)	20.2	31.4	13.8	2.7	29.3	2.7
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	42.0	33.0	8.5	1.7	12.5	2.3
	少し感じる(n=312)	18.3	45.5	13.5	1.9	17.6	3.2
	どちらともいえない(n=115)	11.3	40.9	22.6	7.0	16.5	1.7
	あまり感じない(n=49)	6.1	30.6	34.7	14.3	12.2	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	30.0	41.3	11.7	2.0	13.3	1.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	17.4	44.7	16.2	2.6	18.7	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	30.8	38.5	0.0	15.4	15.4	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	28.6	50.0	0.0	21.4	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	23.7	31.6	18.4	5.3	21.1	0.0
	わからない(n=41)	9.8	31.7	31.7	7.3	14.6	4.9

問 11 - ⑥ 災害に対する備えができています

「さほど思わない」が36.3%と最も高く、次いで「やや思う」が29.7%、「わからない」が16.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、男性では、「40代」「70歳以上」で「やや思う」の割合が高くなっています。女性では、「29歳以下」「30代」「50代」で「やや思う」の割合が最も高くなっています。

家族構成別にみると、「ひとり暮らし」では「やや思う」「さほど思わない」がともに27.5%となっています。

同居家族別にみると、「高校生」「大学生・専門学校生」では、「やや思う」がそれぞれ36.4%、34.1%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が42.9%と最も高くなっています。

■属性別クロス

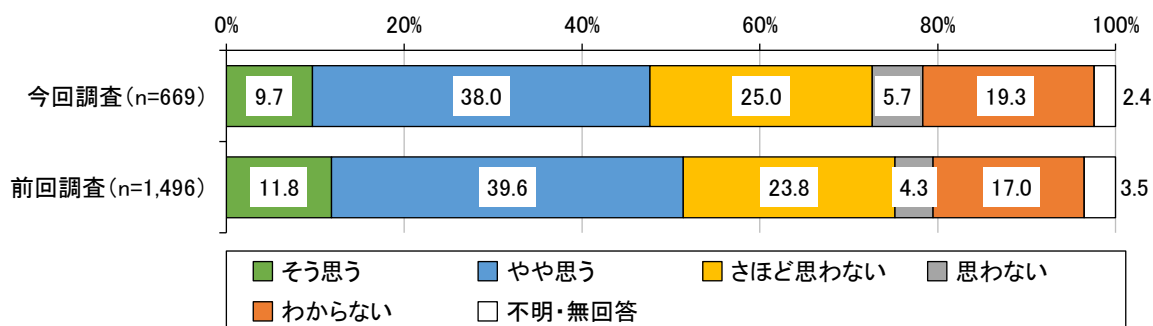
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		6.9	29.7	36.3	7.9	16.9	2.2
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	16.7	25.0	33.3	4.2	20.8	0.0
	30代:男性 (n=51)	3.9	27.5	39.2	9.8	19.6	0.0
	40代:男性 (n=75)	12.0	33.3	33.3	4.0	13.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	17.6	55.9	11.8	8.8	0.0
	60代:男性 (n=42)	0.0	23.8	54.8	9.5	7.1	4.8
	70歳以上:男性 (n=41)	7.3	29.3	29.3	17.1	14.6	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	11.5	36.5	26.9	1.9	21.2	1.9
	30代:女性 (n=66)	3.0	36.4	27.3	7.6	22.7	3.0
	40代:女性 (n=94)	1.1	29.8	43.6	8.5	17.0	0.0
50代:女性 (n=36)	5.6	38.9	36.1	0.0	19.4	0.0	
60代:女性 (n=50)	6.0	30.0	34.0	6.0	22.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	14.7	11.8	32.4	5.9	29.4	5.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	9.2	29.8	31.9	8.5	18.4	2.1
	富奥地区 (n=251)	6.8	29.9	37.8	7.6	17.1	0.8
	郷地区 (n=138)	5.8	33.3	35.5	8.7	15.2	1.4
	押野地区 (n=131)	4.6	26.7	38.9	6.1	17.6	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	11.8	23.7	32.3	9.7	20.4	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	7.7	30.8	38.5	8.1	13.6	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	4.7	33.8	37.2	7.4	12.8	4.1
	5～9年前に転入(n=69)	5.8	29.0	37.7	10.1	15.9	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	2.6	32.2	33.0	4.3	26.1	1.7
	その他(n=17)	17.6	5.9	41.2	5.9	23.5	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	8.7	27.5	27.5	8.7	24.6	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	5.6	30.2	33.3	8.0	21.0	1.9
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	4.2	32.8	41.1	7.0	12.5	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	15.8	25.0	31.8	13.2	14.5	0.0
	三世帯同居(n=47)	8.5	27.7	36.2	4.3	21.3	2.1
	その他(n=19)	10.5	21.1	36.8	0.0	21.1	10.5
同居家族	未就学の子ども(n=97)	4.1	32.0	43.3	5.2	12.4	3.1
	小学生(n=119)	5.0	28.6	43.7	7.6	13.4	1.7
	中学生(n=73)	8.2	34.2	38.4	4.1	12.3	2.7
	高校生(n=66)	9.1	36.4	36.4	4.5	13.6	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	13.6	34.1	31.8	2.3	15.9	2.3
	65～74歳の方(n=125)	5.6	26.4	36.8	12.8	16.0	2.4
	75歳以上の方(n=100)	8.0	26.0	38.0	7.0	20.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	5.9	30.3	32.4	7.4	21.8	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	15.9	34.7	30.7	5.7	11.9	1.1
	少し感じる(n=312)	3.8	33.0	39.1	4.8	16.3	2.9
	どちらともいえない(n=115)	4.3	23.5	34.8	12.2	24.3	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	12.2	42.9	24.5	18.4	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	10.3	34.0	37.7	5.3	12.0	0.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	3.8	29.8	34.9	8.1	23.0	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	23.1	30.8	38.5	0.0	7.7	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	35.7	42.9	21.4	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	21.4	35.7	21.4	21.4	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	2.6	26.3	31.6	10.5	28.9	0.0
わからない(n=41)	4.9	24.4	48.8	7.3	12.2	2.4	

問 11 - ⑦ 子どもたちの教育環境が充実している

「やや思う」が38.0%と最も高く、次いで「さほど思わない」が25.0%、「わからない」が19.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「50代男性」では「さほど思わない」が38.2%と最も高くなっています。家族構成別にみると、「ひとり暮らし」を除くすべての区分で「やや思う」が最も高くなっています。居留意向別にみると、「市内の別の場所に移りたい」では「そう思う」が38.5%と最も高くなっています。一方、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が50.0%と最も高くなっています。また、「県外に移りたい」では「さほど思わない」が35.7%と最も高くなっています。

■属性別クロス

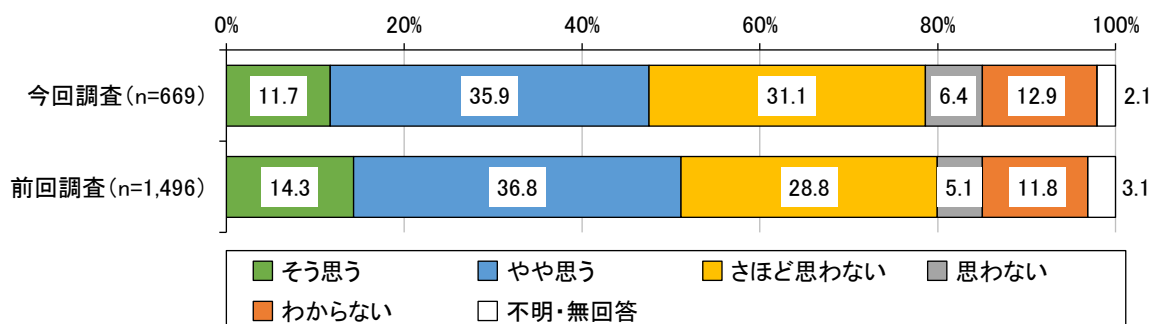
単位: %		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体(n=669)		9.7	38.0	25.0	5.7	19.3	2.4
性別・年齢	29歳以下:男性(n=24)	20.8	33.3	16.7	4.2	25.0	0.0
	30代:男性(n=51)	3.9	39.2	23.5	2.0	31.4	0.0
	40代:男性(n=75)	12.0	34.7	22.7	9.3	17.3	4.0
	50代:男性(n=34)	2.9	35.3	38.2	8.8	14.7	0.0
	60代:男性(n=42)	4.8	35.7	23.8	4.8	28.6	2.4
	70歳以上:男性(n=41)	9.8	53.7	22.0	0.0	9.8	4.9
	29歳以下:女性(n=52)	15.4	44.2	15.4	3.8	19.2	1.9
	30代:女性(n=66)	9.1	33.3	28.8	7.6	18.2	3.0
	40代:女性(n=94)	6.4	37.2	34.0	10.6	10.6	1.1
	50代:女性(n=36)	13.9	36.1	25.0	0.0	25.0	0.0
60代:女性(n=50)	8.0	42.0	16.0	4.0	28.0	2.0	
70歳以上:女性(n=34)	14.7	23.5	20.6	5.9	29.4	5.9	
居住地区	本町地区(n=141)	11.3	33.3	27.0	7.8	18.4	2.1
	富奥地区(n=251)	9.2	40.6	23.1	6.0	19.9	1.2
	郷地区(n=138)	10.1	37.0	25.4	3.6	23.2	0.7
	押野地区(n=131)	7.6	38.9	26.7	4.6	15.3	6.9

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	11.8	40.9	21.5	8.6	15.1	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	10.9	39.8	24.0	5.4	19.0	0.9
	10～19年前に転入(n=148)	7.4	35.1	31.1	5.4	16.2	4.7
	5～9年前に転入(n=69)	7.2	36.2	26.1	2.9	26.1	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	9.6	39.1	22.6	4.3	22.6	1.7
	その他(n=17)	11.8	23.5	17.6	11.8	23.5	11.8
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	10.1	34.8	11.6	0.0	40.6	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	7.4	37.7	19.1	2.5	31.5	1.9
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	9.1	38.0	33.4	8.0	8.7	2.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	11.8	40.8	23.7	3.9	19.7	0.0
	三世帯同居(n=47)	12.8	44.7	14.9	14.9	10.6	2.1
	その他(n=19)	21.1	26.3	26.3	0.0	15.8	10.5
同居家族	未就学の子ども(n=97)	10.3	36.1	36.1	8.2	6.2	3.1
	小学生(n=119)	9.2	47.1	27.7	10.1	4.2	1.7
	中学生(n=73)	4.1	38.4	37.0	13.7	2.7	4.1
	高校生(n=66)	10.6	34.8	33.3	15.2	4.5	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	13.6	40.9	25.0	4.5	11.4	4.5
	65～74歳の方(n=125)	9.6	44.0	23.2	6.4	15.2	1.6
	75歳以上の方(n=100)	10.0	42.0	17.0	6.0	23.0	2.0
	該当する人はいない(n=188)	9.0	31.9	20.2	2.1	34.6	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	19.9	46.0	16.5	3.4	13.1	1.1
	少し感じる(n=312)	6.7	37.8	27.6	4.5	20.2	3.2
	どちらともいえない(n=115)	7.0	27.8	29.6	8.7	26.1	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	34.7	32.7	12.2	18.4	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	14.0	46.0	22.3	2.7	13.7	1.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	4.7	35.3	28.1	6.0	26.0	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	38.5	15.4	30.8	0.0	15.4	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	7.1	28.6	50.0	14.3	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	28.6	35.7	7.1	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	13.2	39.5	18.4	7.9	21.1	0.0
	わからない(n=41)	4.9	24.4	34.1	9.8	24.4	2.4

問 11 - ⑧ 文化活動やスポーツ活動が盛んである

「やや思う」が 35.9%と最も高く、次いで「さほど思わない」が 31.1%、「わからない」が 12.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、男性では、「40代」「50代」で「さほど思わない」がそれぞれ 37.3%、47.1%と最も高くなっています。女性では、「40代」「50代」で「さほど思わない」がそれぞれ 37.2%、41.7%と最も高くなっています。

居住年数別にみると、「10～19年前に転入」では「さほど思わない」が 41.2%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近く of 市町へ移りたい」では、「思わない」が 35.7%と最も高くなっています。

■属性別クロス

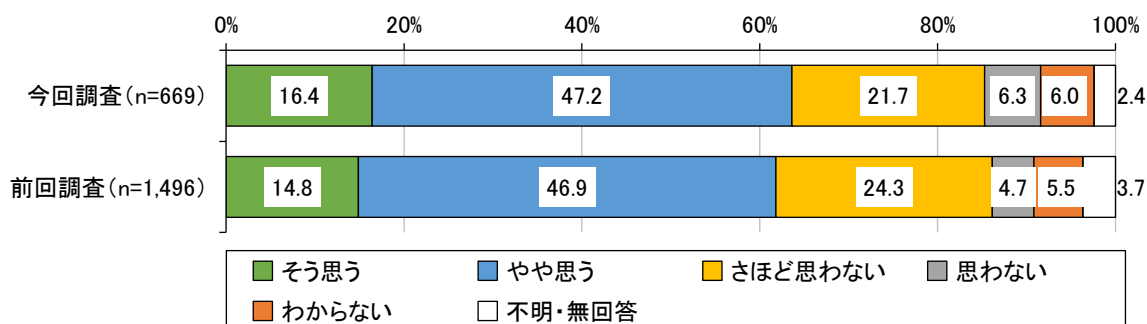
単位: %		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		11.7	35.9	31.1	6.4	12.9	2.1
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	16.7	54.2	12.5	12.5	4.2	0.0
	30代:男性 (n=51)	5.9	39.2	31.4	3.9	19.6	0.0
	40代:男性 (n=75)	9.3	32.0	37.3	8.0	9.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	32.4	47.1	8.8	5.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	7.1	40.5	23.8	7.1	19.0	2.4
	70歳以上:男性 (n=41)	12.2	43.9	29.3	9.8	2.4	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	11.5	44.2	25.0	5.8	11.5	1.9
30代:女性 (n=66)	9.1	33.3	31.8	7.6	15.2	3.0	
40代:女性 (n=94)	9.6	27.7	37.2	7.4	18.1	0.0	
50代:女性 (n=36)	25.0	25.0	41.7	2.8	2.8	2.8	
60代:女性 (n=50)	16.0	34.0	26.0	0.0	22.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	20.6	32.4	17.6	5.9	20.6	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	14.9	35.5	25.5	7.1	14.9	2.1
	富奥地区 (n=251)	8.8	34.7	33.9	8.0	13.5	1.2
	郷地区 (n=138)	10.1	39.9	31.2	5.8	12.3	0.7
	押野地区 (n=131)	13.7	35.1	32.8	3.8	9.2	5.3

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	15.1	35.5	24.7	10.8	11.8	2.2
	20年以上前に転入(n=221)	14.9	38.9	26.7	4.5	14.0	0.9
	10～19年前に転入(n=148)	6.1	35.1	41.2	6.1	7.4	4.1
	5～9年前に転入(n=69)	8.7	36.2	27.5	5.8	20.3	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	9.6	35.7	33.0	6.1	13.9	1.7
	その他(n=17)	17.6	11.8	41.2	17.6	5.9	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	11.6	37.7	20.3	5.8	23.2	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	16.0	33.3	27.8	5.6	16.0	1.2
	二世代同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	9.4	36.6	35.9	7.7	7.7	2.8
	二世代同居(親と子ども(あなた))(n=76)	11.8	39.5	30.3	9.2	9.2	0.0
	三世代同居(n=47)	8.5	36.2	31.9	2.1	19.1	2.1
	その他(n=19)	10.5	31.6	31.6	0.0	15.8	10.5
同居家族	未就学の子ども(n=97)	8.2	37.1	35.1	7.2	9.3	3.1
	小学生(n=119)	7.6	35.3	36.1	8.4	10.9	1.7
	中学生(n=73)	8.2	38.4	31.5	6.8	11.0	4.1
	高校生(n=66)	10.6	40.9	30.3	9.1	7.6	1.5
	大学生・専門学校生(n=44)	18.2	43.2	27.3	4.5	4.5	2.3
	65～74歳の方(n=125)	13.6	35.2	31.2	5.6	12.8	1.6
	75歳以上の方(n=100)	13.0	40.0	28.0	4.0	14.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	11.7	31.9	30.9	4.8	18.6	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	26.7	43.2	18.2	4.5	7.4	0.0
	少し感じる(n=312)	5.8	39.7	34.3	4.5	12.5	3.2
	どちらともいえない(n=115)	7.8	24.3	41.7	6.1	19.1	0.9
	あまり感じない(n=49)	4.1	18.4	34.7	24.5	16.3	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	0.0	37.5	25.0	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	17.0	38.0	30.0	3.3	11.0	0.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	8.1	39.1	33.6	5.5	13.6	0.0
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	30.8	38.5	23.1	0.0	7.7	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	14.3	28.6	35.7	21.4	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	7.1	42.9	21.4	28.6	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	7.9	34.2	26.3	15.8	15.8	0.0
	わからない(n=41)	2.4	29.3	39.0	9.8	17.1	2.4

問 11 - ⑨ 魅力ある住環境が整備されている

「やや思う」が47.2%と最も高く、次いで「さほど思わない」が21.7%、「そう思う」が16.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下男性」では「そう思う」「さほど思わない」ともに29.2%となっています。また、「70歳以上女性」では「さほど思わない」が32.4%と最も高くなっています。

家族構成別にみると、「その他」を除くすべての区分で「やや思う」が最も高くなっており、「二世帯同居（親（あなた）と子ども）」では56.4%となっています。

誇り・愛着別にみると、「あまり感じない」では「さほど思わない」が36.7%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が50.0%と最も高くなっています。また、「県外に移りたい」では「さほど思わない」が42.9%と最も高くなっています。

■属性別クロス

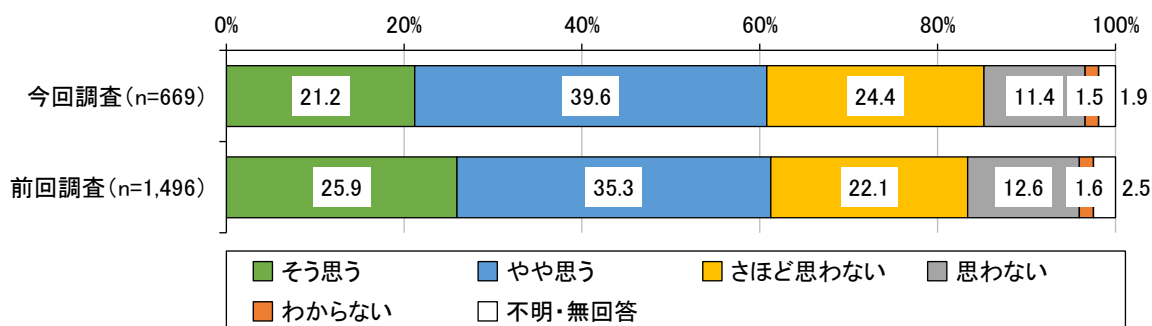
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		16.4	47.2	21.7	6.3	6.0	2.4
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	29.2	25.0	29.2	0.0	16.7	0.0
	30代:男性 (n=51)	11.8	60.8	11.8	9.8	5.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	18.7	52.0	14.7	2.7	8.0	4.0
	50代:男性 (n=34)	2.9	55.9	29.4	5.9	5.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	9.5	47.6	31.0	7.1	4.8	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	22.0	39.0	26.8	4.9	2.4	4.9
	29歳以下:女性 (n=52)	25.0	50.0	15.4	3.8	3.8	1.9
	30代:女性 (n=66)	15.2	51.5	18.2	7.6	4.5	3.0
	40代:女性 (n=94)	9.6	53.2	21.3	9.6	6.4	0.0
	50代:女性 (n=36)	30.6	47.2	16.7	5.6	0.0	0.0
60代:女性 (n=50)	16.0	48.0	18.0	6.0	8.0	4.0	
70歳以上:女性 (n=34)	20.6	29.4	32.4	5.9	8.8	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	18.4	46.1	22.7	5.0	6.4	1.4
	富奥地区 (n=251)	13.1	48.2	23.9	7.2	6.4	1.2
	郷地区 (n=138)	16.7	54.3	17.4	5.1	5.1	1.4
	押野地区 (n=131)	18.3	41.2	21.4	6.1	6.1	6.9

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	18.3	44.1	19.4	7.5	9.7	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	14.9	43.9	30.3	3.6	5.4	1.8
	10～19年前に転入(n=148)	12.8	51.4	18.2	6.8	6.8	4.1
	5～9年前に転入(n=69)	15.9	52.2	18.8	7.2	4.3	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	22.6	48.7	14.8	7.0	5.2	1.7
	その他(n=17)	11.8	52.9	11.8	11.8	0.0	11.8
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	21.7	40.6	17.4	5.8	11.6	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	22.2	42.6	19.1	7.4	6.2	2.5
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	10.8	56.4	22.0	4.9	3.5	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	15.8	44.7	26.3	7.9	5.3	0.0
	三世帯同居(n=47)	21.3	34.0	21.3	4.3	14.9	4.3
	その他(n=19)	21.1	26.3	36.8	5.3	5.3	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	11.3	57.7	22.7	3.1	2.1	3.1
	小学生(n=119)	10.1	54.6	20.2	6.7	5.9	2.5
	中学生(n=73)	6.8	64.4	13.7	5.5	5.5	4.1
	高校生(n=66)	19.7	53.0	15.2	4.5	7.6	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	15.9	52.3	22.7	0.0	6.8	2.3
	65～74歳の方(n=125)	15.2	43.2	30.4	7.2	1.6	2.4
	75歳以上の方(n=100)	16.0	41.0	29.0	4.0	9.0	1.0
	該当する人はいない(n=188)	20.2	44.1	18.6	7.4	7.4	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	33.5	52.3	8.5	1.7	4.0	0.0
	少し感じる(n=312)	12.2	53.8	23.1	2.2	4.8	3.8
	どちらともいえない(n=115)	7.8	36.5	32.2	9.6	13.0	0.9
	あまり感じない(n=49)	4.1	20.4	36.7	34.7	2.0	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	25.0	49.0	17.7	2.7	5.0	0.7
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	10.6	51.5	23.4	5.5	8.1	0.9
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	15.4	53.8	30.8	0.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	21.4	21.4	50.0	7.1	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	28.6	42.9	21.4	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	18.4	47.4	28.9	5.3	0.0	0.0
	わからない(n=41)	2.4	36.6	31.7	17.1	9.8	2.4

問 11 - ⑩ 交通の利便性が高い

「やや思う」が39.6%と最も高く、次いで「さほど思わない」が24.4%、「そう思う」が21.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



住地区別にみると、すべての区分で「やや思う」の割合が最も高くなっています。「富奥地区」では、次いで「さほど思わない」の割合が高くなっています。

居住年数別にみると、「その他」を除く区分で「やや思う」の割合が最も高くなっており、「0～4年前に転入」では、次いで「そう思う」の割合が高くなっています。

居住意向別にみると、「市内の別の場所に移りたい」では「そう思う」「やや思う」がともに46.2%となっています。

■属性別クロス

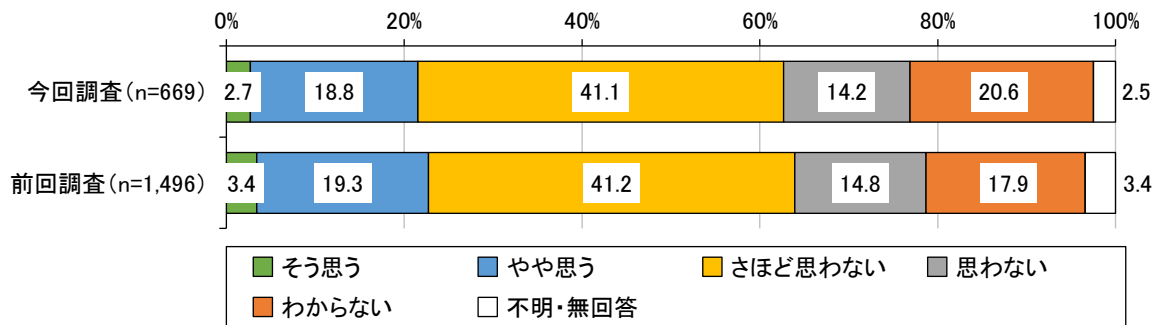
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体(n=669)		21.2	39.6	24.4	11.4	1.5	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性(n=24)		29.2	29.2	8.3	4.2	0.0
	30代:男性(n=51)	21.6	37.3	25.5	13.7	2.0	0.0
	40代:男性(n=75)	25.3	34.7	26.7	9.3	0.0	4.0
	50代:男性(n=34)	20.6	35.3	26.5	17.6	0.0	0.0
	60代:男性(n=42)	11.9	40.5	28.6	19.0	0.0	0.0
	70歳以上:男性(n=41)	24.4	36.6	26.8	7.3	2.4	2.4
	29歳以下:女性(n=52)	26.9	46.2	13.5	11.5	0.0	1.9
	30代:女性(n=66)	21.2	47.0	22.7	6.1	0.0	3.0
	40代:女性(n=94)	19.1	40.4	22.3	17.0	1.1	0.0
	50代:女性(n=36)	25.0	36.1	36.1	2.8	0.0	0.0
60代:女性(n=50)	14.0	42.0	30.0	6.0	6.0	2.0	
70歳以上:女性(n=34)	20.6	35.3	23.5	11.8	8.8	0.0	
居住地区	本町地区(n=141)	26.2	39.0	23.4	6.4	2.8	2.1
	富奥地区(n=251)	13.5	36.3	29.5	18.7	1.2	0.8
	郷地区(n=138)	25.4	44.2	20.3	8.0	0.7	1.4
	押野地区(n=131)	26.0	42.0	20.6	5.3	1.5	4.6

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	22.6	39.8	24.7	10.8	1.1	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	18.6	41.2	27.6	9.5	1.8	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	20.9	37.2	24.3	12.8	1.4	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	20.3	40.6	26.1	11.6	0.0	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	24.3	43.5	17.4	10.4	2.6	1.7
	その他(n=17)	35.3	11.8	23.5	23.5	0.0	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	24.6	37.7	21.7	11.6	2.9	1.4
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	21.0	46.3	18.5	11.1	1.9	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	19.9	38.7	28.6	9.1	1.0	2.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	27.6	31.6	23.7	17.1	0.0	0.0
	三世帯同居(n=47)	21.3	31.9	27.7	14.9	2.1	2.1
	その他(n=19)	10.5	52.6	21.1	10.5	0.0	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	23.7	41.2	23.7	8.2	0.0	3.1
	小学生(n=119)	19.3	39.5	28.6	10.9	0.0	1.7
	中学生(n=73)	16.4	41.1	32.9	6.8	0.0	2.7
	高校生(n=66)	28.8	39.4	24.2	7.6	0.0	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	25.0	38.6	29.5	4.5	0.0	2.3
	65～74歳の方(n=125)	18.4	40.8	26.4	10.4	2.4	1.6
	75歳以上の方(n=100)	22.0	34.0	29.0	11.0	4.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	21.8	41.0	18.6	14.4	2.1	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	35.2	41.5	18.2	5.1	0.0	0.0
	少し感じる(n=312)	18.3	42.9	25.6	8.3	1.9	2.9
	どちらともいえない(n=115)	14.8	33.9	30.4	17.4	1.7	1.7
	あまり感じない(n=49)	8.2	26.5	28.6	30.6	4.1	2.0
	全く感じない(n=8)	12.5	37.5	0.0	37.5	0.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	27.3	41.3	22.0	8.3	1.0	0.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	16.6	44.7	25.1	12.3	0.9	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	7.1	35.7	28.6	28.6	0.0	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	35.7	35.7	21.4	7.1	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	13.2	28.9	42.1	13.2	2.6	0.0
	わからない(n=41)	22.0	22.0	26.8	19.5	7.3	2.4

問 11 - ⑪ 地域の資源を生かした産業が根付いている

「さほど思わない」が41.1%と最も高く、次いで「わからない」が20.6%、「やや思う」が18.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下女性」では「やや思う」が32.7%と最も高くなっており、他の区分と比較しても高い割合となっています。

居住地区別にみると、すべての区分で「さほど思わない」の割合が最も高くなっていますが、「本町地区」「押野地区」ともに、次いで「やや思う」の割合が高くなっていきます。

■属性別クロス

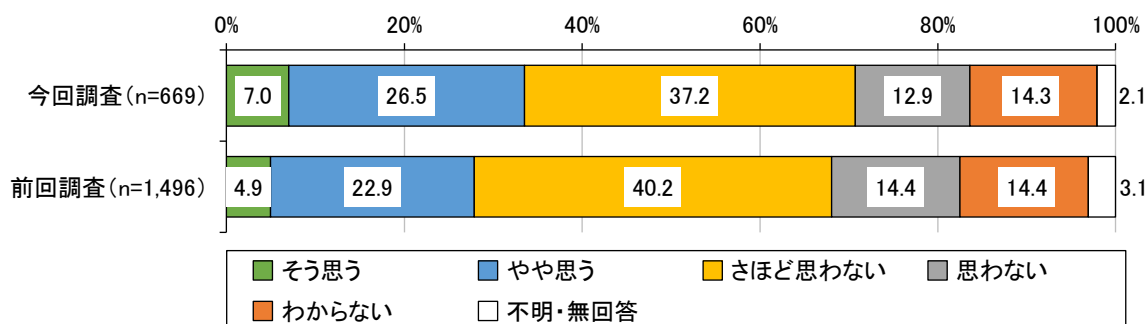
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		2.7	18.8	41.1	14.2	20.6	2.5
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	4.2	20.8	20.8	20.8	33.3	0.0
	30代:男性 (n=51)	3.9	11.8	35.3	15.7	33.3	0.0
	40代:男性 (n=75)	4.0	14.7	45.3	18.7	13.3	4.0
	50代:男性 (n=34)	2.9	23.5	44.1	14.7	11.8	2.9
	60代:男性 (n=42)	0.0	11.9	52.4	21.4	14.3	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	0.0	14.6	56.1	14.6	9.8	4.9
	29歳以下:女性 (n=52)	7.7	32.7	26.9	11.5	19.2	1.9
30代:女性 (n=66)	1.5	18.2	42.4	15.2	19.7	3.0	
40代:女性 (n=94)	1.1	19.1	39.4	17.0	23.4	0.0	
50代:女性 (n=36)	5.6	13.9	55.6	5.6	19.4	0.0	
60代:女性 (n=50)	0.0	22.0	40.0	4.0	28.0	6.0	
70歳以上:女性 (n=34)	0.0	23.5	38.2	8.8	26.5	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	5.0	21.3	38.3	14.9	19.1	1.4
	富奥地区 (n=251)	1.6	16.7	41.8	15.9	21.9	2.0
	郷地区 (n=138)	2.2	16.7	46.4	12.3	21.0	1.4
	押野地区 (n=131)	2.3	22.9	38.9	11.5	18.3	6.1

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	3.2	21.5	32.3	22.6	19.4	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	2.3	20.4	48.9	10.4	16.3	1.8
	10～19年前に転入(n=148)	2.0	15.5	42.6	13.5	21.6	4.7
	5～9年前に転入(n=69)	4.3	15.9	44.9	7.2	26.1	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	3.5	19.1	33.0	17.4	25.2	1.7
	その他(n=17)	0.0	23.5	23.5	29.4	11.8	11.8
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	2.9	20.3	27.5	15.9	30.4	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	1.9	17.9	43.2	13.6	21.0	2.5
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	2.1	19.2	44.9	12.5	18.8	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	6.6	18.4	36.8	22.4	15.8	0.0
	三世帯同居(n=47)	2.1	21.3	40.4	10.6	21.3	4.3
	その他(n=19)	5.3	10.5	42.1	15.8	15.8	10.5
同居家族	未就学の子ども(n=97)	2.1	12.4	50.5	12.4	19.6	3.1
	小学生(n=119)	2.5	15.1	47.9	11.8	20.2	2.5
	中学生(n=73)	2.7	23.3	34.2	16.4	19.2	4.1
	高校生(n=66)	7.6	25.8	33.3	13.6	19.7	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	9.1	22.7	36.4	11.4	18.2	2.3
	65～74歳の方(n=125)	1.6	18.4	48.0	16.0	14.4	1.6
	75歳以上の方(n=100)	1.0	23.0	42.0	15.0	16.0	3.0
	該当する人はいない(n=188)	2.1	17.6	37.2	15.4	25.5	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	8.0	29.5	34.7	9.7	17.0	1.1
	少し感じる(n=312)	1.3	18.6	47.4	9.9	19.2	3.5
	どちらともいえない(n=115)	0.0	10.4	39.1	23.5	26.1	0.9
	あまり感じない(n=188)	0.0	4.1	36.7	32.7	24.5	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	4.3	21.0	44.0	11.0	18.3	1.3
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	1.3	20.0	42.1	14.5	21.7	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	0.0	30.8	38.5	7.7	23.1	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	14.3	50.0	35.7	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	14.3	35.7	7.1	42.9	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	2.6	13.2	34.2	23.7	26.3	0.0
	わからない(n=41)	2.4	12.2	43.9	19.5	19.5	2.4

問 11 - ⑫ 野々市市の魅力が他の地域に発信されている

「さほど思わない」が37.2%と最も高く、次いで「やや思う」が26.5%、「わからない」が14.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「30代男性」では「やや思う」「さほど思わない」がともに31.4%となっています。「29歳以下女性」「70歳以上女性」では、「やや思う」がそれぞれ36.5%、32.4%と最も高くなっています。

居住年数別にみると、「0～4年前に転入」では「やや思う」が35.7%と最も高くなっています。

誇り・愛着別にみると、「強く感じる」では「やや思う」が34.1%と最も高くなっています。

■属性別クロス

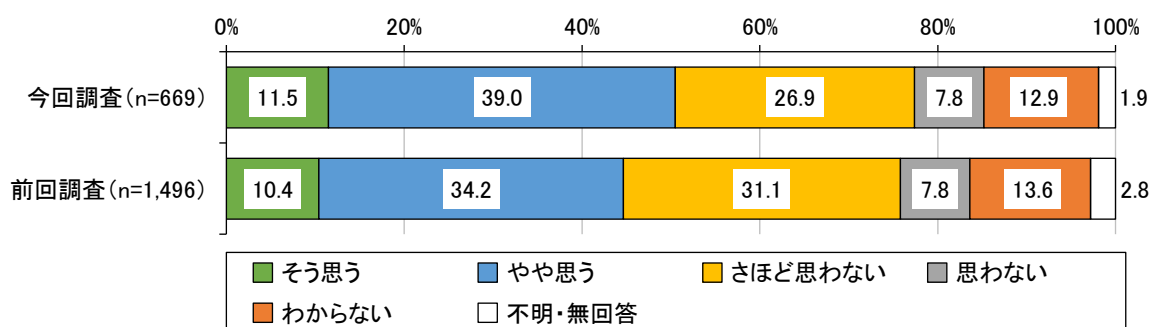
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		7.0	26.5	37.2	12.9	14.3	2.1
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	8.3	25.0	37.5	12.5	16.7	0.0
	30代:男性 (n=51)	5.9	31.4	31.4	13.7	17.6	0.0
	40代:男性 (n=75)	9.3	18.7	37.3	18.7	12.0	4.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	20.6	44.1	17.6	11.8	0.0
	60代:男性 (n=42)	0.0	23.8	47.6	16.7	11.9	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	7.3	29.3	41.5	9.8	9.8	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	17.3	36.5	26.9	7.7	9.6	1.9
	30代:女性 (n=66)	6.1	28.8	40.9	9.1	12.1	3.0
	40代:女性 (n=94)	2.1	27.7	40.4	12.8	17.0	0.0
	50代:女性 (n=36)	16.7	30.6	36.1	11.1	5.6	0.0
60代:女性 (n=50)	4.0	28.0	38.0	4.0	24.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	2.9	32.4	20.6	11.8	29.4	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	9.2	27.0	34.8	12.8	14.9	1.4
	富奥地区 (n=251)	5.6	24.3	41.4	12.4	15.5	0.8
	郷地区 (n=138)	5.1	31.2	34.1	14.5	13.8	1.4
	押野地区 (n=131)	8.4	26.7	35.1	12.2	12.2	5.3

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	9.7	22.6	35.5	17.2	14.0	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	5.4	26.2	40.7	11.8	14.5	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	4.1	26.4	41.2	10.1	14.9	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	8.7	20.3	40.6	13.0	15.9	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	10.4	35.7	27.0	12.2	13.0	1.7
	その他(n=17)	5.9	23.5	23.5	29.4	11.8	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	8.7	27.5	23.2	17.4	20.3	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	6.2	35.8	30.2	12.3	14.2	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	5.2	25.1	45.3	10.5	11.5	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	13.2	21.1	32.9	21.1	11.8	0.0
	三世帯同居(n=47)	6.4	14.9	38.3	10.6	27.7	2.1
	その他(n=19)	10.5	26.3	42.1	10.5	5.3	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	5.2	24.7	47.4	10.3	9.3	3.1
	小学生(n=119)	5.0	25.2	46.2	7.6	14.3	1.7
	中学生(n=73)	4.1	21.9	41.1	12.3	17.8	2.7
	高校生(n=66)	9.1	24.2	36.4	12.1	18.2	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	13.6	29.5	38.6	4.5	11.4	2.3
	65～74歳の方(n=125)	7.2	22.4	40.0	16.0	12.8	1.6
	75歳以上の方(n=100)	5.0	28.0	33.0	12.0	22.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	8.0	27.7	33.0	15.4	13.8	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	16.5	34.1	33.5	5.1	10.8	0.0
	少し感じる(n=312)	4.8	31.1	39.1	9.6	12.5	2.9
	どちらともいえない(n=115)	1.7	13.9	37.4	22.6	23.5	0.9
	あまり感じない(n=49)	0.0	4.1	42.9	34.7	16.3	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住みたい(n=300)	9.7	31.3	37.7	8.7	12.3	0.3
	当分の間今の場所に住みたい(n=235)	5.5	26.0	40.0	11.9	16.2	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	15.4	38.5	23.1	7.7	15.4	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	28.6	50.0	21.4	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	7.1	28.6	42.9	21.4	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	5.3	26.3	31.6	21.1	15.8	0.0
	わからない(n=41)	2.4	14.6	43.9	19.5	17.1	2.4

問 11 - ⑬ 迅速で適切な行政サービスが受けられる

「やや思う」が39.0%と最も高く、次いで「さほど思わない」が26.9%、「わからない」が12.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「50代女性」では「そう思う」「やや思う」がともに27.8%となっています。一方、「60代女性」では「さほど思わない」が38.0%と最も高くなっています。

居住年数別にみると、「0～4年前に転入」では「やや思う」が47.8%となっており、他の区分と比較しても高い割合となっています。

誇り・愛着別にみると、「あまり感じない」では「さほど思わない」が46.9%と最も高くなっています。

居住意向別にみると、「近くの市町へ移りたい」では「思わない」が42.9%と最も高くなっています。

■属性別クロス

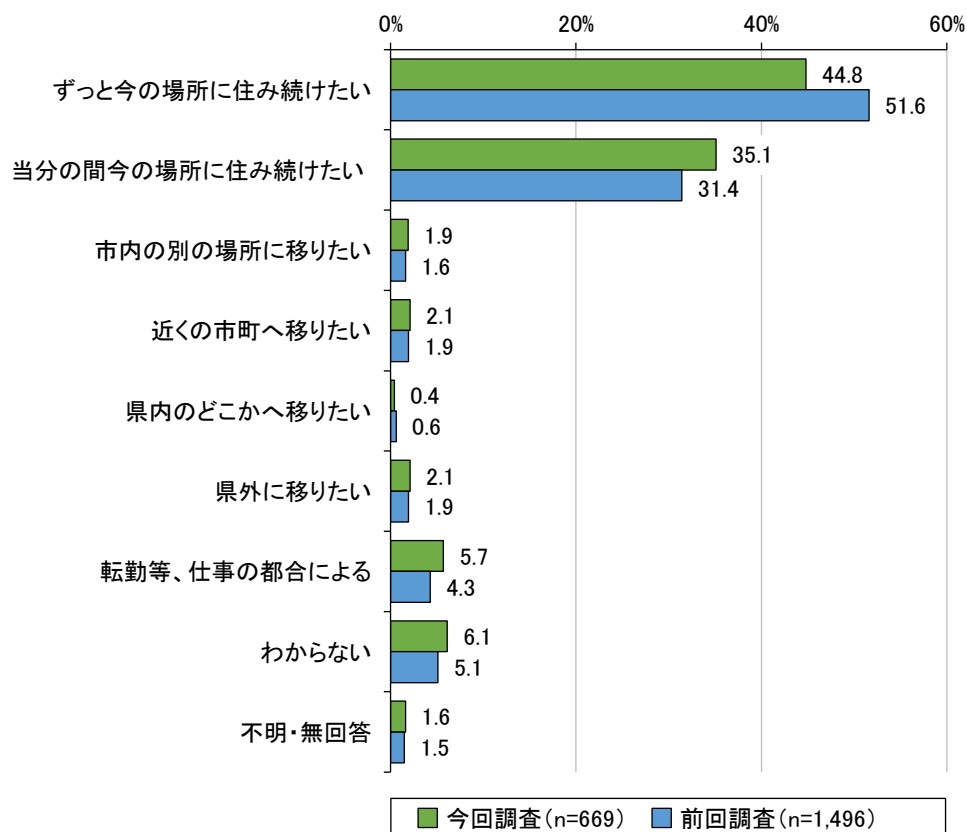
単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=669)		11.5	39.0	26.9	7.8	12.9	1.9
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	20.8	33.3	16.7	0.0	29.2	0.0
	30代:男性 (n=51)	11.8	37.3	31.4	7.8	11.8	0.0
	40代:男性 (n=75)	12.0	36.0	25.3	10.7	12.0	4.0
	50代:男性 (n=34)	5.9	47.1	29.4	11.8	5.9	0.0
	60代:男性 (n=42)	2.4	45.2	38.1	7.1	7.1	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	4.9	46.3	26.8	9.8	9.8	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	17.3	44.2	19.2	3.8	13.5	1.9
	30代:女性 (n=66)	16.7	36.4	27.3	3.0	13.6	3.0
	40代:女性 (n=94)	3.2	43.6	26.6	11.7	14.9	0.0
	50代:女性 (n=36)	27.8	27.8	22.2	5.6	16.7	0.0
60代:女性 (n=50)	10.0	34.0	38.0	6.0	10.0	2.0	
70歳以上:女性 (n=34)	20.6	32.4	11.8	8.8	23.5	2.9	
居住地区	本町地区 (n=141)	14.2	39.0	26.2	6.4	12.8	1.4
	富奥地区 (n=251)	10.4	39.8	27.5	7.6	13.9	0.8
	郷地区 (n=138)	8.0	43.5	25.4	10.1	11.6	1.4
	押野地区 (n=131)	13.7	33.6	27.5	7.6	12.2	5.3

単位：%		そう思う	やや思う	さほど思わない	思わない	わからない	不明・無回答
居住年数	生まれた時から現在まで(n=93)	12.9	35.5	30.1	9.7	10.8	1.1
	20年以上前に転入(n=221)	11.3	39.8	27.6	8.1	11.8	1.4
	10～19年前に転入(n=148)	8.1	37.2	29.1	6.8	15.5	3.4
	5～9年前に転入(n=69)	14.5	33.3	29.0	10.1	11.6	1.4
	0～4年前に転入(n=115)	13.9	47.8	19.1	4.3	13.0	1.7
	その他(n=17)	5.9	35.3	17.6	17.6	17.6	5.9
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	11.6	42.0	18.8	10.1	14.5	2.9
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	14.2	36.4	25.9	7.4	14.8	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	9.4	41.5	28.6	7.7	10.5	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	14.5	36.8	23.7	9.2	15.8	0.0
	三世帯同居(n=47)	12.8	36.2	29.8	6.4	12.8	2.1
	その他(n=19)	5.3	36.8	36.8	5.3	10.5	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	11.3	43.3	32.0	5.2	5.2	3.1
	小学生(n=119)	6.7	34.5	34.5	8.4	14.3	1.7
	中学生(n=73)	11.0	39.7	24.7	11.0	11.0	2.7
	高校生(n=66)	12.1	47.0	21.2	6.1	13.6	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	18.2	45.5	15.9	2.3	15.9	2.3
	65～74歳の方(n=125)	7.2	42.4	28.0	8.0	12.8	1.6
	75歳以上の方(n=100)	10.0	47.0	25.0	6.0	12.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	13.8	34.6	29.3	6.9	13.3	2.1
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	25.6	42.6	15.3	5.1	11.4	0.0
	少し感じる(n=312)	6.7	44.2	29.2	5.4	11.5	2.9
	どちらともいえない(n=115)	6.1	33.0	30.4	12.2	17.4	0.9
	あまり感じない(n=49)	6.1	14.3	46.9	18.4	12.2	2.0
	全く感じない(n=8)	0.0	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5
居住意向	ずっと今の場所に住み続けたい(n=300)	15.7	48.0	21.0	5.0	10.3	0.0
	当分の間今の場所に住み続けたい(n=235)	8.1	36.2	33.6	6.4	15.3	0.4
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	7.7	53.8	23.1	0.0	15.4	0.0
	近くの市町へ移りたい(n=14)	0.0	0.0	35.7	42.9	21.4	0.0
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	県外に移りたい(n=14)	0.0	21.4	35.7	21.4	21.4	0.0
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	15.8	34.2	18.4	13.2	18.4	0.0
	わからない(n=41)	9.8	22.0	41.5	14.6	9.8	2.4

問 12-1 あなたは今後も野々市市に住み続けたいですか。お考えに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

「ずっと今の場所に住み続けたい」が44.8%と最も高く、次いで「当分の間今の場所に住み続けたい」が35.1%、「わからない」が6.1%となっています。

前回調査と比較すると、「ずっと今の場所に住み続けたい」は6.8ポイント減少しています。その他大きな差は見られませんでした。



性別・年齢別にみると、「29歳以下男性」では、「転勤等、仕事の都合による」が37.5%と最も高くなっています。

職業別にみると、「学生（大学・大学院、専門学校等）」では、「転勤等、仕事の都合による」が33.3%と最も高くなっています。

■属性別クロス 今回調査

単位：%		い ず つ と 今 の 場 所 に 住 み 続 け た	た 当 の 間 今 の 場 所 に 住 み 続 け	市 内 の 別 の 場 所 に 移 り たい	近 く の 市 町 へ 移 り たい	県 内 の ど こ か へ 移 り たい	県 外 に 移 り たい	転 勤 等 、 仕 事 の 都 合 に よ る	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=669)		44.8	35.1	1.9	2.1	0.4	2.1	5.7	6.1	1.6
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	20.8	20.8	4.2	0.0	0.0	4.2	37.5	12.5	0.0
	30代:男性 (n=51)	39.2	37.3	3.9	0.0	2.0	5.9	7.8	3.9	0.0
	40代:男性 (n=75)	44.0	38.7	0.0	2.7	0.0	0.0	4.0	6.7	4.0
	50代:男性 (n=34)	50.0	26.5	2.9	2.9	0.0	2.9	5.9	8.8	0.0
	60代:男性 (n=42)	57.1	35.7	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	4.8	0.0
	70歳以上:男性 (n=41)	65.9	17.1	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	9.8	2.4
	29歳以下:女性 (n=52)	26.9	42.3	5.8	1.9	0.0	3.8	11.5	5.8	1.9
	30代:女性 (n=66)	24.2	43.9	3.0	4.5	0.0	3.0	12.1	6.1	3.0
	40代:女性 (n=94)	42.6	37.2	2.1	4.3	1.1	1.1	5.3	6.4	0.0
	50代:女性 (n=36)	52.8	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0
	60代:女性 (n=50)	58.0	28.0	0.0	2.0	0.0	4.0	2.0	4.0	2.0
70歳以上:女性 (n=34)	52.9	44.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	
居住地区	本町地区 (n=141)	44.7	36.9	0.7	2.1	0.7	1.4	5.0	7.1	1.4
	富奥地区 (n=251)	46.6	32.7	0.8	2.0	0.4	2.4	6.4	8.0	0.8
	郷地区 (n=138)	45.7	35.5	3.6	0.7	0.7	3.6	7.2	2.2	0.7
	押野地区 (n=131)	38.9	39.7	3.8	2.3	0.0	0.8	3.8	6.1	4.6
居住年数	生まれた時から現在まで (n=93)	51.6	26.9	2.2	1.1	0.0	2.2	6.5	8.6	1.1
	20年以上前に転入 (n=221)	54.8	35.3	0.9	1.4	0.5	0.9	0.5	5.0	0.9
	10～19年前に転入 (n=148)	43.9	40.5	0.7	1.4	0.7	0.7	0.7	8.8	2.7
	5～9年前に転入 (n=69)	39.1	26.1	1.4	4.3	1.4	8.7	11.6	5.8	1.4
	0～4年前に転入 (n=115)	23.5	41.7	5.2	2.6	0.0	2.6	19.1	3.5	1.7
	その他 (n=17)	47.1	35.3	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9

単位：%		い ず つ と 今 の 場 所 に 住 み 続 け た	た い 当 分 の 間 今 の 場 所 に 住 み 続 け たい	市 内 の 別 の 場 所 に 移 り たい	近 く の 市 町 へ 移 り たい	県 内 の ど こ か へ 移 り たい	県 外 に 移 り たい	転 勤 等 、 仕 事 の 都 合 に よ る	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	29.0	39.1	4.3	0.0	0.0	1.4	17.4	8.7	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	48.1	34.6	2.5	1.2	0.6	3.1	4.3	4.3	1.2
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	45.3	36.9	1.0	2.8	0.7	1.0	4.9	4.9	2.4
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	36.8	36.8	3.9	1.3	0.0	5.3	5.3	10.5	0.0
	三世帯同居(n=47)	59.6	25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	10.6	2.1
	その他(n=19)	57.9	26.3	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3
同居家族	未就学の子ども(n=97)	39.2	38.1	2.1	4.1	1.0	2.1	8.2	2.1	3.1
	小学生(n=119)	42.0	41.2	0.0	5.0	0.8	0.0	3.4	5.9	1.7
	中学生(n=73)	58.9	24.7	0.0	5.5	0.0	0.0	4.1	4.1	2.7
	高校生(n=66)	59.1	31.8	0.0	0.0	1.5	4.5	0.0	3.0	0.0
	大学生・専門学校生(n=44)	45.5	22.7	2.3	0.0	0.0	2.3	11.4	13.6	2.3
	65～74歳の方(n=125)	60.0	26.4	0.8	0.8	0.0	3.2	2.4	5.6	0.8
	75歳以上の方(n=100)	56.0	33.0	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	8.0	0.0
	該当する人はいない(n=188)	34.0	40.4	4.3	0.5	0.5	2.7	9.6	5.9	2.1
職業	学生(大学・大学院・専門学校等)(n=18)	5.6	27.8	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0
	農林業を自営(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=37)	51.4	29.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2	2.7
	会社員・公務員(正規雇用)(n=296)	39.2	40.2	2.4	2.4	1.0	2.7	6.8	3.7	1.7
	パート・アルバイト(n=126)	42.9	36.5	2.4	4.0	0.0	3.2	4.8	4.8	1.6
	家事専業(n=46)	56.5	30.4	0.0	0.0	0.0	2.2	4.3	4.3	2.2
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=24)	41.7	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	12.5	0.0
	無職(n=78)	61.5	32.1	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	3.8	1.3
	その他(n=32)	53.1	21.9	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	3.1
通勤・通学先住所	自宅(n=40)	60.0	25.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.5	7.5	2.5
	野々市市内(n=136)	50.0	30.1	2.2	0.7	0.0	1.5	6.6	7.4	1.5
	金沢市内(n=205)	42.4	37.1	2.4	2.9	1.5	1.0	6.3	5.4	1.0
	白山市内(n=105)	32.4	43.8	3.8	1.0	0.0	3.8	7.6	4.8	2.9
	かほく市内(n=3)	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	津幡町内(n=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=52)	28.8	36.5	1.9	3.8	0.0	5.8	9.6	11.5	1.9
	通勤・通学をしていない(n=104)	54.8	33.7	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	5.8	1.9
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	71.0	21.6	1.7	0.6	0.0	0.0	2.3	2.8	0.0
	少し感じる(n=312)	43.9	39.7	1.9	1.0	0.0	0.6	7.1	3.2	2.6
	どちらともいえない(n=115)	22.6	44.3	2.6	3.5	0.9	3.5	4.3	17.4	0.9
	あまり感じない(n=49)	14.3	34.7	0.0	8.2	4.1	16.3	10.2	10.2	2.0
	全く感じない(n=8)	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5
住みやすい	そう思う(n=390)	54.1	32.8	2.6	0.3	0.0	0.0	5.1	3.1	2.1
	やや思う(n=231)	33.8	42.4	1.3	2.2	0.9	3.9	6.1	8.2	1.3
	さほど思わない(n=31)	22.6	16.1	0.0	16.1	0.0	6.5	9.7	29.0	0.0
	思わない(n=9)	0.0	33.3	0.0	11.1	11.1	33.3	11.1	0.0	0.0

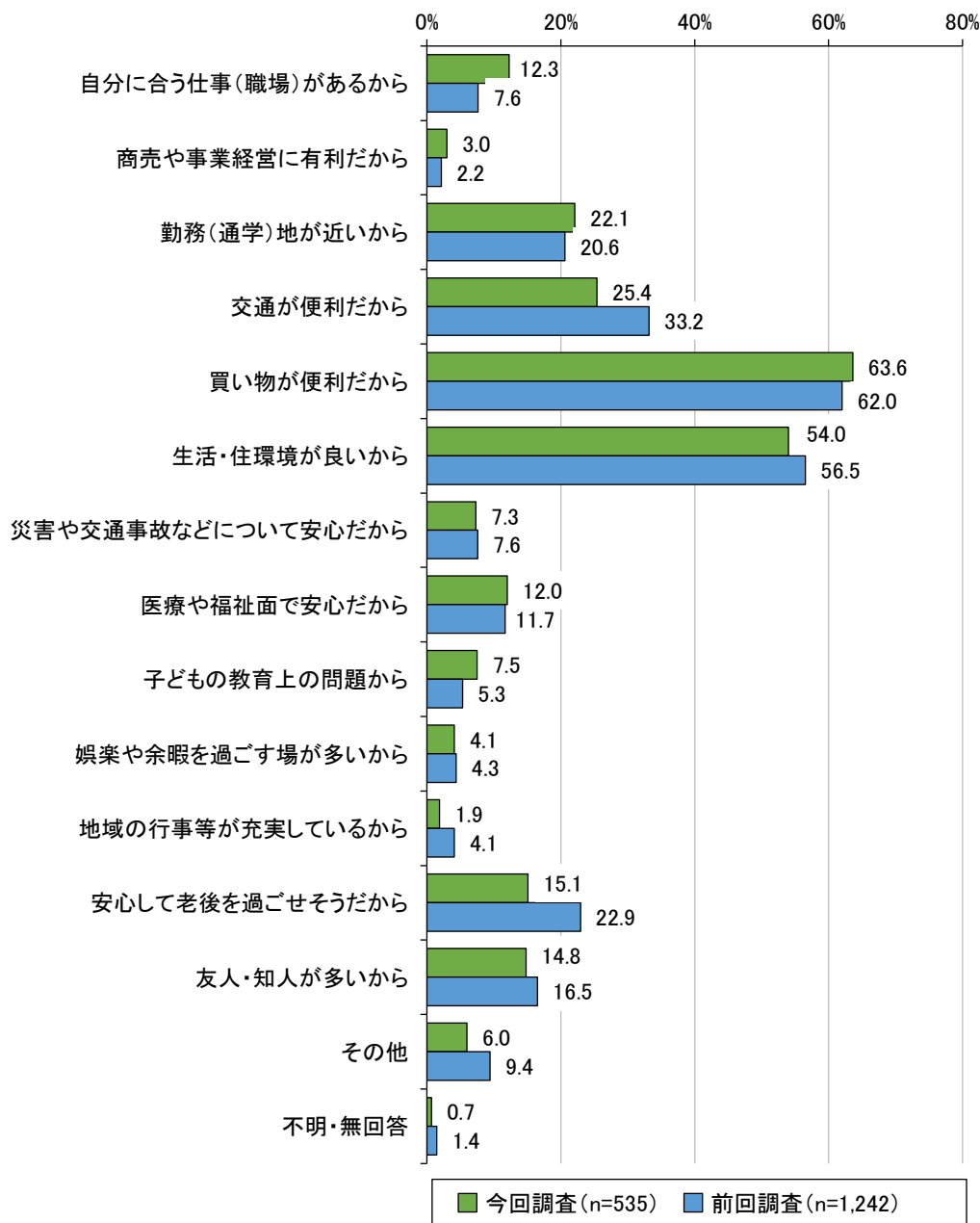
※ 通勤・通学先住所における「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

問 12-2 (問 12-1 で「ずっと今の場所に住み続けたい」または「当分の間今の場所に住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。)

今の場所に住み続けたいと思う主な理由について、以下からお考えに近いものを最大3つまで選び、番号に○をつけてください。

「買い物が便利だから」が63.6%と最も高く、次いで「生活・住環境が良いから」が54.0%、「交通が便利だから」が25.4%となっています。

前回調査と比較すると、「交通が便利だから」は7.8ポイント減少しています。



性別・年齢別にみると、男女ともに「70歳以上」では、他の年代に比べて「買い物が便利だから」の割合が高くなっています。

同居家族別にみると、「小学生」「中学生」「高校生」「大学生・専門学校生」では、「生活・住環境が良いから」の割合が最も高くなっています。

■属性別クロス

単位：%		自分から 自分に合う仕事（職場）があるから	商売や事業経営に有利だから	勤務（通学）地が近いから	交通が便利だから	買い物が便利だから	生活・住環境が良いから	災害や交通事故などについて 安心だから	医療や福祉面で安心だから	子どもの教育上の問題から	娯楽や余暇を過ごす場が多いから	地域の行事等が充実しているから	安心して老後を過ごせそうだから	友人・知人が多いから	その他	不明・無回答
全体 (n=535)		12.3	3.0	22.1	25.4	63.6	54.0	7.3	12.0	7.5	4.1	1.9	15.1	14.8	6.0	0.7
性別・年齢	29歳以下:男性(n=10)	40.0	0.0	20.0	30.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0
	30代:男性(n=39)	15.4	2.6	46.2	17.9	66.7	53.8	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	10.3	7.7	0.0
	40代:男性(n=62)	16.1	3.2	35.5	29.0	59.7	58.1	8.1	8.1	17.7	1.6	0.0	11.3	4.8	9.7	0.0
	50代:男性(n=26)	11.5	7.7	19.2	26.9	69.2	73.1	7.7	7.7	3.8	3.8	3.8	15.4	11.5	0.0	0.0
	60代:男性(n=39)	12.8	7.7	7.7	17.9	61.5	48.7	12.8	5.1	0.0	0.0	2.6	25.6	17.9	7.7	0.0
	70歳以上:男性(n=34)	8.8	0.0	2.9	35.3	79.4	41.2	0.0	20.6	0.0	0.0	0.0	38.2	23.5	2.9	2.9
	29歳以下:女性(n=36)	5.6	0.0	30.6	16.7	55.6	47.2	2.8	5.6	5.6	8.3	0.0	5.6	25.0	2.8	0.0
	30代:女性(n=45)	15.6	2.2	20.0	24.4	60.0	57.8	13.3	8.9	13.3	8.9	0.0	8.9	17.8	4.4	0.0
	40代:女性(n=75)	8.0	0.0	22.7	32.0	53.3	60.0	5.3	9.3	20.0	6.7	1.3	10.7	12.0	4.0	1.3
	50代:女性(n=35)	8.6	8.6	28.6	31.4	57.1	65.7	8.6	2.9	2.9	5.7	5.7	14.3	11.4	2.9	0.0
60代:女性(n=43)	20.9	0.0	18.6	16.3	74.4	58.1	7.0	18.6	0.0	2.3	2.3	23.3	16.3	9.3	0.0	
70歳以上:女性(n=33)	6.1	6.1	12.1	21.2	84.8	39.4	12.1	30.3	0.0	0.0	3.0	21.2	9.1	6.1	0.0	
居住地区	本町地区 (n=115)	14.8	6.1	20.9	29.6	53.0	51.3	7.8	12.2	8.7	3.5	3.5	15.7	13.0	10.4	0.0
	富奥地区 (n=199)	12.1	2.0	24.1	15.1	68.8	52.3	9.5	14.1	5.0	3.5	1.5	15.6	19.1	4.5	1.0
	郷地区 (n=112)	8.9	0.9	16.1	35.7	65.2	57.1	5.4	10.7	8.9	5.4	0.0	15.2	10.7	7.1	0.0
	押野地区 (n=103)	13.6	2.9	27.2	31.1	63.1	56.3	4.9	9.7	9.7	3.9	2.9	14.6	12.6	2.9	1.0
居住年数	生まれた時から現在まで (n=73)	8.2	5.5	21.9	16.4	57.5	47.9	5.5	12.3	2.7	4.1	1.4	8.2	21.9	12.3	2.7
	20年以上前に転入 (n=199)	12.6	3.0	19.1	28.6	72.4	51.3	9.0	13.6	1.5	3.0	2.5	21.6	16.6	4.0	0.0
	10～19年前に転入 (n=125)	13.6	1.6	22.4	24.0	54.4	59.2	3.2	12.8	14.4	3.2	1.6	9.6	12.0	5.6	0.8
	5～9年前に転入 (n=45)	17.8	4.4	20.0	15.6	62.2	57.8	11.1	4.4	15.6	4.4	4.4	15.6	11.1	8.9	0.0
	0～4年前に転入 (n=75)	12.0	1.3	33.3	36.0	65.3	53.3	6.7	9.3	10.7	8.0	0.0	12.0	10.7	2.7	0.0
	その他 (n=14)	7.1	0.0	14.3	21.4	42.9	64.3	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0
家族構成	ひとり暮らし (n=47)	17.0	0.0	29.8	34.0	74.5	55.3	6.4	12.8	0.0	4.3	2.1	14.9	8.5	6.4	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=134)	13.4	3.0	16.4	34.3	67.9	53.0	9.0	14.9	0.0	3.0	2.2	19.4	12.7	6.0	1.5
	二世帯同居(親(あなた)と子ども) (n=236)	11.9	2.1	25.8	22.0	56.8	56.8	8.1	11.0	15.3	5.5	1.7	15.3	14.4	5.9	0.0
	二世帯同居(親と子ども(あなた)) (n=56)	5.4	1.8	23.2	19.6	67.9	44.6	1.8	8.9	1.8	1.8	1.8	8.9	17.9	7.1	1.8
	三世帯同居 (n=40)	12.5	7.5	17.5	12.5	67.5	55.0	10.0	15.0	5.0	2.5	2.5	10.0	27.5	7.5	0.0
その他 (n=16)	18.8	6.3	6.3	31.3	62.5	50.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	18.8	18.8	0.0	0.0	
同居家族	未就学の子ども (n=75)	14.7	1.3	33.3	21.3	60.0	50.7	9.3	10.7	21.3	5.3	0.0	8.0	16.0	8.0	0.0
	小学生 (n=99)	11.1	2.0	26.3	21.2	57.6	60.6	8.1	8.1	30.3	4.0	0.0	9.1	12.1	6.1	0.0
	中学生 (n=61)	9.8	4.9	19.7	27.9	50.8	62.3	3.3	21.3	16.4	3.3	1.6	13.1	21.3	3.3	0.0
	高校生 (n=60)	8.3	3.3	20.0	30.0	60.0	70.0	3.3	15.0	6.7	3.3	6.7	15.0	18.3	3.3	0.0
	大学生・専門学校生 (n=30)	10.0	0.0	23.3	20.0	60.0	66.7	13.3	3.3	0.0	10.0	3.3	10.0	13.3	3.3	0.0
	65～74歳の方 (n=108)	9.3	2.8	13.0	18.5	69.4	48.1	8.3	18.5	1.9	3.7	2.8	24.1	19.4	7.4	0.9
	75歳以上の方 (n=89)	10.1	7.9	11.2	24.7	68.5	53.9	10.1	18.0	2.2	1.1	1.1	15.7	15.7	5.6	0.0
	該当する人はいない (n=140)	18.6	2.1	27.9	29.3	66.4	54.3	6.4	8.6	0.0	3.6	1.4	14.3	10.0	4.3	0.7

単位：%		自分 に合 う仕 事（ 職 場） が あ る か ら	商 売 や 事 業 経 営 に 有 利 だ か ら	勤 務 （ 通 学 ） 地 が 近 い か ら	交 通 が 便 利 だ か ら	買 い 物 が 便 利 だ か ら	生 活 ・ 住 環 境 が 良 い か ら	災 害 や 交 通 事 故 な ど に つ い て 安 心 だ か ら	医 療 や 福 祉 面 で 安 心 だ か ら	子 ど も の 教 育 上 の 問 題 か ら	娯 楽 や 余 暇 を 過 ご す 場 が 多 い か ら	地 域 の 行 事 等 が 充 実 し て い る か ら	安 心 し て 老 後 を 過 ご せ そ う だ か ら	友 人 ・ 知 人 が 多 い か ら	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
職業	学生(大学・大学院、専門学校等)(n=6)	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	16.7	0.0
	農林業を自営(n=3)	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=30)	26.7	26.7	13.3	6.7	46.7	53.3	16.7	3.3	6.7	3.3	6.7	10.0	20.0	6.7	0.0
	会社員・公務員(正規雇用)(n=235)	12.3	1.7	30.6	26.0	60.9	59.6	6.4	8.5	11.5	3.0	2.1	11.1	11.5	5.1	0.4
	パート・アルバイト(n=100)	20.0	1.0	31.0	26.0	62.0	45.0	7.0	12.0	7.0	5.0	2.0	21.0	17.0	5.0	2.0
	家事専業(n=40)	0.0	0.0	2.5	30.0	80.0	62.5	7.5	15.0	5.0	5.0	0.0	20.0	22.5	2.5	0.0
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=17)	5.9	0.0	35.3	35.3	70.6	70.6	5.9	5.9	0.0	17.6	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
	無職(n=73)	0.0	0.0	0.0	28.8	74.0	42.5	9.6	26.0	0.0	2.7	1.4	27.4	12.3	11.0	0.0
	その他(n=24)	25.0	4.2	12.5	29.2	66.7	62.5	4.2	20.8	8.3	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0
通勤・通学先住所	自宅(n=34)	20.6	11.8	0.0	23.5	55.9	41.2	14.7	14.7	8.8	5.9	2.9	17.6	14.7	2.9	0.0
	野々市市内(n=109)	28.4	6.4	36.7	20.2	56.9	54.1	7.3	8.3	4.6	4.6	2.8	12.8	16.5	3.7	0.9
	金沢市内(n=163)	6.7	1.2	25.2	28.2	63.2	60.1	6.1	9.8	9.2	4.3	2.5	11.0	11.7	8.0	1.2
	白山市内(n=80)	18.8	0.0	37.5	20.0	60.0	46.3	3.8	8.8	8.8	3.8	2.5	10.0	17.5	6.3	0.0
	かほく市内(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	津幡町内(n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0
	その他(n=34)	2.9	2.9	11.8	41.2	73.5	58.8	5.9	14.7	20.6	2.9	0.0	17.6	5.9	0.0	0.0
	通勤・通学をしていない(n=92)	0.0	1.1	1.1	27.2	77.2	55.4	10.9	21.7	2.2	3.3	0.0	25.0	17.4	6.5	0.0
誇り・愛着	強く感じる(n=163)	14.1	2.5	14.1	23.3	63.8	62.6	10.4	17.2	5.5	1.8	3.1	22.1	19.6	4.3	1.2
	少し感じる(n=261)	10.3	3.8	23.0	24.9	66.3	56.7	5.7	10.7	8.4	5.7	1.1	15.3	15.3	5.4	0.0
	どちらともいえない(n=77)	13.0	1.3	33.8	32.5	62.3	33.8	7.8	10.4	6.5	2.6	2.6	2.6	6.5	6.5	1.3
	あまり感じない(n=24)	20.8	4.2	25.0	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	16.7	4.2	0.0	12.5	4.2	20.8	0.0
全く感じない(n=4)	0.0	0.0	50.0	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	

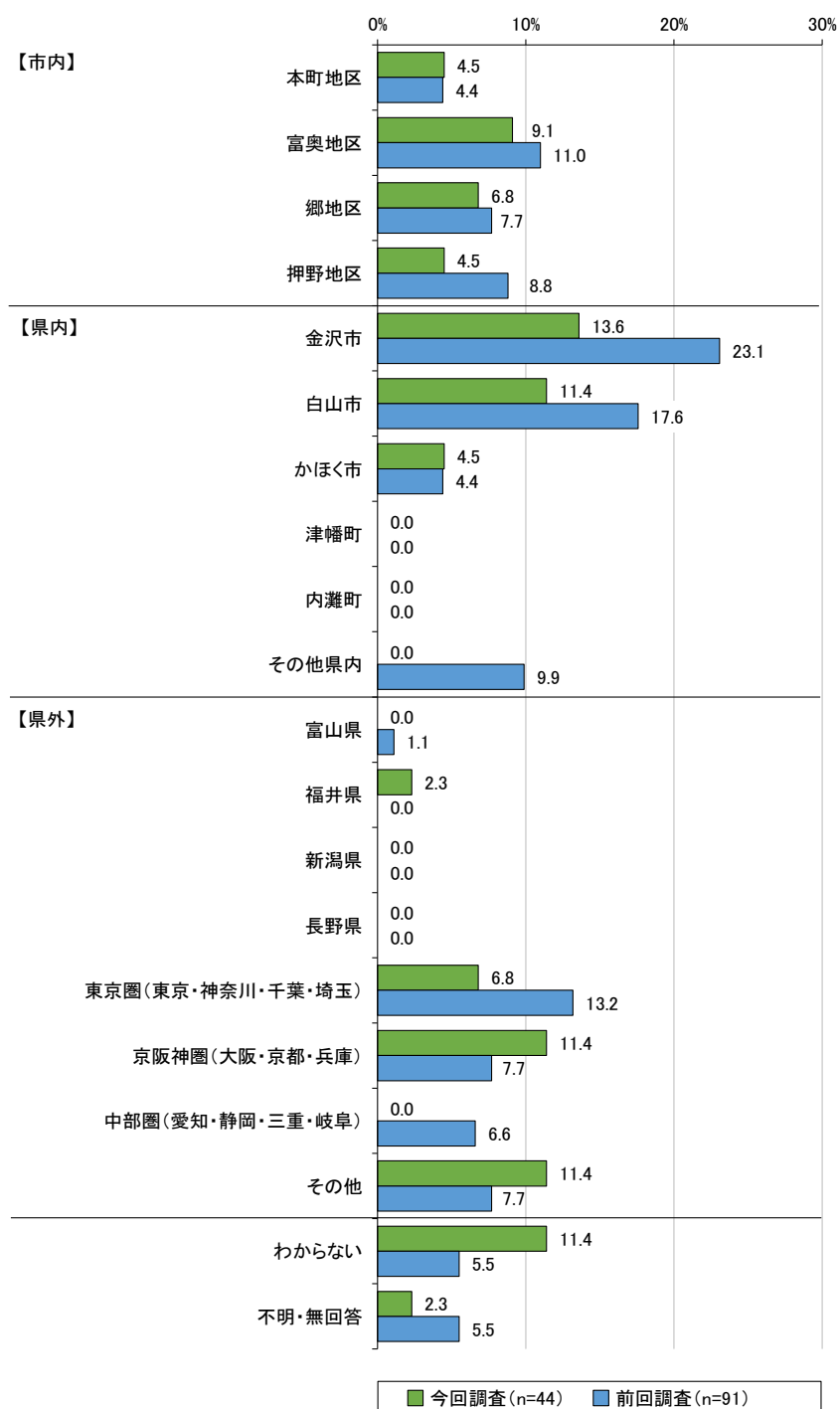
※ 通勤・通学先住所における「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

問 12-3 (問 12-1 で「市内の別の場所に移りたい」「近くの市町へ移りたい」「県内のどこかへ移りたい」「県外に移りたい」のいずれかを選んだ方にお聞きします。)

今の場所からどこに移りたいですか。希望する転居・転出先について、以下からお考えに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

「【県内】金沢市」が13.6%と最も高く、次いで「【県内】白山市」「【県外】京阪神圏(大阪・京都・兵庫)」 「【県外】その他」「わからない」が11.4%、「【市内】富奥地区」が9.1%となっています。

前回調査と比較すると、【市内】は、大きな差は見られませんでした。【県内】は、「その他県内」は9.9ポイント、「金沢市」は9.5ポイント、「白山市」は6.2ポイント減少しています。【県外】は、「中部圏(愛知・静岡・三重・岐阜)」6.6ポイント、「東京圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)」は6.4ポイント減少しています。



■属性別クロス

単位：%		〔市内〕本町地区	〔市内〕富奥地区	〔市内〕郷地区	〔市内〕押野地区	〔県内〕金沢市	〔県内〕白山市	〔県内〕かほく市	〔県内〕津幡町	〔県内〕内灘町	〔県内〕その他県内
全体(n=44)		4.5	9.1	6.8	4.5	13.6	11.4	4.5	0.0	0.0	0.0
性別・年齢	29歳以下:男性(n=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代:男性(n=6)	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代:男性(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代:男性(n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代:男性(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上:男性(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	29歳以下:女性(n=6)	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	30代:女性(n=7)	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	40代:女性(n=8)	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代:女性(n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区	本町地区(n=7)	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	富奥地区(n=14)	0.0	14.3	0.0	0.0	7.1	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0
	郷地区(n=12)	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	押野地区(n=9)	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
居住年数	生まれた時から現在まで(n=5)	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20年以上前に転入(n=8)	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19年前に転入(n=5)	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5～9年前に転入(n=11)	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0
	0～4年前に転入(n=12)	8.3	16.7	16.7	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	その他(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし(n=4)	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=12)	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=16)	6.3	0.0	12.5	0.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=8)	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居家族	未就学の子ども(n=9)	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
	小学生(n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学生(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校生(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	大学生・専門学校生(n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65～74歳の方(n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	75歳以上の方(n=3)	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	該当する人はいない(n=15)	6.7	20.0	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業	学生(大学・大学院・専門学校等)(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員・公務員(正規雇用)(n=25)	0.0	12.0	8.0	4.0	12.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト(n=12)	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0
	家事専業(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通勤・通学先住所	自宅(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野々市市内(n=6)	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金沢市内(n=16)	6.3	12.5	6.3	6.3	18.8	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0
	白山市内(n=9)	0.0	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	かほく市内(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
通勤・通学をしていない(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
誇り・愛着	強く感じる(n=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	少し感じる(n=11)	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0
	どちらともいえない(n=12)	0.0	0.0	8.3	8.3	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	あまり感じない(n=14)	0.0	7.1	0.0	0.0	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0
	全く感じない(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位：%		〔県外〕 富山県	〔県外〕 福井県	〔県外〕 新潟県	〔県外〕 長野県	〔県外〕 東京圏 (東京・神奈川・千葉・埼玉)	〔県外〕 京阪神圏 (大阪・京都・兵庫)	〔県外〕 中部圏 (愛知・静岡・三重・岐阜)	〔県外〕 その他	わからない	不明・無回答
全体 (n=44)		0.0	2.3	0.0	0.0	6.8	11.4	0.0	11.4	11.4	2.3
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代:男性 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0
	40代:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代:男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	60代:男性 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	70歳以上:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	29歳以下:女性 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代:女性 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代:女性 (n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5
	60代:女性 (n=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区	本町地区 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0
	富奥地区 (n=14)	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	21.4	0.0	7.1
	郷地区 (n=12)	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	8.3	33.3	0.0
	押野地区 (n=9)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
居住年数	生まれた時から現在まで (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	20年以上前に転入 (n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
	10～19年前に転入 (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	5～9年前に転入 (n=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0
	0～4年前に転入 (n=12)	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0
	その他 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=12)	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	25.0	16.7	0.0
	二世帯同居(親(あなた)と子ども) (n=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	6.3
	二世帯同居(親と子ども(あなた)) (n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	その他 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居家族	未就学の子ども (n=9)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学生 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校生 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	大学生・専門学校生 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65～74歳の方 (n=6)	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7
	75歳以上の方 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
該当する人はいない (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	13.3	20.0	0.0	
職業	学生(大学・大学院・専門学校等) (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員・公務員(正規雇用) (n=25)	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	12.0	4.0
	パート・アルバイト (n=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0
	家事専業 (n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通勤・通学先住所	自宅 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野々市市内 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7
	金沢市内 (n=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	6.3	12.5	0.0
	白山市内 (n=9)	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0
	かほく市内 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0
	通勤・通学をしていない (n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
誇り・愛着	強く感じる (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	少し感じる (n=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0
	どちらともいえない (n=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	あまり感じない (n=14)	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0
	全く感じない (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

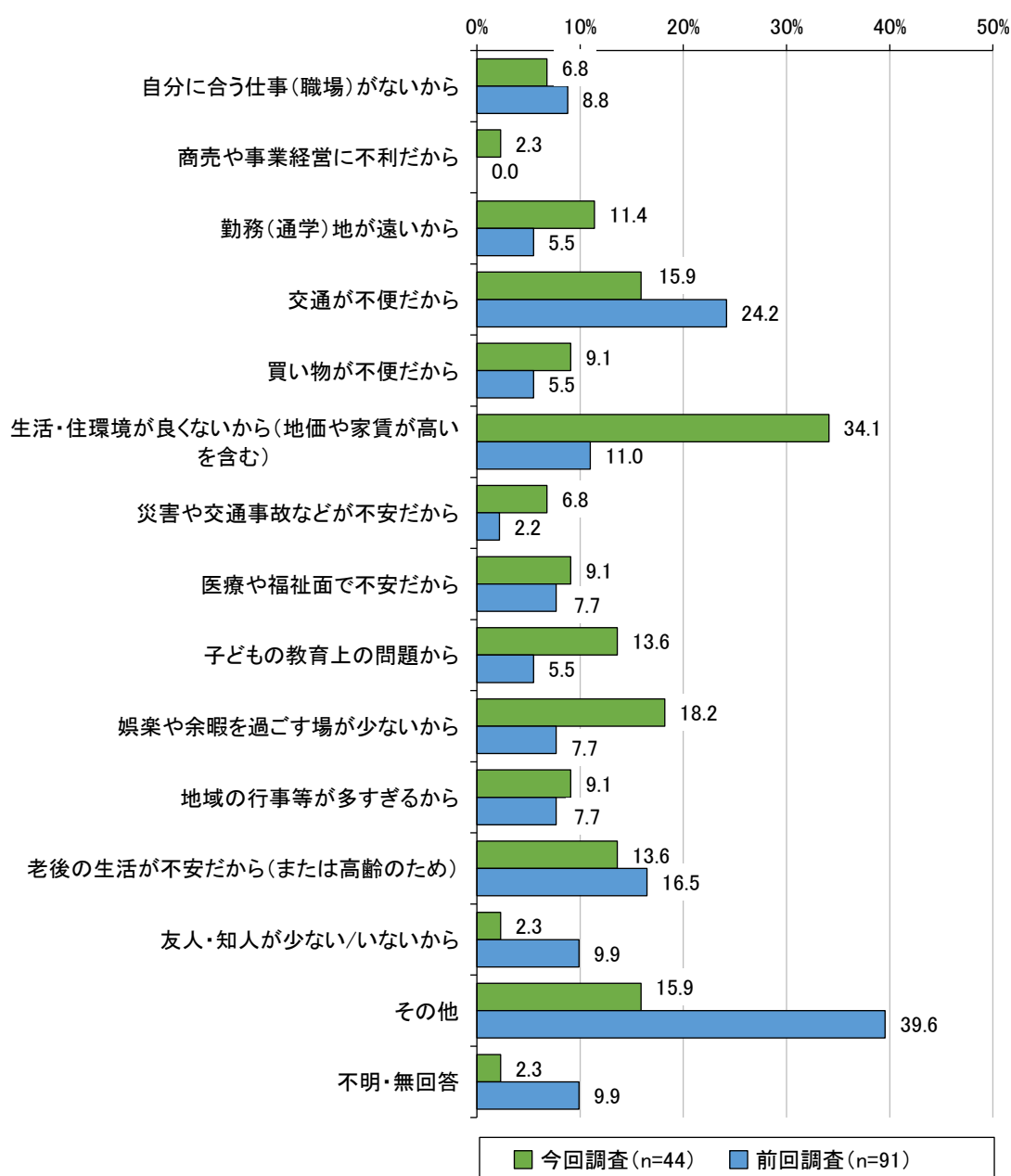
※ 性別・年齢別における「50代女性」「70歳以上女性」、家族構成別における「三世帯同居」、職業別における「農林業を自営」「農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)」「医師・弁護士・行政書士等の専門職」、通勤・通学先住所における「津幡町内」「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

問 12-4 (問 12-1 で「市内の別の場所に移りたい」「近くの市町へ移りたい」「県内のどこかへ移りたい」「県外に移りたい」のいずれかを選んだ方にお聞きします。)

今の場所から移りたいと思う主な理由について、以下からお考えに近いものを最大3つまで選び、番号に○をつけてください。

「生活・住環境が良くないから(地価や家賃が高いを含む)」が 34.1%と最も高く、次いで「娯楽や余暇を過ごす場が少ないから」が 18.2%、「交通が不便だから」「その他」がともに 15.9%となっています。

前回調査と比較すると、「生活・住環境が良くないから(地価や家賃が高いを含む)」は 23.1 ポイント、「娯楽や余暇を過ごす場が少ないから」は 10.5 ポイント、「勤務(通学)地が遠いから」は 5.9 ポイント増加しています。一方、「その他」は 23.7 ポイント、「友人・知人が少ない/いないから」は 7.6 ポイント減少しています。



■属性別クロス

単位：%		自分 に合 う仕 事（ 職 場） がな い から	商 売 や 事 業 経 営 に 不 利 だ か ら	勤 務 （ 通 学 ） 地 が 遠 い か ら	交 通 が 不 便 だ か ら	買 い 物 が 不 便 だ か ら	生 活 ・ 住 環 境 が 良 く な い か ら （ 地 価 や 家 賃 が 高 い を 含 む ）	災 害 や 交 通 事 故 な ど が 不 安 だ か ら
全体 (n=44)		6.8	2.3	11.4	15.9	9.1	34.1	6.8
性別・ 年齢	29歳以下:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	30代:男性 (n=6)	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0
	40代:男性 (n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	50代:男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	60代:男性 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	29歳以下:女性 (n=6)	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7
	30代:女性 (n=7)	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	57.1	0.0
	40代:女性 (n=8)	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	62.5	0.0
60代:女性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	
居住 地区	本町地区 (n=7)	14.3	0.0	28.6	28.6	0.0	42.9	0.0
	富奥地区 (n=14)	14.3	0.0	14.3	7.1	0.0	35.7	0.0
	郷地区 (n=12)	0.0	8.3	0.0	25.0	16.7	16.7	16.7
	押野地区 (n=9)	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	44.4	11.1
居住 年数	生まれた時から現在まで (n=5)	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	20年以上前に転入 (n=8)	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
	10～19年前に転入 (n=5)	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	5～9年前に転入 (n=11)	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	27.3	0.0
	0～4年前に転入 (n=12)	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3	58.3	8.3
	その他 (n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
家族 構成	ひとり暮らし (n=4)	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	夫婦のみ (事実婚を含む) (n=12)	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3	33.3	8.3
	二世帯同居 (親 (あなた) と子ども) (n=16)	6.3	0.0	18.8	6.3	0.0	43.8	12.5
	二世帯同居 (親と子ども (あなた)) (n=8)	25.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0
	その他 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
同居 家族	未就学の子ども (n=9)	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	44.4	11.1
	小学生 (n=7)	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	42.9	14.3
	中学生 (n=4)	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	高校生 (n=4)	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	大学生・専門学校生 (n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	65～74歳の方 (n=6)	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7
	75歳以上の方 (n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	該当する人はいない (n=15)	6.7	6.7	6.7	20.0	6.7	33.3	0.0
職業	学生 (大学・大学院・専門学校等) (n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	会社員・公務員 (正規雇用) (n=25)	12.0	4.0	20.0	16.0	8.0	28.0	4.0
	パート・アルバイト (n=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0
	家事専業 (n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
	無職 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通勤・ 通学 先住 所	自宅 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	野々市市内 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	金沢市内 (n=16)	12.5	0.0	12.5	18.8	6.3	31.3	0.0
	白山市内 (n=9)	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	22.2	22.2
	かほく市内 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他 (n=6)	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	通勤・通学をしていない (n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0
誇り・ 愛着	強く感じる (n=4)	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	少し感じる (n=11)	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	36.4	9.1
	どちらともいえない (n=12)	0.0	8.3	16.7	0.0	8.3	50.0	0.0
	あまり感じない (n=14)	21.4	0.0	14.3	21.4	7.1	21.4	7.1
	全く感じない (n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

単位：%		医療や福祉面で不安だから	子どもの教育上の問題から	いから 娯楽や余暇を過ごす場が少ない	地域の行事等が多すぎるから	老後の生活が不安だから（または高齢のため）	から 友人・知人が少ない／いない	その他	不明・無回答
全体 (n=44)		9.1	13.6	18.2	9.1	13.6	2.3	15.9	2.3
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代:男性 (n=6)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0
	40代:男性 (n=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代:男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	60代:男性 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	70歳以上:男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	29歳以下:女性 (n=6)	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	30代:女性 (n=7)	0.0	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代:女性 (n=8)	37.5	12.5	0.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0.0
60代:女性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	
居住地区	本町地区 (n=7)	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	富奥地区 (n=14)	14.3	7.1	28.6	14.3	7.1	0.0	14.3	0.0
	郷地区 (n=12)	8.3	8.3	16.7	0.0	16.7	8.3	33.3	8.3
	押野地区 (n=9)	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
居住年数	生まれた時から現在まで (n=5)	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20年以上前に転入 (n=8)	12.5	12.5	12.5	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0
	10～19年前に転入 (n=5)	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0
	5～9年前に転入 (n=11)	18.2	27.3	27.3	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1
	0～4年前に転入 (n=12)	0.0	8.3	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし (n=4)	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=12)	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	25.0	8.3
	二世帯同居(親(あなた)と子ども) (n=16)	18.8	37.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	二世帯同居(親と子ども(あなた)) (n=8)	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0
	その他 (n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居家族	未就学の子ども (n=9)	11.1	55.6	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
	小学生 (n=7)	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
	中学生 (n=4)	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校生 (n=4)	0.0	25.0	50.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0
	大学生・専門学校生 (n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65～74歳の方 (n=6)	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7
	75歳以上の方 (n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	該当する人はいない (n=15)	0.0	0.0	20.0	0.0	6.7	6.7	26.7	0.0
職業	学生(大学・大学院、専門学校等) (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員・公務員(正規雇用) (n=25)	8.0	16.0	20.0	8.0	12.0	4.0	16.0	0.0
	パート・アルバイト (n=12)	16.7	16.7	25.0	8.3	16.7	0.0	16.7	0.0
	家事専業 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	その他 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
通勤・通学先住所	自宅 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野々市市内 (n=6)	0.0	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	金沢市内 (n=16)	12.5	18.8	0.0	6.3	18.8	0.0	18.8	0.0
	白山市内 (n=9)	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0
	かほく市内 (n=1)	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=6)	16.7	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	通勤・通学をしていない (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
誇り・愛着	強く感じる (n=4)	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	少し感じる (n=11)	9.1	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0
	どちらともいえない (n=12)	16.7	8.3	25.0	8.3	16.7	8.3	16.7	0.0
	あまり感じない (n=14)	7.1	14.3	28.6	7.1	7.1	0.0	21.4	7.1
	全く感じない (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 性別・年齢別における「50代女性」「70歳以上女性」、家族構成別における「三世帯同居」、職業別における「農林業を自営」「農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)」「医師・弁護士・行政書士等の専門職」、通勤・通学先住所における「津幡町内」「内灘町内」は回答数が0のため含まない。

3 野々市市の施策に対する現状の満足度等について

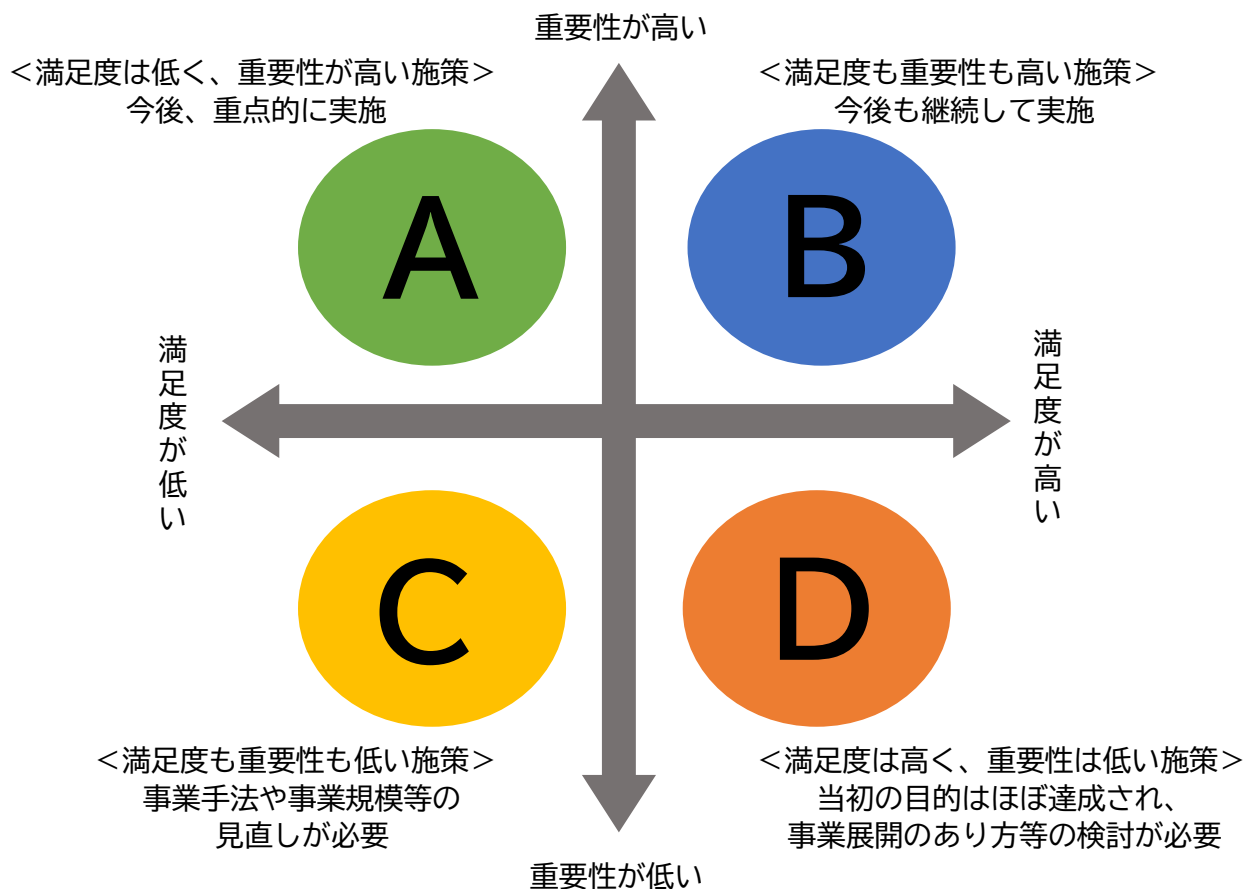
問 13-1 ①～④の各施策に関して、あなたが日ごろ感じている「現状の満足度」と、まちづくり全体から見た「今後の重要性」について、お考えに近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

<「現状の満足度」と「今後の重要性」から見た施策の総合評価の方法>

「現状の満足度」と「今後の重要性」について、平均得点※を使用して、4象限のマトリックス分析を行いました。これにより、各施策は下図のように4つの象限に分類されます。

- ・「満足度は低く、重要性が高い施策（A）」：今後重点的に実施することが望ましい施策
- ・「満足度も重要性も高い施策（B）」：継続的に実施することが望ましい施策
- ・「満足度も重要性も低い施策（C）」：事業手法や事業規模の見直しを検討することが望ましい施策
- ・「満足度は高く重要性は低い施策（D）」：当初の目的はほぼ達成され、今後の事業展開のあり方等を検討することが望ましい施策

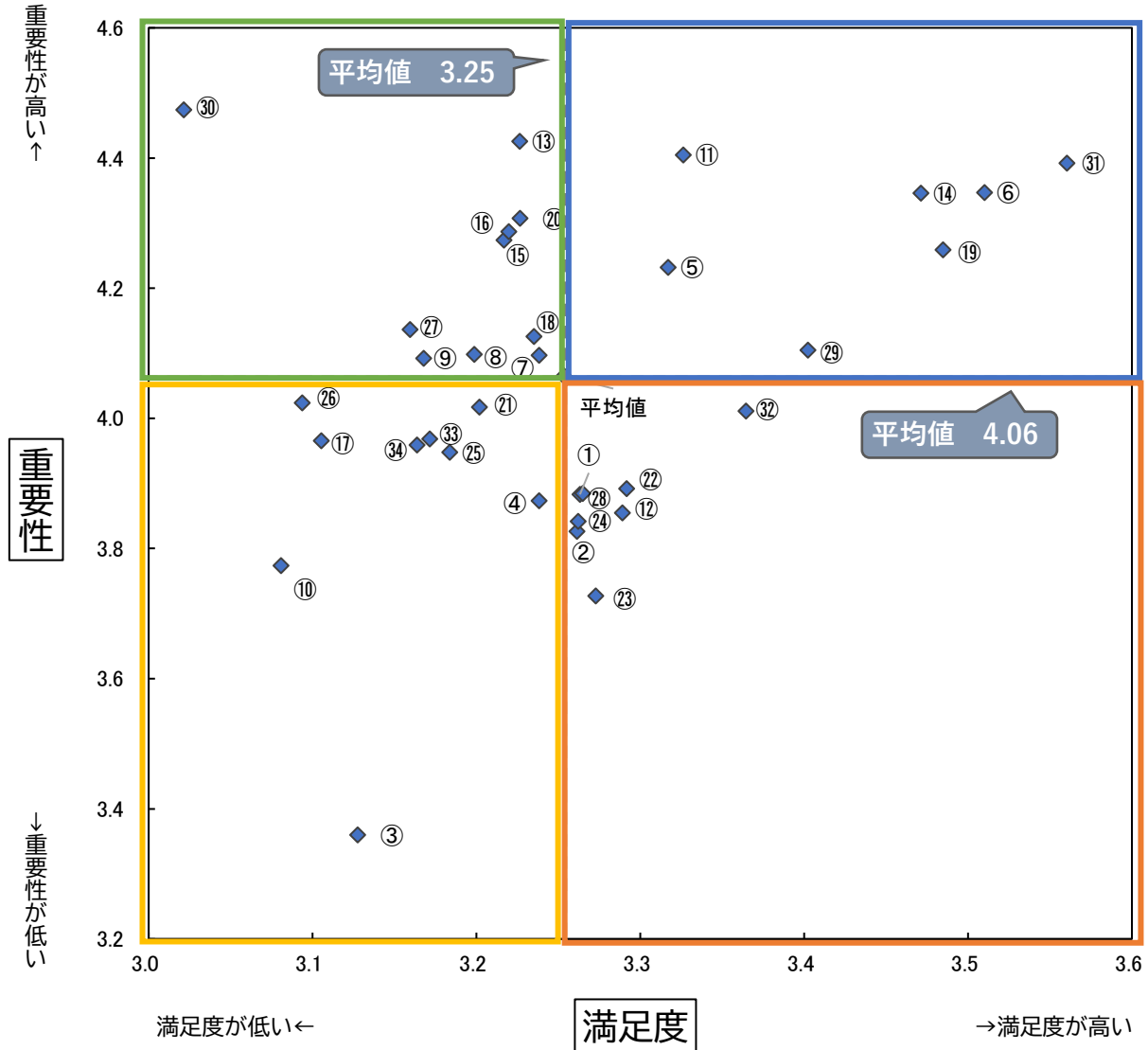
なお、これらの結果は市民意識調査に基づくものであり、実際の施策検討にあたっては、社会状況等、多様な要因を踏まえる必要があります。



※ 現状の満足度の選択肢「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点と換算し、それぞれの各得点を回答数に掛け合わせたものの合計を、全回答数から無回答数を除いた回答数で割り、算出している。今後の重要性の場合は、「重要である」が5点、「やや重要である」が4点、「どちらともいえない」が3点、「あまり重要でない」が2点、「重要でない」が1点となる。

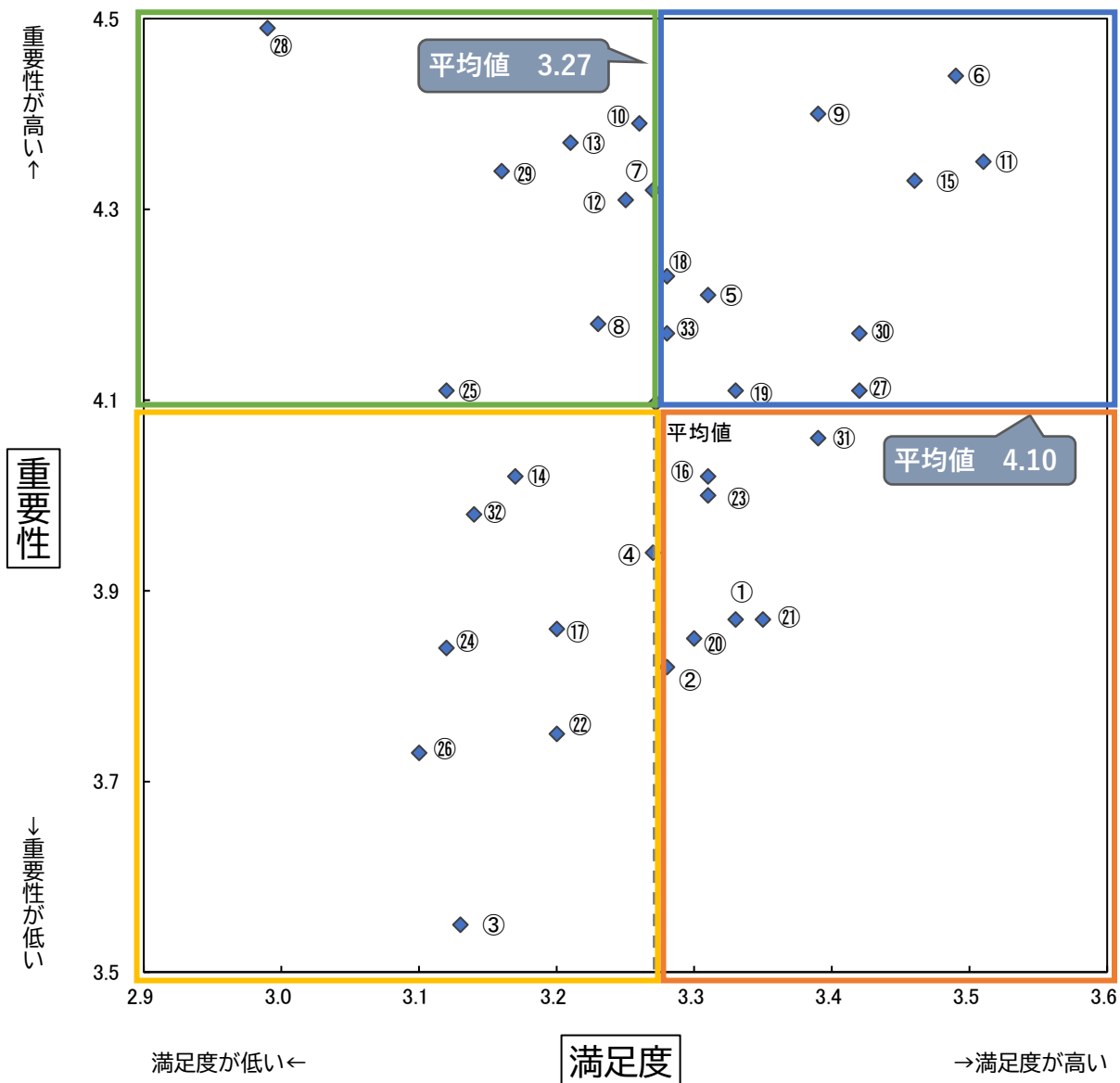
満足度が低く、重要性が高い今後重点的に実施すべきと考えられる項目は、「③⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」「⑬防災対策の充実」「⑳学校教育の充実」「⑯防犯対策・消費者安全の強化」「⑮交通安全対策の強化」等となっています。

■今回調査



- | | | |
|--------------------|------------------|----------------------|
| ① 共に考え共につくるまちづくり | ⑬ 防災対策の充実 | ⑳ スポーツ活動の充実 |
| ② ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 | ⑭ 消防と救急体制の充実 | ㉑ 商工業の活性化 |
| ③ 多文化共生と国際交流の充実 | ⑮ 交通安全対策の強化 | ㉒ 農業の活性化 |
| ④ 思いやりのまちづくり | ⑯ 防犯対策・消費者安全の強化 | ㉓ 働きやすい環境づくり |
| ⑤ 地域共生社会の構築 | ⑰ 環境負荷の少ない社会の構築 | ㉔ 魅力の創造・発信によるにぎわいの創出 |
| ⑥ 健康づくりの推進 | ⑱ 自然環境と生活環境の保全 | ㉕ 魅力ある街並み形成と住環境整備 |
| ⑦ 高齢者福祉の推進 | ⑲ 循環型社会の形成 | ③⑩ 交通の円滑化と公共交通網の充実 |
| ⑧ 介護保険制度の推進 | ⑳ 学校教育の充実 | ⑳ 安定した上下水道の運営 |
| ⑨ 障害のある方の福祉の推進 | ㉑ みんなで取り組む青少年の育成 | ㉖ 開かれた市政の推進 |
| ⑩ 生活困窮者への支援の推進 | ㉒ 生涯学習の充実 | ㉗ 人材育成の推進 |
| ⑪ 子育て支援の推進 | ㉓ 文化活動の充実 | ㉘ 安定した行財政運営の推進 |
| ⑫ 感染症対策の推進 | | |

■ 前回調査



- | | | |
|--------------------|---------------------------|-------------------|
| ① 市民協働のまちづくりの推進 | ⑫ 交通安全対策の強化 | ⑲ 商工業の活性化 |
| ② ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 | ⑬ 防犯対策の強化 | ⑳ 農業の活性化 |
| ③ 多文化共生と国際・国内交流の充実 | ⑭ 消費者の利益の保護 | ㉑ 勤労者福祉の充実 |
| ④ 思いやりのまちづくり | ⑮ 環境負荷の少ない社会の構築 | ㉒ 観光資源の発掘 |
| ⑤ 地域福祉社会の創造 | ⑯ 生活環境の保全 | ㉓ 魅力ある街並み形成と住環境整備 |
| ⑥ 健康づくりの推進 | ⑰ 環境保全のために行動するひとづくり | ㉔ 交通の円滑化と公共交通網の充実 |
| ⑦ 高齢者福祉の推進 | ⑱ 知・徳・体のバランスが取れた教育の充実 | ㉕ 雨水排水対策の充実 |
| ⑧ 障害のある方の福祉の推進 | ⑳ 家庭、地域、学校の連携強化と開かれた学校づくり | ㉖ 循環する水資源の適正利用 |
| ⑨ 子育て支援の推進 | ㉑ 生涯学習社会の充実 | ㉗ 開かれた市政の推進 |
| ⑩ 防災対策の充実 | ㉒ 文化・スポーツ活動の充実 | ㉘ 人材育成の推進 |
| ⑪ 消防と救急体制の充実 | ㉓ 文化の継承と創造と担い手の育成 | ㉙ 安定した行財政運営の推進 |

■各施策の象限の整理（今回調査）

<p style="text-align: center;">< Aの象限 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦高齢者福祉の推進 ⑧介護保険制度の推進 ⑨障害のある方の福祉の推進 ⑬防災対策の充実 ⑮交通安全対策の強化 ⑯防犯対策・消費者安全の強化 ⑰自然環境と生活環境の保全 ⑳学校教育の充実 ㉓働きやすい環境づくり ㉖交通の円滑化と公共交通網の充実 	<p style="text-align: center;">< Bの象限 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤地域共生社会の構築 ⑥健康づくりの推進 ⑪子育て支援の推進 ⑭消防と救急体制の充実 ⑱循環型社会の形成 ㉒魅力ある街並み形成と住環境整備 ㉔安定した上下水道の運営
<p style="text-align: center;">< Cの象限 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ③多文化共生と国際交流の充実 ④思いやりのまちづくり ⑩生活困窮者への支援の推進 ⑰環境負荷の少ない社会の構築 ㉑みんなで取り組む青少年の育成 ⑳商工業の活性化 ㉒農業の活性化 ⑳人材育成の推進 ㉔安定した行財政運営の推進 	<p style="text-align: center;">< Dの象限 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ①共に考え共につくるまちづくり ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑫感染症対策の推進 ⑫生涯学習の充実 ⑬文化活動の充実 ⑭スポーツ活動の充実 ㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出 ㉔開かれた市政の推進

前回調査と比較すると、「⑧介護保険制度の推進」「⑬防犯対策・消費者安全の強化」「⑱自然環境と生活環境の保全」「⑳学校教育の充実」が他の象限からAの象限に移動しています。特に、「⑱自然環境と生活環境の保全」はDからAに移動しており、近年の環境問題や自然災害に対する意識・関心の高まりから、その重要性が上昇したと考えられる一方で、施策の実施状況に対する満足度が追いついていないことが背景にあると推察されます。

「⑰環境負荷の少ない社会の構築」「㉑みんなで取り組む青少年の育成」「㉒安定した行財政運営の推進」はBからCに移動しています。また、「㉓商工業の活性化」はDからCに移動しています。

「㉔魅力の創造・発信によるにぎわいの創出」はCからDに移動しており、施策の推進により満足度が向上したことが考えられます。

■前回調査との比較（Aの象限）

Aの象限の施策（満足度は低く、重要性が高い）	前回象限
⑦高齢者福祉の推進	A
⑧介護保険制度の推進	B*
⑨障害のある方の福祉の推進	A
⑬防犯対策の充実	A
⑮交通安全対策の強化	A
⑯防犯対策・消費者安全の強化	A・C*
⑱自然環境と生活環境の保全	D
⑳学校教育の充実	B
㉑働きやすい環境づくり	A
㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	A

※ 前回調査の「⑤地域福祉社会の創造」に対応。

※ 前回調査では「⑬防犯対策の強化」がA、「⑭消費者の利益の保護」がCの象限。

■前回調査との比較（Bの象限）

Bの象限の施策（満足度が高く、重要性も高い）	前回象限
⑤地域共生社会の構築	B
⑥健康づくりの推進	B
⑪子育て支援の推進	B
⑭消防と救急体制の充実	B
⑲循環型社会の形成	B*
㉕魅力ある街並み形成と住環境整備	B
㉖安定した上下水道の運営	B

※ 前回調査の「⑮環境負荷の少ない社会の構築」に対応。

■前回調査との比較（Cの象限）

Cの象限の施策（満足度が低く、重要性も低い）	前回象限
③多文化共生と国際交流の充実	C
④思いやりのまちづくり	C
⑩生活困窮者への支援の推進	-※
⑰環境負荷の少ない社会の構築	B
⑳みんなで取り組む青少年の育成	B※
㉕商工業の活性化	D
㉖農業の活性化	C
㉓人材育成の推進	C
㉔安定した行財政運営の推進	B

※ 前回調査との比較ができなかったため、「-」と標記。

※ 前回調査の「㉑家庭、地域、学校の連携強化と開かれた学校づくり」に対応。

■前回調査との比較（Dの象限）

Dの象限の施策（満足度は高く、重要性は低い）	前回象限
①共に考え共につくるまちづくり	D
②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	D
⑫感染症対策の推進	-※
㉒生涯学習の充実	D
㉓文化活動の充実	D※
㉔スポーツ活動の充実	D
㉖魅力の創造・発信によるにぎわいの創出	C※
㉔開かれた市政の推進	D

※ 前回調査との比較ができなかったため、「-」と標記。

※ 前回調査の「㉑文化・スポーツ活動の充実」に対応。

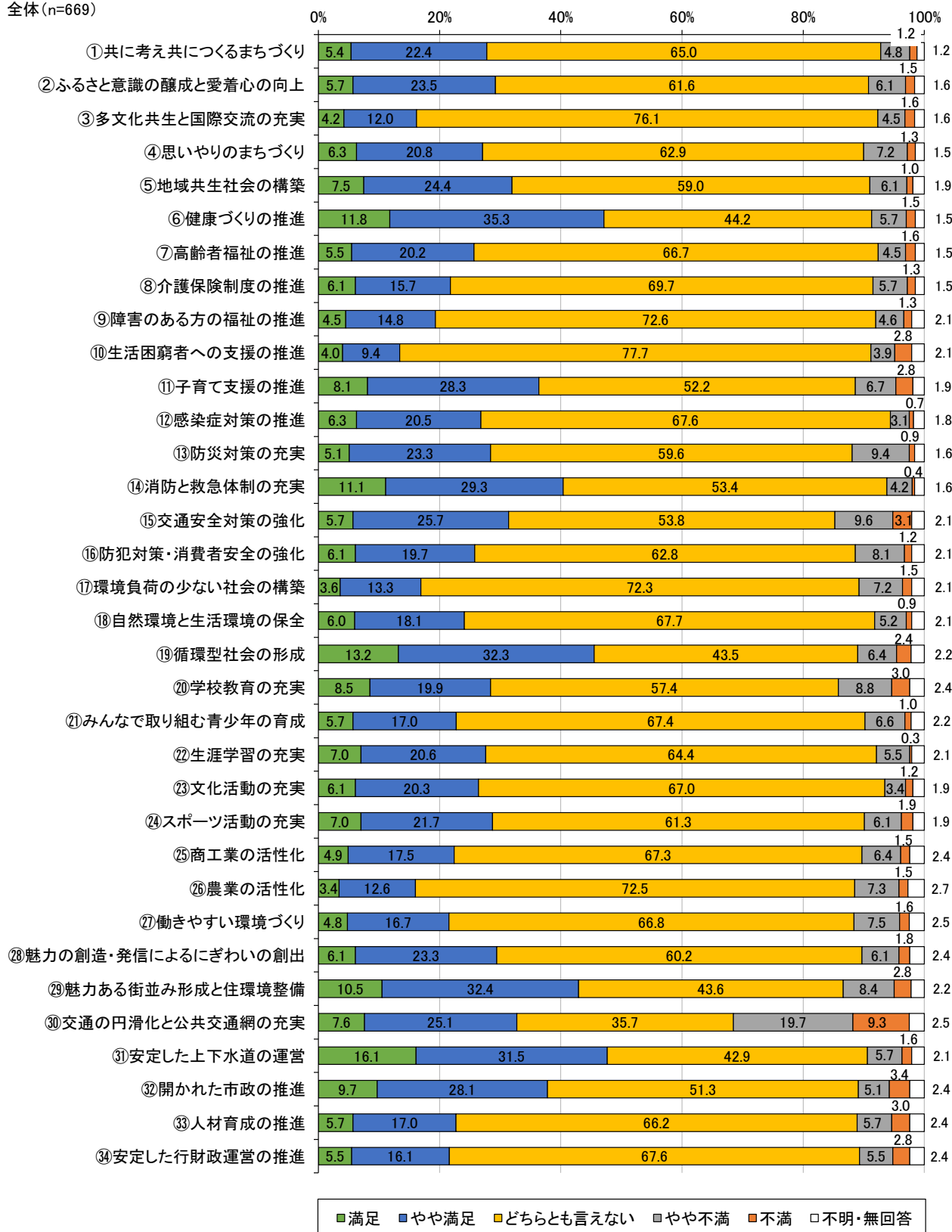
※ 前回調査の「㉖観光資源の発掘」に対応。

<現状の満足度について>

前回調査と比較すると、「満足」「やや満足」の合計が、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」では 25.9 ポイント、「⑱自然環境と生活環境の保全」（前回調査：⑩生活環境の保全）では 6.8 ポイント、「⑫商工業の活性化」では 7.0 ポイント、「⑳安定した行財政運営の推進」では 5.5 ポイント減少しています。

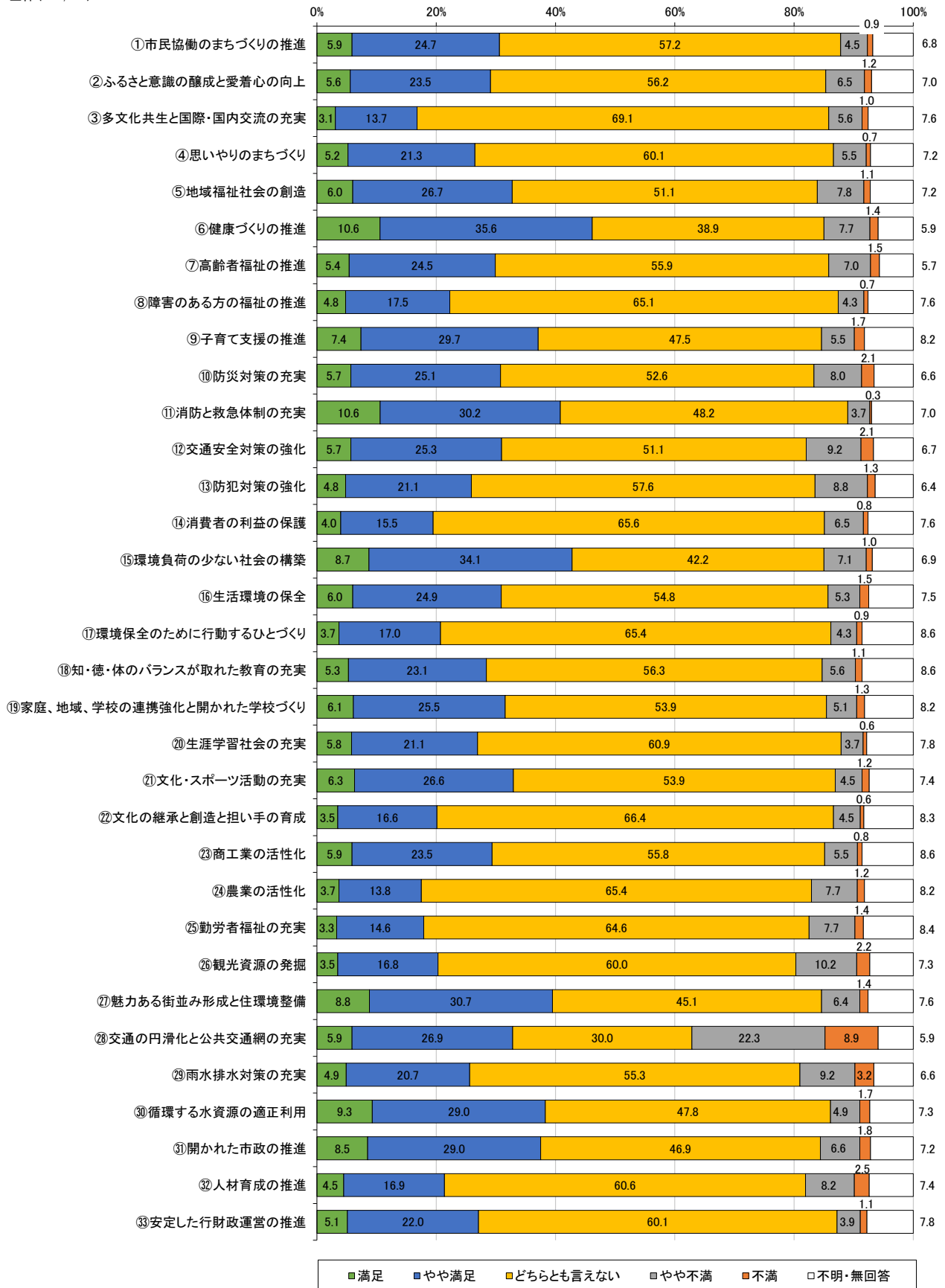
■ 今回調査

全体 (n=669)



■ 前回調査

全体 (n=1,496)



<現状の満足度について（平均得点）>

平均得点は、「㉑安定した上下水道の運営」が3.56点と最も高く、次いで「⑥健康づくりの推進」が3.51点、「㉑循環型社会の形成」が3.48点となっています。

前回調査の平均得点と比較すると、「㉑安定した上下水道の運営」は0.14点増加しています。一方、「㉑みんなで取り組む青少年の育成」「㉕商工業の活性化」は0.13点、「㉒安定した行財政運営の推進」は0.12点、「㉗環境負荷の少ない社会の構築」は0.35点減少しています。

■今回調査

順位	第二次総合計画に掲げた施策	平均得点	(前回)	(前回)	備考
			平均得点	順位	
1	㉑安定した上下水道の運営	3.56	3.42	5	㉑循環する水資源の適正利用
2	⑥健康づくりの推進	3.51	3.49	2	
3	㉑循環型社会の形成	3.48	3.46	3	㉑環境負荷の少ない社会の構築
4	㉒消防と救急体制の充実	3.47	3.51	1	
5	㉒魅力ある街並み形成と住環境整備	3.40	3.42	4	
6	㉒開かれた市政の推進	3.36	3.39	7	
7	㉑子育て支援の推進	3.33	3.39	6	
8	⑤地域共生社会の構築	3.32	3.31	11	⑤地域福祉社会の創造
9	㉒感染症対策の推進	3.29	-	-	
	㉒生涯学習の充実		3.30	14	㉒生涯学習社会の充実
11	㉒文化活動の充実	3.27	3.35	8	㉒文化・スポーツ活動の充実
12	①共に考え共につくるまちづくり	3.26	3.33	10	①市民協働のまちづくりの推進
	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上		3.28	17	
	㉒スポーツ活動の充実		3.35	8	㉒文化・スポーツ活動の充実
	㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出		3.10	32	㉒観光資源の発掘
16	④思いやりのまちづくり	3.24	3.27	19	
	⑦高齢者福祉の推進		3.27	18	
	㉒自然環境と生活環境の保全		3.31	12	㉒生活環境の保全
19	㉒防災対策の充実	3.23	3.26	20	
	㉒学校教育の充実		3.28	16	㉒知・徳・体のバランスが取れた教育の充実
21	㉒交通安全対策の強化	3.22	3.25	21	
	㉒防犯対策・消費者安全の強化		3.21	23	㉒防犯対策の強化
23	⑧介護保険制度の推進	3.20	3.31	11	⑤地域福祉社会の創造
	㉑みんなで取り組む青少年の育成		3.33	9	㉑家庭・地域・学校の連携強化と開かれた学校づくり
25	㉒商工業の活性化	3.18	3.31	13	
26	⑨障害のある方の福祉の推進	3.17	3.23	22	
	㉒人材育成の推進		3.14	28	
28	㉒働きやすい環境づくり	3.16	3.12	31	㉒勤労者福祉の充実
	㉒安定した行財政運営の推進		3.28	15	
30	③多文化共生と国際交流の充実	3.13	3.13	29	③多文化共生と国際・国内交流の充実
31	㉒環境負荷の少ない社会の構築	3.11	3.46	3	
32	㉒農業の活性化	3.09	3.12	30	
33	㉒生活困窮者への支援の推進	3.08	-	-	
34	㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	3.02	2.99	33	

※ 前回調査と完全には一致しない施策については、備考欄において関連する前回調査の施策を記載。なお、「(前回)平均得点」「(前回)順位」は、前回調査の結果を用いている。

※ 「㉒生活困窮者への支援の推進」「㉒感染症対策の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

■ 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均得点
1	⑪消防と救急体制の充実	3.51
2	⑥健康づくりの推進	3.49
3	⑮環境負荷の少ない社会の構築	3.46
4	⑰魅力ある街並み形成と住環境整備	3.42
5	⑳循環する水資源の適正利用	3.42
6	⑨子育て支援の推進	3.39
7	⑳開かれた市政の推進	3.39
8	㉑文化・スポーツ活動の充実	3.35
9	⑲家庭、地域、学校の連携強化と開かれた学校づくり	3.33
10	①市民協働のまちづくりの推進	3.33
11	⑤地域福祉社会の創造	3.31
12	⑯生活環境の保全	3.31
13	㉒商工業の活性化	3.31
14	㉓生涯学習社会の充実	3.30
15	㉔安定した行財政運営の推進	3.28
16	⑱知・徳・体のバランスが取れた教育の充実	3.28
17	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.28
18	⑦高齢者福祉の推進	3.27
19	④思いやりのまちづくり	3.27
20	⑩防災対策の充実	3.26
21	⑫交通安全対策の強化	3.25
22	⑧障害のある方の福祉の推進	3.23
23	⑬防犯対策の強化	3.21
24	⑰環境保全のために行動するひとづくり	3.20
25	㉒文化の継承と創造と担い手の育成	3.20
26	⑭消費者の利益の保護	3.17
27	㉑雨水排水対策の充実	3.16
28	㉒人材育成の推進	3.14
29	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.13
30	㉒農業の活性化	3.12
31	㉓勤労者福祉の充実	3.12
32	㉔観光資源の発掘	3.10
33	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	2.99

<性別にみた現状の満足度（上位・下位5項目）>

- ・前回調査から、0.1以上の増加を「↑」、-0.09～0.09までの差を「→」、0.1以上減少を「↓」で表記。
- ・前回調査との比較が難しい施策や第二次総合計画から追加した施策で比較対象がないものは「-」で表記。

男性の前回調査との比較では、「㉑安定した上下水道の運営」が0.12点増加しています。一方、「㉑環境負荷の少ない社会の構築」が0.37点減少しています。

■男性 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	㉑安定した上下水道の運営	3.57	↑	1
2	⑥健康づくりの推進	3.44	→	2
	㉑消防と救急体制の充実		→	4
4	㉑循環型社会の形成	3.38	→	3
5	㉑開かれた市政の推進	3.29	→	6
30	㉑環境負荷の少ない社会の構築	3.04	↓	31
31	③多文化共生と国際交流の充実	3.03	→	30
	㉑生活困窮者への支援の推進		-	33
33	㉑農業の活性化	3.02	→	32
34	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	3.00	→	34

■男性 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉑消防と救急体制の充実	3.50	1
2	㉑循環する水資源の適正利用	3.45	5
3	⑥健康づくりの推進	3.43	2
4	㉑環境負荷の少ない社会の構築	3.41	3
5	㉑魅力ある街並み形成と住環境整備	3.40	4
29	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.08	29
30	㉑農業の活性化	3.06	30
31	㉑勤労者福祉の充実	3.05	31
32	㉑観光資源の発掘	3.01	32
33	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	2.99	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉑循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉑循環型社会の形成」は、前回調査の「㉑環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉑生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

女性の前回調査との比較では、「㉑安定した上下水道の運営」が0.1点以上増加しています。一方、「㉑環境負荷の少ない社会の構築」が0.32点減少しています。

■女性 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑥健康づくりの推進	3.57	→	2
2	㉑安定した上下水道の運営	3.55	↑	1
3	㉑循環型社会の形成	3.54	→	3
4	㉑魅力ある街並み形成と住環境整備	3.51	→	5
5	㉑消防と救急体制の充実	3.49	→	4
30	㉑安定した行財政運営の推進	3.18	→	28
31	㉑環境負荷の少ない社会の構築	3.16	↓	31
32	㉑農業の活性化	3.15	→	32
33	㉑生活困窮者への支援の推進	3.14	-	33
34	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	3.01	→	34

■女性 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑥健康づくりの推進	3.52	2
2	㉑消防と救急体制の充実	3.50	1
3	㉑環境負荷の少ない社会の構築	3.48	3
4	㉑魅力ある街並み形成と住環境整備	3.44	4
5	㉑子育て支援の推進	3.44	6
29	㉑人材育成の推進	3.16	28
30	㉑観光資源の発掘	3.15	32
31	㉑雨水排水対策の充実	3.15	27
32	㉑勤労者福祉の充実	3.14	31
33	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	2.99	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉑循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉑循環型社会の形成」は、前回調査の「㉑環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉑生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

<年齢別にみた現状の満足度（上位・下位5項目）>

29歳以下の前回調査との比較では、上位5施策は0.1点以上増加しており、その中でも「⑲魅力ある街並み形成と住環境整備」「⑥健康づくりの推進」が0.16点増加しています。一方、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」が0.29点減少しています。

■29歳以下 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑳安定した上下水道の運営	3.79	↑	1
2	⑲魅力ある街並み形成と住環境整備	3.67	↑	5
3	⑭消防と救急体制の充実	3.65	↑	4
4	⑥健康づくりの推進	3.63	↑	2
5	㉓開かれた市政の推進	3.61	↑	6
30	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.25	↓	31
	㉒人材育成の推進		→	26
32	③多文化共生と国際交流の充実	3.20	→	30
	⑩生活困窮者への支援の推進		-	33
34	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	3.17	→	34

■20代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.54	3
2	⑲魅力ある街並み形成と住環境整備	3.51	4
3	⑥健康づくりの推進	3.47	2
4	⑤地域福祉社会の創造	3.45	11
5	⑭消防と救急体制の充実	3.42	1
29	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.16	29
30	㉒農業の活性化	3.15	30
31	㉒観光資源の発掘	3.15	32
32	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	3.10	33
33	㉑勤労者福祉の充実	3.10	31

※ 今回調査の「⑳安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉑循環する水資源の適正利用」に対応する。

※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

30代の前回調査との比較では、「⑥健康づくりの推進」が0.21点増加しています。一方、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」が0.23点減少しています。

■30代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑥健康づくりの推進	3.54	↑	2
2	⑳安定した上下水道の運営	3.52	↑	1
3	⑭消防と救急体制の充実	3.48	↑	4
4	⑲魅力ある街並み形成と住環境整備	3.46	→	5
5	⑲循環型社会の形成	3.41	→	3
30	③多文化共生と国際交流の充実	3.14	→	30
	⑩生活困窮者への支援の推進		-	33
32	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.13	↓	31
33	㉑働きやすい環境づくり	3.12	→	28
34	㉒農業の活性化	3.11	→	32

■30代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑲魅力ある街並み形成と住環境整備	3.52	4
2	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.36	3
3	⑨子育て支援の推進	3.35	6
4	⑩生活環境の保全	3.35	12
5	⑥健康づくりの推進	3.33	2
28	㉒農業の活性化	3.10	30
	㉒観光資源の発掘		32
30	㉒文化の継承と創造と担い手の育成	3.08	25
31	㉒人材育成の推進	3.04	28
32	㉑勤労者福祉の充実	3.03	31
33	㉑交通の円滑化と公共交通網の充実	2.91	33

※ 今回調査の「⑳安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉑循環する水資源の適正利用」に対応する。

※ 今回調査の「⑲循環型社会の形成」は、前回調査の「⑰環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。

※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

※ 今回調査の「㉑働きやすい環境づくり」は、前回調査の「㉑勤労者福祉の充実」に対応する。

40代の前回調査との比較では、「㉑安定した上下水道の運営」が0.1点以上増加しています。また、「㉓交通の円滑化と公共交通網の充実」は、順位が最下位であるものの、0.12点増加しています。一方、「㉒子育て支援の推進」が0.14点、「㉔環境負荷の少ない社会の構築」が0.33点減少しています。

■40代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	㉑安定した上下水道の運営	3.62	↑	1
2	⑥健康づくりの推進	3.48	→	2
3	㉒循環型社会の形成	3.45	→	3
4	㉔魅力ある街並み形成と住環境整備	3.43	→	5
5	㉒子育て支援の推進	3.38	↓	7

■40代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉒子育て支援の推進	3.52	6
2	⑥健康づくりの推進	3.49	2
3	㉑消防と救急体制の充実	3.46	1
4	㉔魅力ある街並み形成と住環境整備	3.45	4
5	㉔環境負荷の少ない社会の構築	3.44	3

30	⑨障害のある方の福祉の推進	3.12	↓	26
31	㉔環境負荷の少ない社会の構築	3.11	↓	31
32	㉕農業の活性化	3.09	→	32
33	㉒生活困窮者への支援の推進	3.02	-	33
34	㉓交通の円滑化と公共交通網の充実	3.00	↑	34

29	㉑防犯対策の強化	3.14	23
30	㉒人材育成の推進	3.14	28
31	㉕勤労者福祉の充実	3.13	31
32	㉑消費者の利益の保護	3.12	26
33	㉓交通の円滑化と公共交通網の充実	2.88	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉒循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒循環型社会の形成」は、前回調査の「㉔環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

50代の前回調査との比較では、「㉑安定した上下水道の運営」が0.1点以上増加しています。一方、「㉒学校教育の充実」が0.1点以上減少しています。

■50代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	㉑消防と救急体制の充実	3.53	→	4
2	⑥健康づくりの推進	3.46	→	2
	㉑安定した上下水道の運営		↑	1
4	㉔魅力ある街並み形成と住環境整備	3.42	→	5
5	㉒循環型社会の形成	3.40	→	3

■50代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉑消防と救急体制の充実	3.47	1
2	⑥健康づくりの推進	3.44	2
3	㉔魅力ある街並み形成と住環境整備	3.41	4
4	㉔環境負荷の少ない社会の構築	3.40	3
5	㉒子育て支援の推進	3.40	6

30	⑨障害のある方の福祉の推進	3.15	→	26
31	㉒学校教育の充実	3.11	↓	19
32	㉒生活困窮者への支援の推進	3.10	-	33
33	㉑交通安全対策の強化	3.08	→	21
34	㉓交通の円滑化と公共交通網の充実	2.90	→	34

29	㉕農業の活性化	3.10	30
	㉕勤労者福祉の充実		31
31	㉑雨水排水対策の充実	3.10	27
32	㉑消費者の利益の保護	3.09	26
33	㉓交通の円滑化と公共交通網の充実	2.88	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉒循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒循環型社会の形成」は、前回調査の「㉔環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒学校教育の充実」は前回調査の「㉒知・徳・体のバランスが取れた教育の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

60代の前回調査との比較では、上位3施策では平均得点の大きな変動はありませんでした。一方、「⑭消防と救急体制の充実」が0.22点、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」が0.52点、「⑳交通の円滑化と公共交通網の充実」が0.17点減少しています。

■60代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑱循環型社会の形成	3.46	→	3
2	⑥健康づくりの推進	3.41	→	2
3	⑳安定した上下水道の運営	3.37	→	1
4	⑭消防と救急体制の充実	3.30	↓	4
5	⑪子育て支援の推進	3.29	↓	7

30	⑱自然環境と生活環境の保全	3.02	↓	16
31	⑳働きやすい環境づくり	2.99	→	28
32	⑰環境負荷の少ない社会の構築	2.95	↓	31
33	㉔農業の活性化	2.94	↓	32
34	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	2.79	↓	34

■60代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑪消防と救急体制の充実	3.52	1
2	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.47	3
3	⑥健康づくりの推進	3.40	2
4	⑳循環する水資源の適正利用	3.39	5
5	㉑文化・スポーツ活動の充実	3.33	8

29	㉕勤労者福祉の充実	3.08	31
30	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.07	29
31	㉒人材育成の推進	3.02	28
32	㉔観光資源の発掘	3.01	32
33	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	2.96	33

- ※ 今回調査の「⑱循環型社会の形成」は、前回調査の「⑰環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑳安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑳循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑱自然環境と生活環境の保全」は、前回調査の「⑱生活環境の保全」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑳働きやすい環境づくり」は、前回調査の「㉕勤労者福祉の充実」に対応する。

70歳以上の前回調査との比較では、「⑱循環型社会の形成」が0.16点増加しています。一方、「⑥健康づくりの推進」「㉔農業の活性化」がともに0.1点、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」が0.46点、「⑳交通の円滑化と公共交通網の充実」が0.14点減少しています。

■70歳以上 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑱循環型社会の形成	3.69	↑	3
2	⑭消防と救急体制の充実	3.68	→	4
3	⑥健康づくりの推進	3.63	↓	2
4	⑳安定した上下水道の運営	3.59	→	1
5	㉒開かれた市政の推進	3.54	→	6

30	⑩生活困窮者への支援の推進	3.07	-	33
	⑰環境負荷の少ない社会の構築		↓	31
32	㉔農業の活性化	3.06	↓	32
33	③多文化共生と国際交流の充実	3.05	→	30
	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実		↓	34

■70歳以上 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑥健康づくりの推進	3.73	2
2	⑪消防と救急体制の充実	3.73	1
3	⑳循環する水資源の適正利用	3.67	5
4	㉑開かれた市政の推進	3.62	7
5	⑰環境負荷の少ない社会の構築	3.53	3

29	⑰環境保全のために行動するひとづくり	3.21	24
30	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	3.19	33
31	㉔農業の活性化	3.16	30
32	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.12	29
33	㉔観光資源の発掘	3.10	32

- ※ 今回調査の「⑱循環型社会の形成」は、前回調査の「⑰環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑳安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑳循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

<市外への転出希望者の現状の満足度（上位・下位5項目）>

平均得点をみると、「⑭消防と救急体制の充実」「⑳安定した上下水道の運営」がともに3.26点と最も高くなっています。一方、「㉔交通の円滑化と公共交通網の充実」が2.32点と最も低くなっています。

■市外転出希望者 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均得点	全体順位
1	⑭消防と救急体制の充実	3.26	4
	⑳安定した上下水道の運営		1
3	⑯防犯対策・消費者安全の強化	3.10	21
	㉑生涯学習の充実		9
5	⑰循環型社会の形成	3.07	3
30	㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出	2.71	12
	㉓人材育成の推進		26
32	㉔開かれた市政の推進	2.65	6
33	㉕子育て支援の推進	2.57	7
34	㉔交通の円滑化と公共交通網の充実	2.32	34

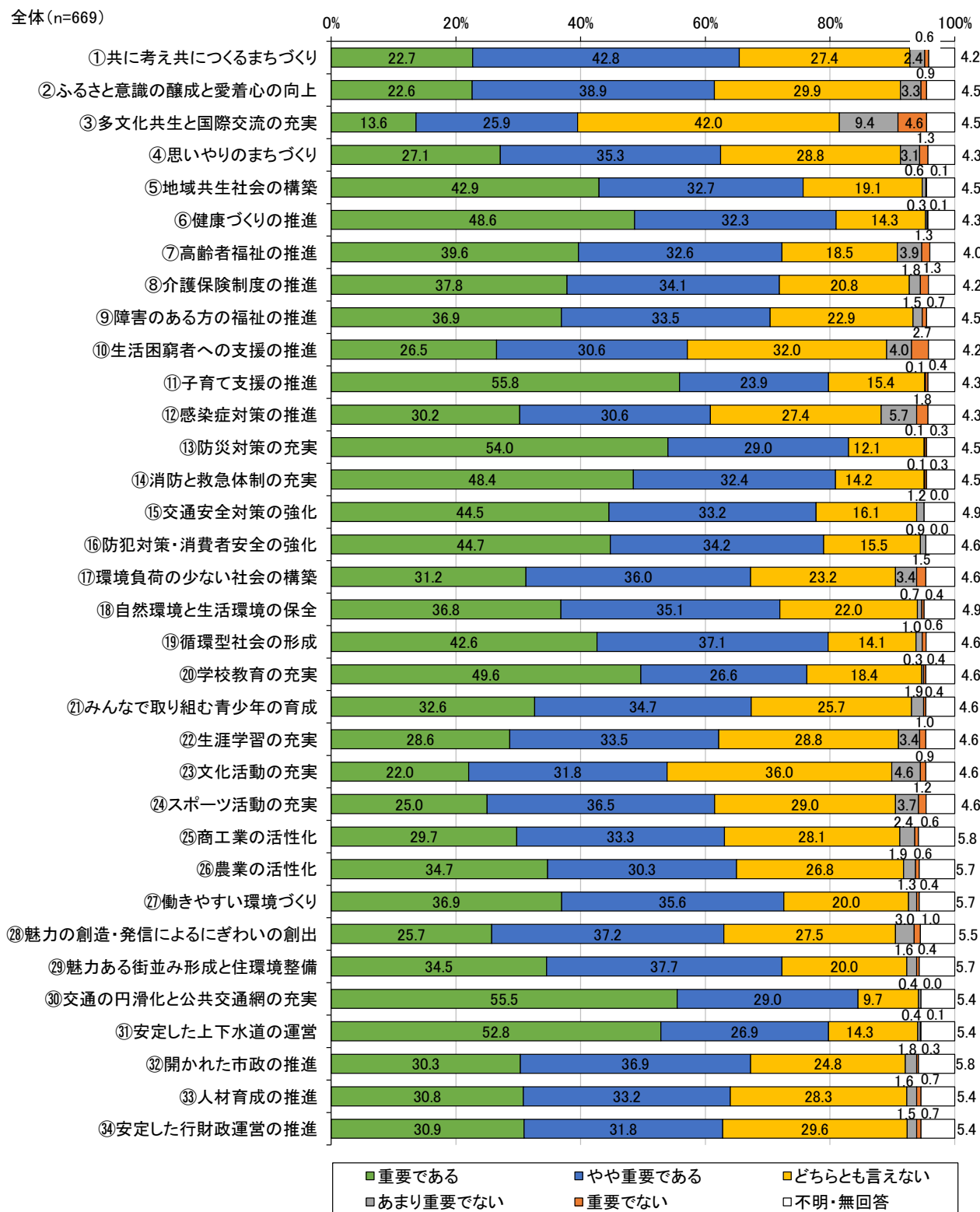
※ 問12-1で「近くの市町へ移りたい」「県内のどこかへ移りたい」「県外に移りたい」のいずれかを回答した人を対象としている。

<今後の重要性について>

前回調査と比較すると、「重要である」が、「⑤地域共生社会の構築」（前回調査：⑤地域福祉社会の創造）では4.1ポイント、「⑪子育て支援の推進」では5.1ポイント、「⑱自然環境と生活環境の保全」（前回調査：⑱生活環境の保全）では7.9ポイント、「㉔農業の活性化」では10.1ポイント増加しています。

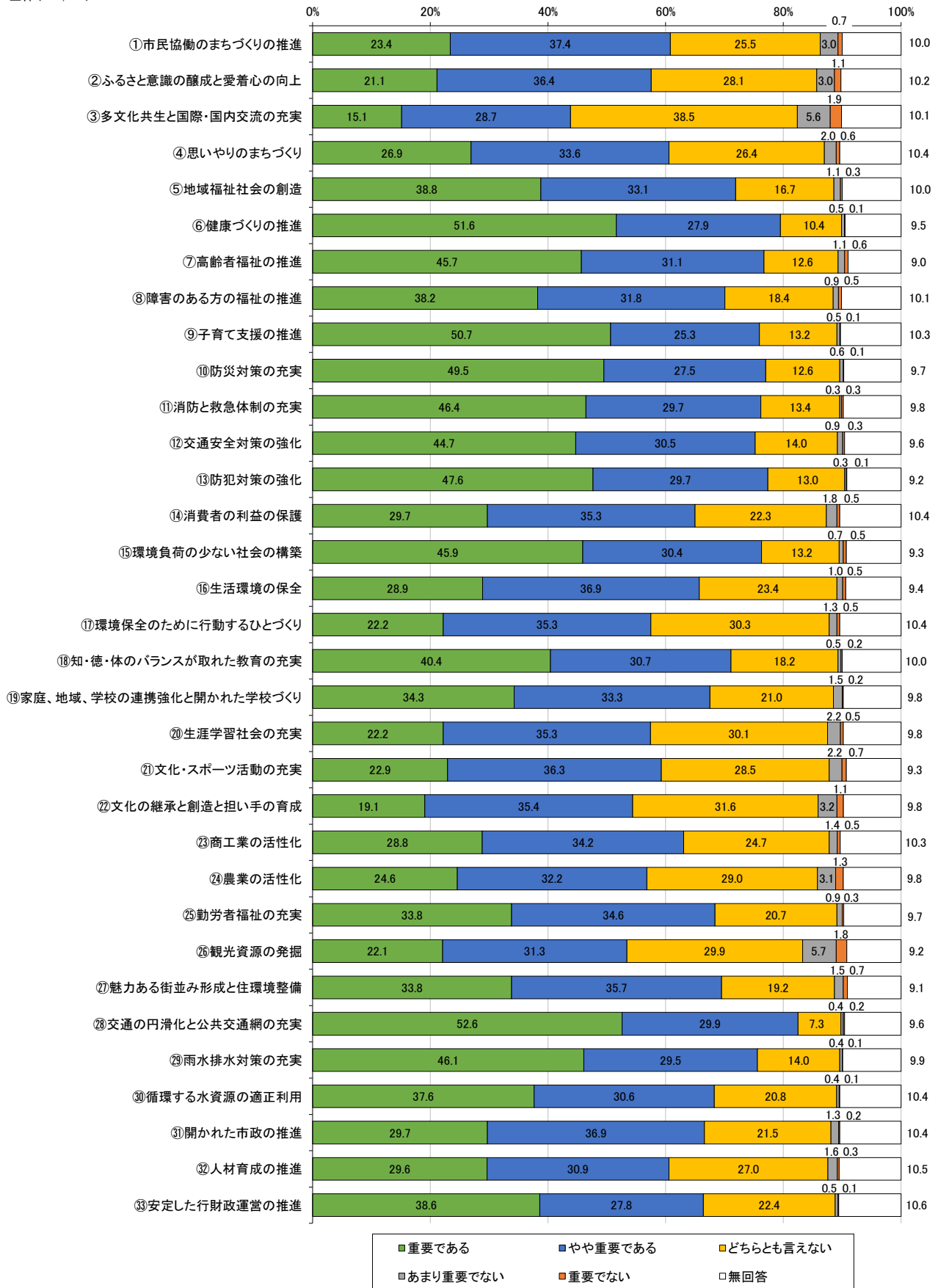
一方、「重要である」の合計が、「⑰環境負荷の少ない社会の構築」では14.7ポイント減少しています。

■今回調査



■ 前回調査

全体 (n=1,496)



<今後の重要性について（平均得点）>

平均得点は、「③⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」が4.47点と最も高く、次いで「⑬⑭防災対策の充実」が4.43点、「⑪⑫子育て支援の推進」が4.40点となっています。

前回調査の平均得点と比較すると、「⑮⑯安定した上下水道の運営」が0.22点、「⑰⑱農業の活性化」が0.18点、「⑲⑳魅力の創造・発信によるにぎわいの創出」が0.15点増加しています。一方、「⑦⑧高齢者福祉の推進」は0.22点、「⑩⑪環境負荷の少ない社会の構築」は0.36点、「⑫⑬生活困窮者への支援の推進」は0.44点減少しています。

■今回調査

順位	第二次総合計画に掲げた施策	平均得点	(前回) 平均得点	(前回) 順位	備考
1	③⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.47	4.49	1	
2	⑬⑭防災対策の充実	4.43	4.39	4	
3	⑪⑫子育て支援の推進	4.40	4.40	3	
4	⑮⑯安定した上下水道の運営	4.39	4.17	14	⑳⑲循環する水資源の適正利用
5	⑥健康づくりの推進	4.35	4.44	2	
	⑭消防と救急体制の充実		4.35	6	
7	⑳㉑学校教育の充実	4.31	4.23	11	㉒知・徳・体のバランスが取れた教育の充実
8	⑰⑱防犯対策・消費者安全の強化	4.29	4.37	5	㉓防犯対策の強化
9	⑲⑳交通安全対策の強化	4.27	4.31	10	
10	⑲⑳循環型社会の形成	4.26	4.33	8	㉔環境負荷の少ない社会の構築
11	⑤地域共生社会の構築	4.23	4.21	12	⑥地域福祉社会の創造
12	㉕働きやすい環境づくり	4.14	4.11	16	㉖勤労者福祉の充実
13	⑱⑲自然環境と生活環境の保全	4.13	4.02	21	㉗生活環境の保全
14	⑦⑧高齢者福祉の推進	4.10	4.32	9	
	⑧⑨介護保険制度の推進		4.21	12	⑤地域福祉社会の創造
	㉘魅力ある街並み形成と住環境整備		4.11	18	
17	⑨⑩障害のある方の福祉の推進	4.09	4.18	13	
18	㉙みんなで取り組む青少年の育成	4.02	4.11	17	㉚家庭、地域、学校の連携強化と開かれた学校づくり
	⑰⑱農業の活性化		3.84	29	
20	③⑩開かれた市政の推進	4.01	4.06	19	
21	⑱⑲環境負荷の少ない社会の構築	3.97	4.33	8	
	③④人材育成の推進		3.98	23	
23	③④安定した行財政運営の推進	3.96	4.17	15	
24	⑰⑱商工業の活性化	3.95	4.00	22	
25	㉙⑲生涯学習の充実	3.89	3.85	28	㉚生涯学習社会の充実
26	①共に考え共につくるまちづくり	3.88	3.89	25	①市民協働のまちづくりの推進
	㉘⑲魅力の創造・発信によるにぎわいの創出		3.73	32	㉙観光資源の発掘
28	④⑤思いやりのまちづくり	3.87	3.94	24	
29	⑫⑬感染症対策の推進	3.85	-	-	
30	㉚⑳スポーツ活動の充実	3.84	3.87	26	㉛文化・スポーツ活動の充実
31	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.83	3.82	30	
32	⑩⑪生活困窮者への支援の推進	3.77	-	-	
33	㉚⑲文化活動の充実	3.73	3.87	26	㉛文化・スポーツ活動の充実
34	③④多文化共生と国際交流の充実	3.36	3.55	33	③多文化共生と国際・国内交流の充実

※ 前回調査と完全には一致しない施策については、備考欄において関連する前回調査の施策を記載。なお、「(前回) 平均得点」「(前回) 順位」は、前回調査の結果を用いている。

※ 「㉚生活困窮者への支援の推進」「㉛感染症対策の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。

■ 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均得点
1	㉘交通の円滑化と公共交通網の充実	4.49
2	⑥健康づくりの推進	4.44
3	⑨子育て支援の推進	4.40
4	⑩防災対策の充実	4.39
5	⑬防犯対策の強化	4.37
6	⑪消防と救急体制の充実	4.35
7	㉙雨水排水対策の充実	4.34
8	⑮環境負荷の少ない社会の構築	4.33
9	⑦高齢者福祉の推進	4.32
10	⑫交通安全対策の強化	4.31
11	⑱知・徳・体のバランスが取れた教育の充実	4.23
12	⑤地域福祉社会の創造	4.21
13	⑧障害のある方の福祉の推進	4.18
14	⑳循環する水資源の適正利用	4.17
15	㉓安定した行財政運営の推進	4.17
16	㉕勤労者福祉の充実	4.11
17	⑲家庭、地域、学校の連携強化と開かれた学校づくり	4.11
18	㉗魅力ある街並み形成と住環境整備	4.11
19	㉑開かれた市政の推進	4.06
20	⑭消費者の利益の保護	4.02
21	⑯生活環境の保全	4.02
22	㉚商工業の活性化	4.00
23	㉒人材育成の推進	3.98
24	④思いやりのまちづくり	3.94
25	①市民協働のまちづくりの推進	3.89
26	㉠文化・スポーツ活動の充実	3.87
27	⑰環境保全のために行動するひとづくり	3.86
28	㉔生涯学習社会の充実	3.85
29	㉔農業の活性化	3.84
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.82
31	㉒文化の継承と創造と担い手の育成	3.75
32	㉖観光資源の発掘	3.73
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.55

<性別にみた今後の重要性（上位・下位5項目）>

- ・前回調査から、0.1以上の増加を「↑」、-0.09～0.09までの差を「→」、0.1以上減少を「↓」で表記。
- ・前回調査との比較が難しい施策や第二次総合計画から追加した施策で比較対象がないものは「-」で表記。

男性の前回調査との比較では、「③①安定した上下水道の運営」が0.1点以上増加しています。一方、「⑥健康づくりの推進」が0.13点、「③多文化共生と国際交流の充実」が0.27点減少しています。

■男性 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑪子育て支援の推進	4.41	→	3
2	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.36	→	1
3	③①安定した上下水道の運営	4.35	↑	4
4	⑬防災対策の充実	4.33	→	2
5	⑥健康づくりの推進	4.25	↓	5
30	⑫感染症対策の推進	3.71	-	29
31	④思いやりのまちづくり	3.70	↓	28
	⑩生活困窮者への支援の推進		-	32
33	⑭文化活動の充実	3.61	↓	33
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.23	↓	34

■男性 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	4.45	1
2	⑨子育て支援の推進	4.38	3
3	⑥健康づくりの推進	4.38	2
4	⑬防犯対策の強化	4.34	5
5	⑩防災対策の充実	4.33	4
29	㉑生涯学習社会の充実	3.79	28
30	㉒観光資源の発掘	3.70	32
31	㉓文化の継承と創造と担い手の育成	3.69	31
	㉔農業の活性化		29
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.50	33

- ※ 今回調査の「③①安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑩⑩循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑫感染症対策の推進」「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「⑭文化活動の充実」は、前回調査の「㉒文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

女性の前回調査との比較では、「⑬防災対策の充実」が0.10点増加しています。一方、「③多文化共生と国際交流の充実」が0.11点減少しています。

■女性 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.56	→	1
2	⑬防災対策の充実	4.54	↑	2
3	⑪子育て支援の推進	4.46	→	3
	⑭消防と救急体制の充実		→	5
5	③①安定した上下水道の運営	4.43	↑	4
30	㉔スポーツ活動の充実	3.90	→	30
31	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.83	→	31
32	⑩生活困窮者への支援の推進	3.81	-	32
33	⑭文化活動の充実	3.80	→	33
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.46	↓	34

■女性 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	4.52	1
2	⑥健康づくりの推進	4.48	2
3	⑩防災対策の充実	4.44	4
4	⑨子育て支援の推進	4.42	3
5	⑬防犯対策の強化	4.39	5
29	㉑文化・スポーツ活動の充実	3.86	26
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.79	30
31	㉓文化の継承と創造と担い手の育成	3.76	31
32	㉒観光資源の発掘	3.73	32
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.57	33

- ※ 今回調査の「③①安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑩⑩循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉔スポーツ活動の充実」「⑭文化活動の充実」は、前回調査の「㉒文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

<年齢別にみた今後の重要性（上位・下位5項目）>

29歳以下の前回調査との比較では、「⑬防災対策の充実」が0.12点増加しています。一方、「③多文化共生と国際交流の充実」が0.41点減少しています。

■29歳以下 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.58	→	1
2	⑬防災対策の充実	4.51	↑	2
3	⑥健康づくりの推進	4.49	→	5
	⑪安定した上下水道の運営		↑	4
5	⑭消防と救急体制の充実	4.46	↑	5
30	⑦高齢者福祉の推進	3.81	↓	14
31	⑭スポーツ活動の充実	3.78	→	30
32	⑩生活困窮者への支援の推進	3.70	-	32
33	⑫感染症対策の推進	3.68	-	29
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.19	↓	34

■20代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.57	1
2	⑨子育て支援の推進	4.54	3
3	⑥健康づくりの推進	4.48	2
4	⑬防犯対策の強化	4.41	5
5	⑩防災対策の充実	4.39	4
29	⑪文化・スポーツ活動の充実	3.87	26
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.85	30
31	①市民協働のまちづくりの推進	3.78	25
32	⑫文化の継承と創造と担い手の育成	3.77	31
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.60	33

- ※ 今回調査の「⑪安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑩循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑭スポーツ活動の充実」は、前回調査の「⑫文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」「⑫感染症対策の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

30代の前回調査との比較では、「⑬防災対策の充実」が0.14点、「⑩学校教育の充実」が0.10点増加しています。一方、「⑫文化活動の充実」が0.12点、「③多文化共生と国際交流の充実」が0.39点減少しています。

■30代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑨子育て支援の推進	4.57	→	3
	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実		→	1
3	⑬防災対策の充実	4.50	↑	2
4	⑪安定した上下水道の運営	4.44	↑	4
5	⑩学校教育の充実	4.43	↑	7
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.74	→	31
	⑭安定した行財政運営の推進		↓	23
32	⑩生活困窮者への支援の推進	3.63	-	32
33	⑫文化活動の充実	3.55	↓	33
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.11	↓	34

■30代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	⑨子育て支援の推進	4.63	3
2	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.51	1
3	⑥健康づくりの推進	4.39	2
4	⑩防災対策の充実	4.36	4
5	⑱知・徳・体のバランスが取れた教育の充実	4.33	11
29	⑰環境保全のために行動するひとづくり	3.71	27
30	⑪文化・スポーツ活動の充実	3.67	26
31	⑲観光資源の発掘	3.58	32
32	⑫文化の継承と創造と担い手の育成	3.51	31
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.50	33

- ※ 今回調査の「⑪安定した上下水道の運営」は、前回調査の「⑩循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑩学校教育の充実」は前回調査の「⑱知・徳・体のバランスが取れた教育の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「⑩生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「⑫文化活動の充実」は、前回調査の「⑫文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

40代の前回調査との比較では、「㉓安定した上下水道の運営」「㉒学校教育の充実」が0.1点以上増加しています。一方、「㉑多文化共生と国際交流の充実」が0.1点減少しています。

■40代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	4.43	➡	1
2	㉑子育て支援の推進	4.38	➡	3
3	㉓防災対策の充実	4.34	➡	2
4	㉓安定した上下水道の運営	4.33	⬆	4
5	㉒学校教育の充実	4.30	⬆	7
30	㉔スポーツ活動の充実	3.75	➡	30
31	㉔感染症対策の推進	3.71	-	29
32	㉑生活困窮者への支援の推進	3.68	-	32
33	㉔文化活動の充実	3.62	⬇	33
34	㉑多文化共生と国際交流の充実	3.39	⬇	34

■40代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	4.47	1
2	㉑健康づくりの推進	4.42	2
3	㉓防災対策の充実	4.41	4
4	㉑子育て支援の推進	4.40	3
5	㉓防犯対策の強化	4.36	5
29	㉒生涯学習社会の充実	3.79	28
30	㉑ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.78	30
31	㉔文化の継承と創造と担い手の育成	3.68	31
32	㉔観光資源の発掘	3.65	32
33	㉑多文化共生と国際・国内交流の充実	3.49	33

- ※ 今回調査の「㉓安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉒循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒学校教育の充実」は前回調査の「㉒知・徳・体のバランスが取れた教育の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉔スポーツ活動の充実」「㉔文化活動の充実」は、前回調査の「㉒文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉔感染症対策の推進」「㉑生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「㉑多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「㉑多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

50代の前回調査との比較では、「㉑子育て支援の推進」が0.19点、「㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出」が0.15点増加しています。一方、「㉓人材育成の推進」が0.10点以上減少しています。

■50代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	㉑子育て支援の推進	4.50	⬆	3
2	㉓防災対策の充実	4.47	⬆	2
3	㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	4.38	➡	1
4	㉔消防と救急体制の充実	4.35	➡	5
5	㉑健康づくりの推進	4.33	➡	5
30	㉔文化活動の充実	3.83	➡	33
	㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出		⬆	26
32	㉓人材育成の推進	3.82	⬇	21
33	㉑生活困窮者への支援の推進	3.81	-	32
34	㉑多文化共生と国際交流の充実	3.56	➡	34

■50代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉒交通の円滑化と公共交通網の充実	4.41	1
2	㉑健康づくりの推進	4.37	2
3	㉑高齢者福祉の推進	4.36	9
4	㉓防犯対策の強化	4.32	5
5	㉑子育て支援の推進	4.31	3
29	㉑環境保全のために行動するひとづくり	3.81	27
30	㉑ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.81	30
31	㉔文化の継承と創造と担い手の育成	3.79	31
32	㉔観光資源の発掘	3.68	32
33	㉑多文化共生と国際・国内交流の充実	3.58	33

- ※ 今回調査の「㉔文化活動の充実」は、前回調査の「㉒文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒魅力の創造・発信によるにぎわいの創出」は、前回調査の「㉔観光資源の発掘」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉑生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「㉑多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「㉑多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

60代の前回調査との比較では、「⑭消防と救急体制の充実」「⑳安定した上下水道の運営」が0.1点以上増加しています。また、「②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上」は0.13点増加しています。一方、「㉓文化活動の充実」が0.1点以上減少しています。

■60代 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑬防災対策の充実	4.49	➡	2
2	⑭消防と救急体制の充実	4.48	⬆	5
3	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	4.45	➡	1
4	⑥健康づくりの推進	4.44	➡	5
5	㉑安定した上下水道の運営	4.43	⬆	4
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.90	⬆	31
31	㉒生活困窮者への支援の推進	3.85	-	32
32	㉔スポーツ活動の充実	3.84	➡	30
33	㉓文化活動の充実	3.78	⬇	33
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.44	➡	34

■60代 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉘交通の円滑化と公共交通網の充実	4.44	1
2	⑥健康づくりの推進	4.43	2
3	㉙雨水排水対策の充実	4.41	7
4	⑬防災対策の充実	4.40	4
5	㉚環境負荷の少ない社会の構築	4.39	8
29	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.77	30
30	㉗文化の継承と創造と担い手の育成	3.77	31
31	㉔農業の活性化	3.72	29
32	㉞観光資源の発掘	3.62	32
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.47	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉚循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉒生活困窮者への支援の推進」は、前回調査との比較ができなかったため「-」と表記。
- ※ 今回調査の「㉔スポーツ活動の充実」「㉓文化活動の充実」は、前回調査の「㉔文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

70歳以上の前回調査との比較では、「㉘交通の円滑化と公共交通網の充実」が0.11点、「㉙循環型社会の形成」が0.12点、「③多文化共生と国際交流の充実」が0.13点減少しています。

■70歳以上 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	前回 比	全体 順位
1	⑭消防と救急体制の充実	4.46	➡	5
2	⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	4.44	⬇	1
3	㉑安定した上下水道の運営	4.43	➡	4
4	⑬防災対策の充実	4.39	➡	2
5	㉙循環型社会の形成	4.37	⬇	10
30	㉕商工業の活性化	3.97	⬇	24
31	㉓文化活動の充実	3.90	⬇	33
32	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.89	➡	31
33	①共に考え共につくるまちづくり	3.88	⬇	26
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.55	⬇	34

■70歳以上 前回調査

順位	第一次総合計画に掲げた施策	平均 得点	全体 順位
1	㉘交通の円滑化と公共交通網の充実	4.55	1
2	⑥健康づくりの推進	4.54	2
3	⑪消防と救急体制の充実	4.50	6
4	⑦高齢者福祉の推進	4.49	9
5	㉚環境負荷の少ない社会の構築	4.49	8
29	㉗文化の継承と創造と担い手の育成	3.96	31
30	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.95	30
31	㉞観光資源の発掘	3.94	32
32	㉚生涯学習社会の充実	3.94	28
33	③多文化共生と国際・国内交流の充実	3.68	33

- ※ 今回調査の「㉑安定した上下水道の運営」は、前回調査の「㉚循環する水資源の適正利用」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉙循環型社会の形成」は、前回調査の「㉚環境負荷の少ない社会の構築」に対応する。
- ※ 今回調査の「㉓文化活動の充実」は、前回調査の「㉔文化・スポーツ活動の充実」に対応する。
- ※ 今回調査の「①共に考え共につくるまちづくり」は、前回調査の「①市民協働のまちづくりの推進」に対応する。
- ※ 今回調査の「③多文化共生と国際交流の充実」は、前回調査の「③多文化共生と国際・国内交流の充実」に対応する。

<市外への転出希望者の今後の重要性（上位・下位5項目）>

平均得点をみると、「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」が4.43点と最も高くなっており、次いで「⑮交通安全対策の強化」が4.33点、「⑯防犯対策・消費者安全の強化」が4.27点となっています。一方、「③多文化共生と国際交流の充実」が3.20点と最も低くなっています。

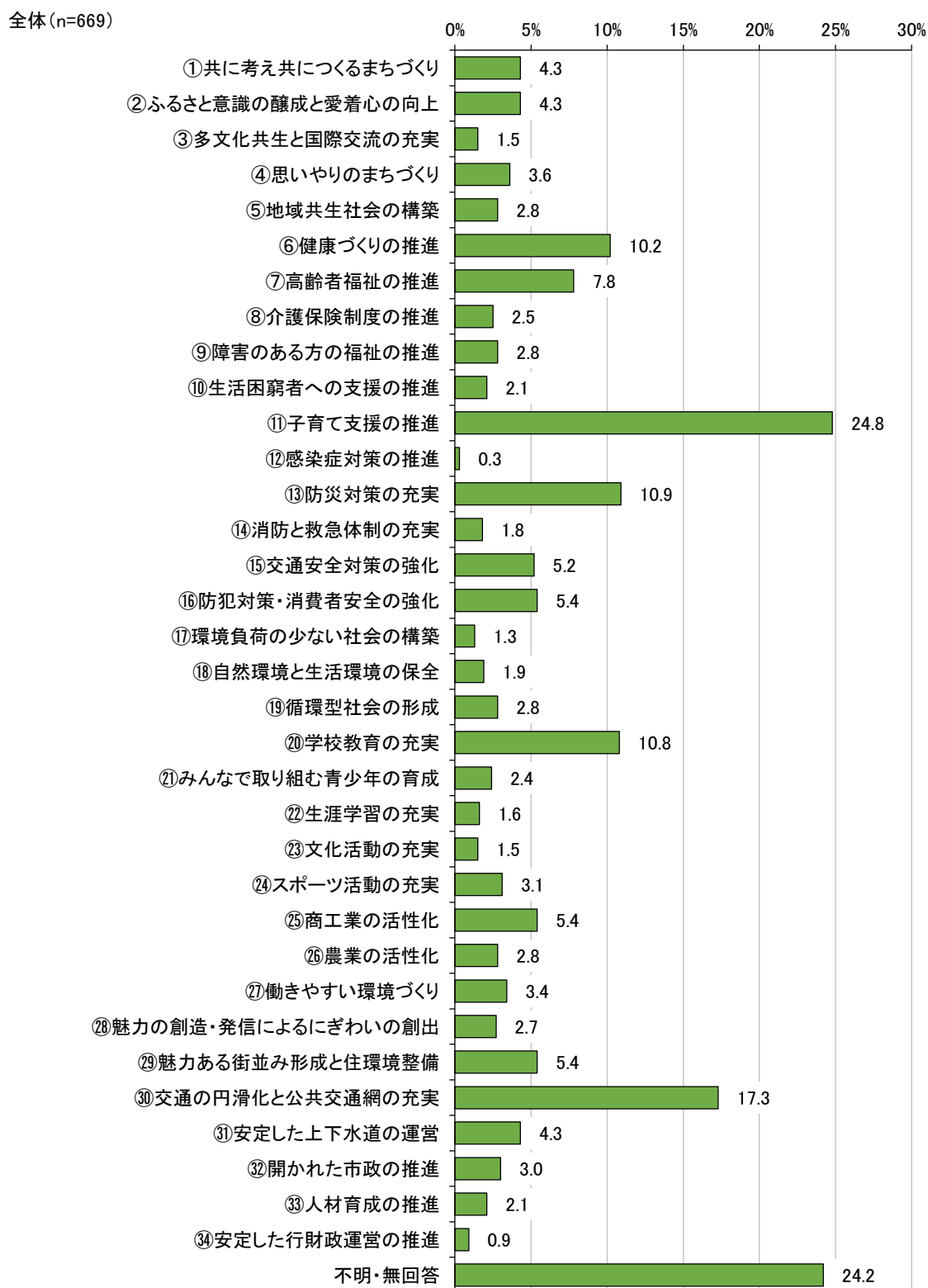
■市外転出希望者 今回調査

順位	第二次総合計画で進めている施策	平均 得点	全体 順位
1	⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	4.43	1
2	⑮交通安全対策の強化	4.33	9
3	⑯防犯対策・消費者安全の強化	4.27	8
4	⑥健康づくりの推進	4.20	5
	⑬防災対策の充実		2
30	⑳魅力の創造・発信によるにぎわいの創出	3.47	26
31	④思いやりのまちづくり	3.40	28
32	㉓文化活動の充実	3.37	33
33	②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	3.30	31
34	③多文化共生と国際交流の充実	3.20	34

※ 問12-1で「近くの市町へ移りたい」「県内のどこかへ移りたい」「県外に移りたい」のいずれかを回答した人を対象としている。

問 13-2 問 13-1 の①～③④の施策の中から、特に重点的に進めるべきと考える施策を最大3つまで
 選び、施策の番号を記入してください。また、選んだ施策が推進されることで『“こうなっ
 てほしい” と思う野々市市の将来の姿』を具体的に記入してください。

「⑪子育て支援の推進」が24.8%と最も高く、次いで「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」が17.3%、
 「⑬防災対策の充実」が10.9%となっています。



性別・年齢別にみると、男女ともに「29歳以下」から「50代」では「⑪子育て支援の推進」の割合が最も高くなっています。

「60代男性」は「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」が23.8%、「70歳以上男性」は「⑬防災対策の充実」が14.6%と最も高くなっています。

「60代女性」「70歳以上女性」ともに「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」がそれぞれ、24.0%、23.5%と最も高くなっています。

■性別・年齢別クロス 上位5施策

単位: %	1位	2位	3位	4位	5位	
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	25.0% ⑪子育て支援の推進	20.8% ①共に考え共につくるまちづくり	16.7% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	12.5% ⑥健康づくりの推進	
	30代:男性 (n=51)	51.0% ⑪子育て支援の推進	17.6% ②⑤商工業の活性化 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	15.7% ⑩学校教育の充実	11.8% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑥健康づくりの推進 ③安定した上下水道の運営	
	40代:男性 (n=75)	25.3% ⑪子育て支援の推進	17.3% ②⑨魅力ある街並み形成と住環境整備	13.3% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	10.7% ⑥健康づくりの推進	9.3% ⑬⑮防犯対策・消費者安全の強化 ⑩学校教育の充実
	50代:男性 (n=34)	26.5% ⑪子育て支援の推進	23.5% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	11.8% ⑥健康づくりの推進 ⑬⑮防災対策の充実 ⑩学校教育の充実		
	60代:男性 (n=42)	23.8% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	14.3% ⑬⑮防災対策の充実	11.9% ⑦高齢者福祉の推進 ⑩学校教育の充実		9.5% ⑥健康づくりの推進
	70歳以上:男性 (n=41)	14.6% ⑬⑮防災対策の充実	12.2% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	7.3% ⑦高齢者福祉の推進 ⑮交通安全対策の強化		4.9% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑥健康づくりの推進 ②⑤商工業の活性化 ⑨魅力ある街並み形成と住環境整備
	29歳以下:女性 (n=52)	36.5% ⑪子育て支援の推進	23.1% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	17.3% ⑥健康づくりの推進	13.5% ⑩学校教育の充実	9.6% ⑮交通安全対策の強化
	30代:女性 (n=66)	56.1% ⑪子育て支援の推進	19.7% ⑩学校教育の充実	13.6% ⑬⑮防災対策の充実	12.1% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	9.1% ⑥健康づくりの推進 ⑮交通安全対策の強化
	40代:女性 (n=94)	35.1% ⑪子育て支援の推進	20.2% ⑩学校教育の充実	18.1% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	16.0% ⑬⑮防災対策の充実	13.8% ⑥健康づくりの推進
	50代:女性 (n=36)	19.4% ⑪子育て支援の推進	13.9% ⑥健康づくりの推進 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実		11.1% ⑤地域共生社会の構築 ⑬⑮防災対策の充実 ②⑤商工業の活性化 ⑦働きやすい環境づくり	
60代:女性 (n=50)	24.0% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	16.0% ⑦高齢者福祉の推進	14.0% ⑪子育て支援の推進 ⑬⑮防災対策の充実		10.0% ⑬⑮防犯対策・消費者安全の強化 ⑩開かれた市政の推進	
70歳以上:女性 (n=34)	23.5% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	11.8% ⑦高齢者福祉の推進 ②⑥農業の活性化		8.8% ⑩自然環境と生活環境の保全 ⑨循環型社会の形成 ⑨魅力ある街並み形成と住環境整備 ③安定した上下水道の運営		

地区別にみると、すべての区分で「⑪子育て支援の推進」の割合が最も高くなっています。

2位の施策は、「本町地区」「富奥地区」「郷地区」で「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」、「押野地区」で「⑫学校教育の充実」となっています。

■地区別クロス 上位5施策

単位: %		1位	2位	3位	4位	5位
居住地区	本町地区(n=141)	24.8% ⑪子育て支援の推進	17.7% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	14.9% ⑥健康づくりの推進	13.5% ⑫学校教育の充実	11.3% ⑬防災対策の充実
	富奥地区(n=251)	24.7% ⑪子育て支援の推進	21.1% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	11.2% ⑬防災対策の充実	9.2% ⑥健康づくりの推進 ⑫学校教育の充実	
	郷地区(n=138)	26.8% ⑪子育て支援の推進	17.4% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.0% ⑬防災対策の充実	10.9% ⑫学校教育の充実	8.7% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑦高齢者福祉の推進
	押野地区(n=131)	24.4% ⑪子育て支援の推進	11.5% ⑫学校教育の充実	10.7% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	9.9% ⑥健康づくりの推進	9.2% ⑦高齢者福祉の推進

家族構成別にみると、「二世帯同居（親（あなた）と子ども）」「三世帯同居」では「⑪子育て支援の推進」の割合が最も高くなっており、その他の区分では「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」が最も高くなっています。

全体で4番目に割合の高い「⑫学校教育の充実」は、「二世帯同居（親（あなた）と子ども）」「三世帯同居」「その他」でのみ比較的高い割合となっています。

■家族構成別クロス 上位5施策

単位: %		1位	2位	3位	4位	5位
家族構成	ひとり暮らし(n=69)	17.4% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.0% ⑪子育て支援の推進	10.1% ⑥健康づくりの推進 ⑬防災対策の充実 ⑮交通安全対策の強化		
	夫婦のみ(事実婚を含む)(n=162)	19.1% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	15.4% ⑪子育て支援の推進	12.3% ⑦高齢者福祉の推進	10.5% ⑥健康づくりの推進	8.0% ⑯防犯対策・消費者安全の強化
	二世帯同居(親(あなた)と子ども)(n=287)	38.7% ⑪子育て支援の推進	17.8% ⑫学校教育の充実	15.3% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.9% ⑬防災対策の充実	9.8% ⑥健康づくりの推進
	二世帯同居(親と子ども(あなた))(n=76)	26.3% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.2% ⑪子育て支援の推進 ⑬防災対策の充実		11.8% ⑥健康づくりの推進	9.2% ⑳安定した上下水道の運営
	三世帯同居(n=47)	21.3% ⑪子育て支援の推進	14.9% ⑥健康づくりの推進	12.8% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	10.6% ④思いやりのまちづくり	6.4% ①共に考え共につくるまちづくり ⑦高齢者福祉の推進 ⑨障害のある方の福祉の推進 ⑪環境負荷の少ない社会の構築 ⑫学校教育の充実 ⑮農業の活性化 ⑲魅力ある街並み形成と住環境整備
	その他(n=19)	15.8% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	10.5% ⑬防災対策の充実 ⑲魅力ある街並み形成と住環境整備		5.3% ③多文化共生と国際交流の充実 ④思いやりのまちづくり ⑨障害のある方の福祉の推進 ⑪子育て支援の推進 ⑭消防と救急体制の充実 ⑮交通安全対策の強化 ⑲循環型社会の形成 ⑫学校教育の充実 ⑳文化活動の充実 ㉑スポーツ活動の充実 ㉒安定した上下水道の運営 ㉓開かれた市政の推進	

同居家族別にみると、「高校生」までの年代では「⑪子育て支援の推進」の割合が最も高く、「大学生・専門学校生」「65～74歳の方」「75歳以上の方」では「⑳交通の円滑化と公共交通網の充実」の割合が最も高くなっています。

2位や3位をみると、未就学の子どもや学生と同居する家族では「㉑学校教育の充実」の割合が比較的高い傾向にある一方、高齢者と同居する家族では「⑬防災対策の充実」「⑥健康づくりの推進」の割合が高くなっています。

■同居家族別クロス 上位5施策

単位：%		1位	2位	3位	4位	5位
同居家族	未就学の子ども(n=97)	58.8% ⑪子育て支援の推進	21.6% ㉑学校教育の充実	11.3% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	10.3% ⑬防災対策の充実 ⑮交通安全対策の強化	
	小学生(n=119)	42.9% ⑪子育て支援の推進	18.5% ㉑学校教育の充実	13.4% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	9.2% ⑥健康づくりの推進	8.4% ⑬防災対策の充実
	中学生(n=73)	39.7% ⑪子育て支援の推進	17.8% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	16.4% ㉑学校教育の充実	15.1% ⑥健康づくりの推進	9.6% ⑮交通安全対策の強化
	高校生(n=66)	30.3% ⑪子育て支援の推進	19.7% ㉑学校教育の充実	18.2% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	13.6% ⑬防災対策の充実	12.1% ⑥健康づくりの推進
	大学生・専門学校生(n=44)	25.0% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	18.2% ㉑学校教育の充実	15.9% ⑪子育て支援の推進	13.6% ㉒商工業の活性化	11.4% ①共に考え共につくるまちづくり ⑥健康づくりの推進
	65～74歳の方(n=125)	17.6% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	12.0% ⑬防災対策の充実	9.6% ⑥健康づくりの推進 ⑦高齢者福祉の推進	8.0% ㉑学校教育の充実	
	75歳以上の方(n=100)	18.0% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	11.0% ⑥健康づくりの推進	10.0% ⑬防災対策の充実	9.0% ⑦高齢者福祉の推進	8.0% ㉑魅力ある街並み形成と住環境整備
	該当する人はいない(n=188)	20.2% ⑪子育て支援の推進	18.6% ⑳交通の円滑化と公共交通網の充実	13.3% ⑬防災対策の充実	11.2% ⑥健康づくりの推進	9.0% ⑦高齢者福祉の推進 ⑯防犯対策・消費者安全の強化

誇り・愛着別にみると、1位の施策について、誇り・愛着を感じている人は「⑪子育て支援の推進」の割合が高くなっており、誇り・愛着をあまり感じていない人は「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」の割合が高くなっています。

2位の施策は、誇り・愛着を感じている人は、「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」、誇り・愛着をあまり感じていない人は「⑪子育て支援の推進」となっています。

■ 誇り・愛着別クロス 上位5施策

単位: %		1位	2位	3位	4位	5位
誇り・愛着	強く感じる(n=176)	19.3% ⑪子育て支援の推進	15.9% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	11.4% ⑬防災対策の充実	9.7% ⑥健康づくりの推進	9.1% ⑦高齢者福祉の推進
	少し感じる(n=312)	27.6% ⑪子育て支援の推進	16.7% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	12.8% ⑳学校教育の充実	11.5% ⑥健康づくりの推進	10.9% ⑬防災対策の充実
	どちらともいえない(n=115)	27.8% ⑪子育て支援の推進	17.4% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.0% ⑳学校教育の充実	11.3% ⑬防災対策の充実	9.6% ⑥健康づくりの推進
	あまり感じない(n=49)	28.6% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	24.5% ⑪子育て支援の推進	10.2% ⑬防災対策の充実 ⑯防犯対策・消費者安全の強化		8.2% ⑥健康づくりの推進 ⑳スポーツ活動の充実 ㉒開かれた市政の推進
	全く感じない(n=8)	25.0% ⑯防犯対策・消費者安全の強化 ㉕商工業の活性化 ㉑魅力ある街並み形成と住環境整備 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実				12.5% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑧介護保険制度の推進 ⑪子育て支援の推進 ⑮交通安全対策の強化 ㉓文化活動の充実 ㉒開かれた市政の推進

居住意向別にみると、ほとんどの区分で「⑪子育て支援の推進」の割合が高い傾向にあります。

「⑪子育て支援の推進」は、区分によって割合に差が見られ、「近くの市町へ移りたい」では50.0%と高い割合となっている一方、「ずっと今の場所に住みたい」では、19.7%と全体の割合（24.8%）よりも低い割合にとどまっています。

県外への移住意向を持つ人では、「⑩交通の円滑化と公共交通網の充実」の割合が高い傾向にあります。

■居住意向別クロス 上位5施策

単位：%		1位	2位	3位	4位	5位	
居住意向	ずっと今の場所に住みたい(n=300)	19.7% ⑪子育て支援の推進	17.7% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	11.0% ⑥健康づくりの推進	9.7% ⑦高齢者福祉の推進 ⑫学校教育の充実		
	当分の間今の場所に住みたい(n=235)	32.8% ⑪子育て支援の推進	14.5% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	12.8% ⑫学校教育の充実	12.3% ⑬防災対策の充実	10.6% ⑥健康づくりの推進	
	市内の別の場所に移りたい(n=13)	23.1% ⑮交通安全対策の強化 ⑫学校教育の充実 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実			15.4% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑥健康づくりの推進 ⑪子育て支援の推進 ⑬防災対策の充実		
	近くの市町へ移りたい(n=14)	50.0% ⑪子育て支援の推進	21.4% ⑬防災対策の充実	14.3% ⑫学校教育の充実	7.1% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ④思いやりのまちづくり ⑩生活困窮者への支援の推進 ⑭消防と救急体制の充実 ⑮交通安全対策の強化 ⑯防犯対策・消費者安全の強化 ⑰自然環境と生活環境の保全 ⑲文化活動の充実 ⑳スポーツ活動の充実 ㉑魅力ある街並み形成と住環境整備 ㉒交通の円滑化と公共交通網の充実		
	県内のどこかへ移りたい(n=3)	66.7% ⑪子育て支援の推進	33.3% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑮交通安全対策の強化 ⑫学校教育の充実 ⑲商工業の活性化 ㉓開かれた市政の推進 ㉔人材育成の推進				
	県外に移りたい(n=14)	35.7% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	21.4% ⑳スポーツ活動の充実 ㉓開かれた市政の推進	14.3% ⑬防災対策の充実 ⑲商工業の活性化			
	転勤等、仕事の都合による(n=38)	34.2% ⑪子育て支援の推進 ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	13.2% ⑫学校教育の充実 ⑲商工業の活性化		10.5% ②ふるさと意識の醸成と愛着心の向上 ⑥健康づくりの推進		
	わからない(n=41)	17.1% ⑬防災対策の充実	14.6% ⑩交通の円滑化と公共交通網の充実	7.3% ①共に考え共につくるまちづくり ⑤地域共生社会の構築 ⑥健康づくりの推進 ⑯防犯対策・消費者安全の強化 ⑰働きやすい環境づくり ⑲魅力ある街並み形成と住環境整備 ㉒安定した上下水道の運営			

■ 『“こうなってほしい” と思う野々市市の将来の姿』の主な意見

施策		意見
①	共に考え共につくるまちづくり	転入者が増え続けているため、新旧住民が顔の見える関係を築くことができるよう、町会、公民館等の活動を活性化する。
		学生や地域住民が問題とと思っていることを、いろいろな年齢層で話し合い、解決を図ることのできる環境づくり。
		誰もが参加できる機会があり、老若男女みんなが住みよい市を目指してほしい。
②	ふるさと意識の醸成と愛着心の向上	移住者への補助があるとよい。
		人口の流出を止め、人口を増加させる。魅力的なまちづくりのためには人口を増やしていくしかないので、この場所を離れたくない、守りたいと思ってもらえるような人が増えればと思う。
		新興の都市ではあるが、継承すべき伝統を子どもたちが接し、つないでいける環境となしてほしい。
③	多文化共生と国際交流の充実	未就学児や小学校低学年の頃から、国際文化に触れ合う機会を設け、様々な考え方、言葉等があることを身を持って体験してほしい。
		いろいろな価値観を持つ人々が、他を認めて共生できる社会になってほしい。
④	思いやりのまちづくり	人権は、基盤であり、将来も大切に守り続けられるような市や世界であってほしい。
		性別で差別せず、平等なサービスを受けることができる環境をつくってほしい。
⑤	地域共生社会の構築	福祉が充実し、相談や支援する体制が見える化されることで、安心して生活ができる。
		地域で教育・子育てに協力できるような社会になってほしい。家族のみでは厳しいこともある。
⑥	健康づくりの推進	金沢市や白山市では40歳以下であっても無料の血液検査等、簡易的な健診ができたが、野々市では40歳以下が受診できる項目が少なすぎる。
		健康づくりのまちとして、他市との差別化が現状ではできていないため、健康づくり都市としてアピールできるようにする。
⑦	高齢者福祉の推進	現在人口が増えているが、10年後、20年後と住民の高齢化が進むことが予想できると思う。今のうちに高齢者福祉を充実させてほしい。
		高齢者が孤立しないように普段から地域でつながり、支え合える環境。
⑧	介護保険制度の推進	介護が必要な時に受けられるサービスの充実。
		他の市に比べて認定調査介入までの時間がかかりすぎている。調査を依頼してから1カ月後にくるのは県内だと野々市以外ない。
⑨	障害のある方の福祉の推進	障害者に対するサポートが不足しているので、全員が活用するまちづくり。
		身体や精神に障害のある方が自立できる地域になってほしい。本人の特性に合わせた就労や居住ができる環境が整っている状態。
		広報野々市でもっと障害のある人の生活や、福祉の現場の様子等をクローズアップしてほしい。共生社会を掲げているのに全然障害を持った人が出てこない。
⑩	生活困窮者への支援の推進	低所得者へのサポートや補助を行政主導で行い、心の豊かさがあふれるまち。
		シングルマザー、ひきこもり対策等、ソーシャルワーカーのアシスタントや手助けを近所のお年寄りが担う。

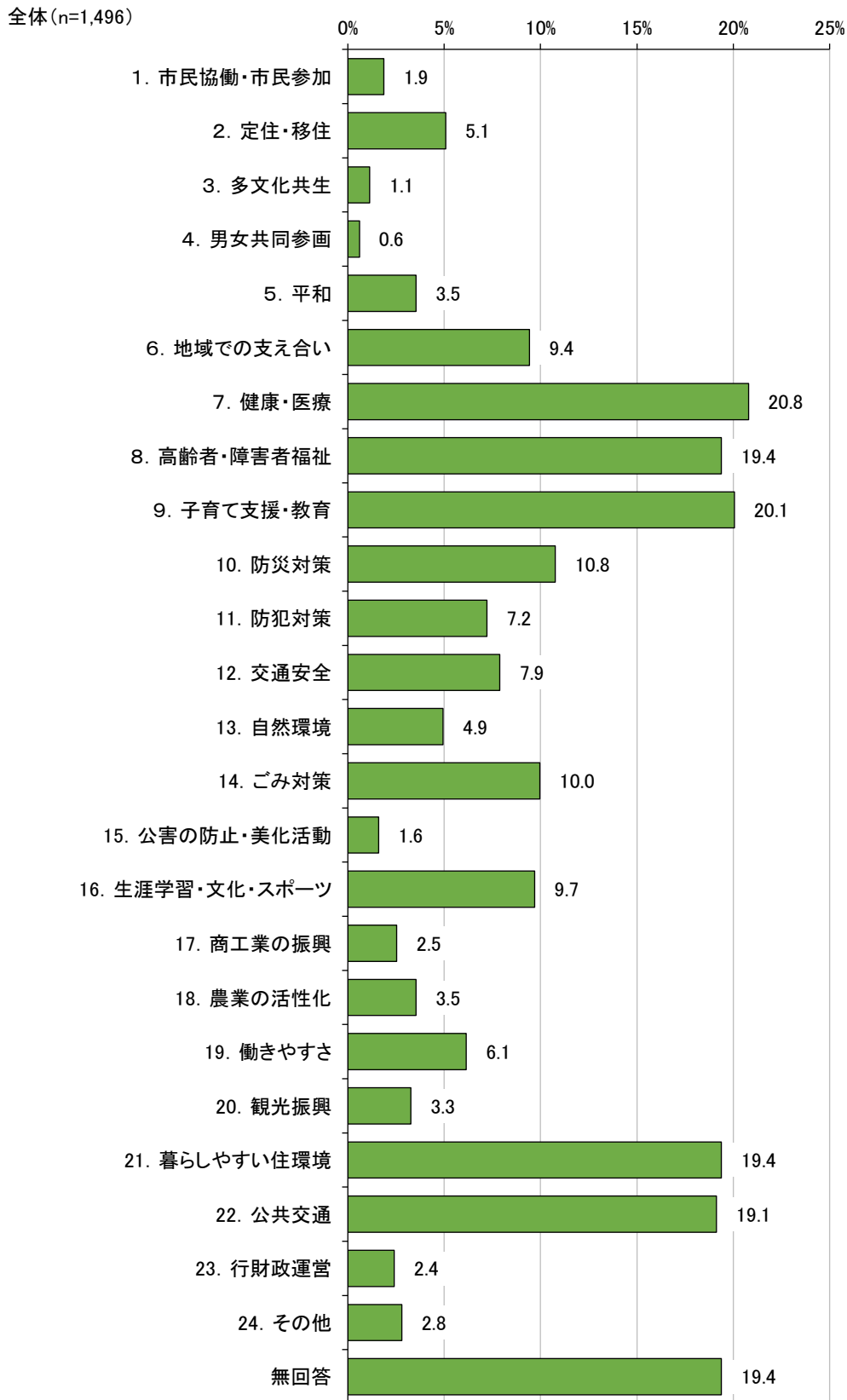
施策		意見
⑪	子育て支援の推進	子どもたちが過ごしやすい、また、子育てがしやすいまちづくりのために手厚いサービスを充実させてほしい。
		子どもの親にもっと寄りそうまち（保健師の人材育成）。子育てに必要な消耗品の支給（能美市で事例あり、おむつ等）、子育て給付金をもう少し多くしてほしい。
		子育てで孤立する親がいないようになってほしい。
		給食費の無料化。
		病児保育の充実を目指してほしい。
		第2子の保育料を無償化してほしい。
⑫	感染症対策の推進	様々な感染症があるので予防策を整えてほしい。
⑬	防災対策の充実	万一災害が起きても、初期の支援が来るまでの間、安心して過ごせる避難所の設備や、支援物資の十分な準備が整えられていること。
		災害が起こる前の事前対策が重要である。そのため、市民がまず安心して暮らせるまちづくりが重要と思われる。
		現在でも訓練は行われているが、避難が難しい。高齢で歩くのが大変な方等はあまり参加していないと思うので、実際避難することも考えて訓練ができればよい。
⑭	消防と救急体制の充実	いつ災害が起きるか分からないため、もしものときの備えができていことは、若者が居住地を決める上で重要なポイントだと思う。
⑮	交通安全対策の強化	人里の多い野々市市では、救急件数も多く出動機会も多い。1台の救急車では間に合わない。2台体制でカバーしていけたらいいと思う。
		子どもたちが道路を歩くときに群がっているので、もっと車道と歩道をわかりやすくすればよい。
⑯	防犯対策・消費者安全の強化	自転車が有用な交通手段になるようにしてほしい（狭い道が多い）。
		各地区内の主な場所で防犯カメラの設置をお願いしたい。防犯の市をアピールでき、犯罪抑制になると考える。
⑰	環境負荷の少ない社会の構築	街灯が少なく夜が危険、犯罪が起きてもおかしくない。
		暑さによる電力使用の補助金の支援や雪の日でも困らない市民生活。
⑱	自然環境と生活環境の保全	野々市市だけではなく、県・国と連携して気候変動対策を進めてほしい。
		森や林を育て、地下水や生活環境を整える事は、私たちが少しでも長く生きられる事を意味する。
⑲	循環型社会の形成	自然の猛威に負けないまち。
		ゴミステーションの存在はありがたく助かっている。リサイクル社会は重要と考える。
⑳	学校教育の充実	粗大や不燃ごみをもう少し出しやすくしてほしい。
		子どもが多くにぎやかで明るい反面、いじめの問題は学校や先生だけでは荷が重く、負担が大きすぎる。警察や弁護士、行政等のあらゆる立場からのサポートが必要である。
		自分たちで考える力を身につけてほしい。もっと学力を向上させるような教育に取り組んでほしい。
		先生の働き方改革。子どもたちの豊かな成長の為には先生が安心して働けないといけない。
㉑	みんなで取り組む青少年の育成	教室だけでなく、体育館に空調設備を入れてほしい。子どもが安心して学べる環境が整っていること。
		各種青少年、児童を会員とする団体の横のつながりの形成。
		地域の人たちとの交流を通し、人付き合い、人間関係構築の方法を学ぶ。

施策		意見
②②	生涯学習の充実	子どもから大人、お年寄りまでが普段の生活に生かせるような講座やイベントを実施していく。
		働く親が多い中で、夏休み等の長期休みに学べる場所等を増やしてほしいと思った。
		自習スペースの拡大。カミーノ、カレード以外にも快適な環境で子どもたちが集中して勉強できる所がほしい。
②③	文化活動の充実	野々市市の作家さんの作品を身近に感じ、心を豊かにする所がほしい。
		伝統、文化、芸術、工芸等の古き良きをアピールできるものがあるといい。
②④	スポーツ活動の充実	スポーツ施設、耐用年数が過ぎているが対応があまり良くないと思う。
		スケボーだったり、4面のサッカーコート等をつくれば大きな大会が野々市市で開催されるのではないかな。
		生涯スポーツであるグラウンドゴルフのできる整備されたグラウンドがほしい。
②⑤	商工業の活性化	野々市市に大きな企業がないため、学生が残りたいたいと思えるよう企業に支援をしてほしい。
		商業が同業他社でも他業種でも連携して輪が広がれば雇用が増えるきっかけになるし、まちがあちこちで活性化してやりがいを感じる人も増えるのではと思う。
		すでにいろいろな店があるが、もっと野々市にしかない施設、店をつくってほしい。
②⑥	農業の活性化	野々市で作られた農作物がほぼすべて野々市で消費され、廃棄物が田畑に戻れるリサイクルの輪がつながり、市民が食物や田畑に関心を持っている。
		伝統の「虹送り」が残っている野々市の農業をこれ以上衰退させてはいけない。
		もっと農業の活性化をした方が様々な人が集まりやすく、若い方も農業に参加しやすくなると思う。
		市民農園や体験型農業等、移住者や県外からの農業に興味ある人に利点となるような施策を望む。
②⑦	働きやすい環境づくり	多種多様な働き方を例記してほしい。
		年齢や性別、家庭環境や身体、精神の面でもいろいろな条件の人が仕事につけるといい。
②⑧	魅力の創造・発信によるにぎわいの創出	市内の情報発信の為にPRキャラ（主にVtuber）をつかって、市内を発展させていきたい。
		とても住みやすいまちだが個性がないように思える。「野々市と言えば〇〇」といえる、特産物やサービス等、イメージできるものがほしい。
		古くから居る人と若者の間に大きな溝がある。若い人が発信しやすい場をつくり、にぎわいを生み出すことが重要であると思う。
②⑨	魅力ある街並み形成と住環境整備	年代問わず、親しまれる緑地公園が点在するような自然も豊かな市になってほしい。
		公園の芝刈りが少ない。川の土手の草刈りが徹底されていない。
		野々市市は緑が少ないような気がします。自転車専用通行帯や街路樹等で涼しげな街並みを希望している。
③⑩	交通の円滑化と公共交通網の充実	朝夕の交通量の多い時間帯の渋滞緩和の促進。小学生、中学生の通学路の徹底した安全確保。
		雪の多い日はどこも同じでなかなか除雪が入らないが、通学路だけは優先的に行ってほしい。
		交通量の多い交差点や見にくいT字路等を今より見やすくする。
		公共交通をもっと便利にしてほしい。子どもたちの通学に合わせた時間のバスの本数増を希望する。
		雪対策の強化、除雪のスピード感の向上。

施策		意見
③①	安定した上下水道の運営	上下水道がつくられて何十年も経っている。少しずつ点検、整備する必要があるのではと思う。
		自宅前の排水路の流れが悪く、近隣の下水路となっているため悪臭がある。
		安定した運営をしつつ水道料金が安くなるといい。
③②	開かれた市政の推進	人手不足は仕方ないが、不安をなくしてもらえる窓口対応であると安心できる。
		仕事が忙しい世帯、世代にも開かれた行政窓口になってほしい。窓口開放時間や曜日の拡大やオンラインでの処理が進むとありがたい。
		どのようなサービスがあるのかわかりにくい。
③③	人材育成の推進	市職員の人材育成は必須。ミスがなく住民から尊敬される職員が多くなる。
		自ら市内へ出て行き、市民と関わる時間が大切。それができない位、仕事量が多いのではと思う。
③④	安定した行財政運営の推進	住民税が高い。

【参考】 ■前回調査 10年後の理想的な野々市市のキーワード（複数回答）

前回調査は「10年後の野々市市の理想像とそれに向けて重点的に進めるべき取組に関するキーワード」を回答する設問のため、今回調査の設問とは異なることから参考として掲載しています。



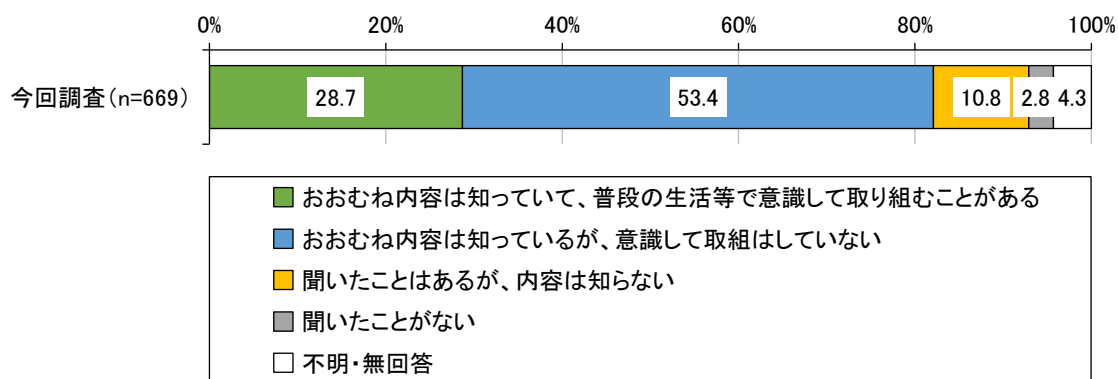
4 SDGsについて

問 14 あなたは「SDGs」のことを知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

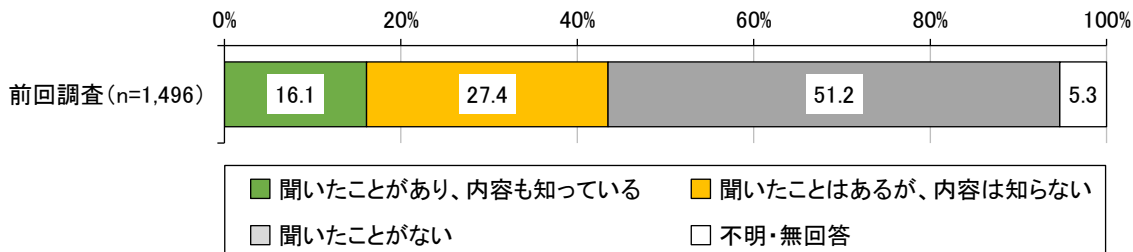
「おおむね内容は知っているが、意識して取組はしていない」が53.4%と最も高く、次いで「おおむね内容は知っていて、普段の生活等で意識して取り組むことがある」が28.7%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が10.8%となっています。

前回調査と比較すると、内容を知っている人（「おおむね内容は知っていて、普段の生活等で意識して取り組むことがある」「おおむね内容は知っているが、意識して取組はしていない」の合計）は、増加しています。

■ 今回調査



■ 前回調査



■属性別クロス 前回調査

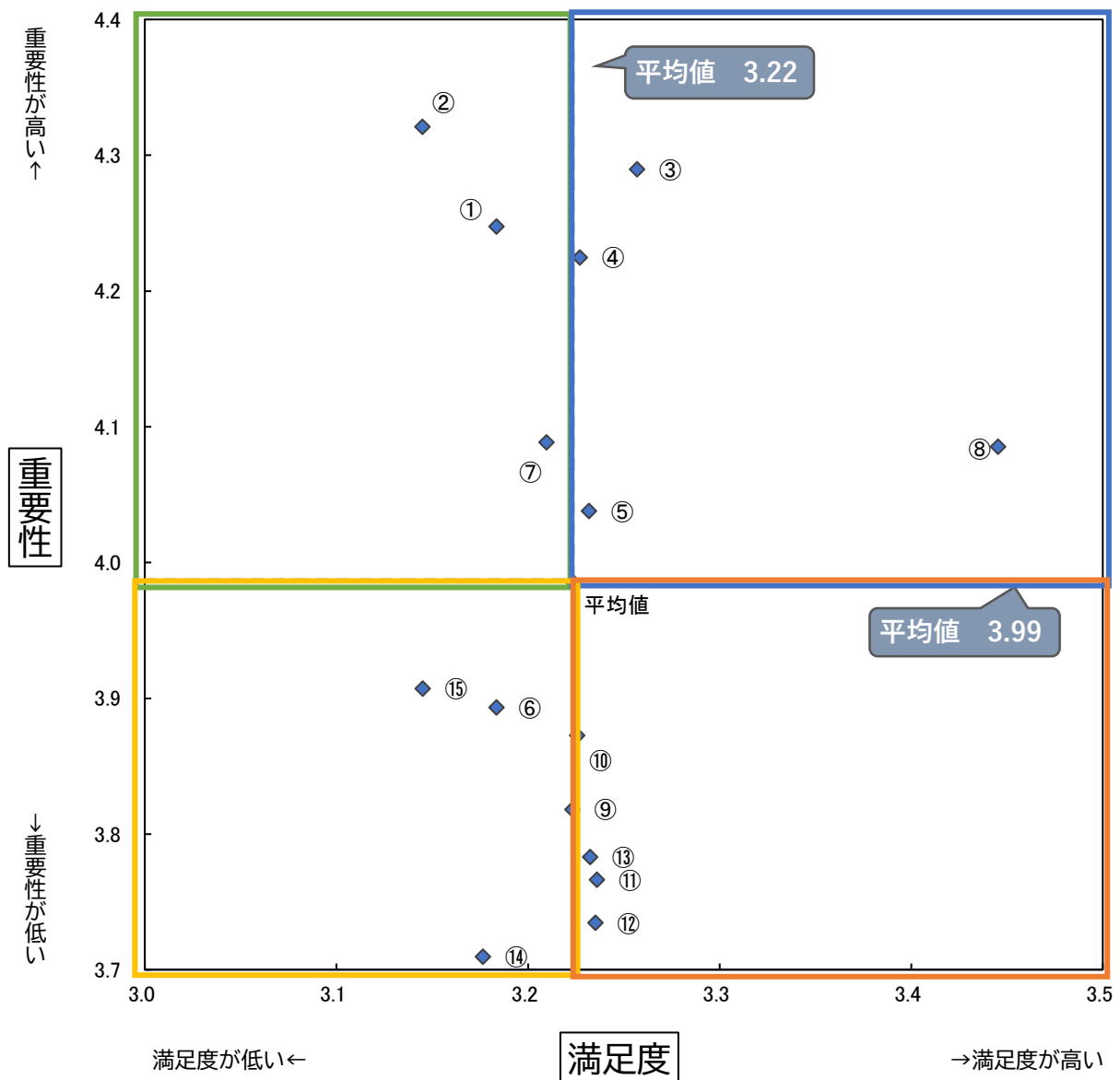
単位：%		も聞いたことがあるが、内容	聞いたことはないがあるが、内	聞いたことがない
全体(n=1,496)		16.1	27.4	51.2
性別・年齢	20代:男性(n=65)	29.2	30.8	36.9
	30代:男性(n=80)	20.0	38.8	38.8
	40代:男性(n=87)	24.1	24.1	50.6
	50代:男性(n=51)	29.4	23.5	43.1
	60代:男性(n=89)	24.7	27.0	46.1
	70歳以上:男性(n=119)	8.4	39.5	43.7
	20代:女性(n=59)	18.6	33.9	45.8
	30代:女性(n=139)	20.9	28.8	48.2
	40代:女性(n=142)	20.4	21.8	55.6
	50代:女性(n=127)	17.3	24.4	55.9
	60代:女性(n=132)	4.5	21.2	72.0
	70歳以上:女性(n=158)	3.8	23.4	61.4
居住意向	ずっと今の場所に住みたい(n=772)	13.5	27.5	53.8
	当分の間今の場所に住みたい(n=470)	19.8	26.8	50.4
	市内の別の場所に移りたい(n=24)	16.7	37.5	33.3
	近くの市町へ移りたい(n=29)	13.8	31.0	48.3
	県内のどこかへ移りたい(n=9)	22.2	22.2	44.4
	県外に移りたい(n=29)	24.1	20.7	48.3
	転勤等、仕事の都合による(n=64)	28.1	34.4	32.8
	わからない(n=77)	9.1	27.3	57.1
職業	学生(大学・大学院、専門学校等)(n=35)	42.9	31.4	22.9
	農林業を自営(n=7)	28.6	28.6	28.6
	農林業以外の自営業(家業の手伝い含む)(n=73)	8.2	27.4	56.2
	会社員・公務員(正規雇用)(n=507)	24.9	28.4	45.0
	パート・アルバイト(n=274)	10.9	25.5	59.1
	家事専業(n=159)	8.8	30.2	55.3
	医師・弁護士・行政書士等の専門職(n=27)	29.6	22.2	48.1
	無職(n=317)	7.3	28.7	53.9
	その他(n=64)	15.6	25.0	57.8

5 教育の取組について

問 15 野々市市では、「第3次野々市市教育ユニバーサルプラン（教育振興基本計画）」に基づき、様々な教育施策を推進しているところです。

野々市市の①～⑮の各教育施策に関して、あなたが日ごろ感じている「現状の満足度」と、「今後の重要性」について、お考えに近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

満足度が低く、重要性が高い、今後重点的に実施すべきと考えられる項目は、「②豊かな人間性をはぐくむ教育の推進」「①確かな学力をはぐくむ教育の推進」「⑦学び合う、支え合う地域社会づくり」となっています。



- ① 確かな学力をはぐくむ教育の推進
- ② 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進
- ③ 健やかな体をはぐくむ教育の推進
- ④ 安心、快適な学習環境づくり
- ⑤ 地域と共にある学校づくり
- ⑥ 青少年の健全育成
- ⑦ 学び合う、支え合う地域社会づくり
- ⑧ 多種多様な学びの機会の提供

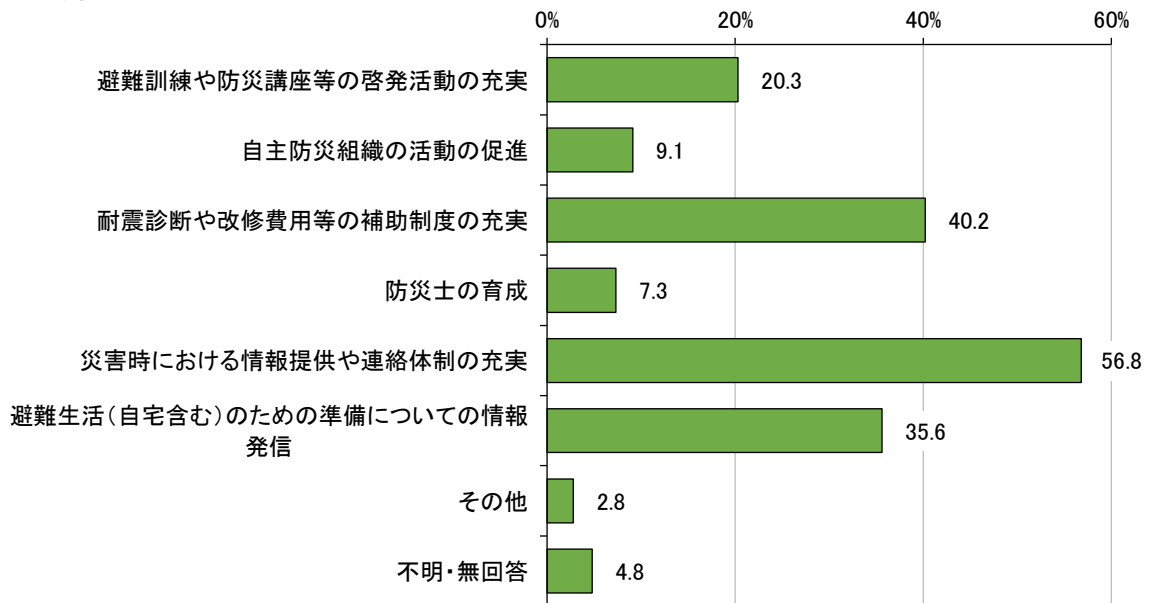
- ⑨ さまざまな世代の社会参画と交流機会の提供
- ⑩ 生涯学習施設の利用促進
- ⑪ 市民文化・市民芸術の活性化
- ⑫ 文化財と文化資産の保全・再整備と活用
- ⑬ 生涯スポーツの普及と振興
- ⑭ スポーツ団体の育成
- ⑮ スポーツ施設の利用促進と整備

6 防災の取組について

問 16 野々市市の防災に対する取組として、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。
以下からお考えに近いものを最大2つまで選び、番号に○をつけてください。

「災害時における情報提供や連絡体制の充実」が56.8%と最も高く、次いで「耐震診断や改修費用等の補助制度の充実」が40.2%、「避難生活（自宅含む）のための準備についての情報発信」が35.6%となっています。

今回調査(n=669)



性別・年齢別にみると、男女ともに「29歳以下」では、「災害時における情報提供や連絡体制の充実」「耐震診断や改修費用等の補助制度の充実」の割合が最も高くなっています。

また、女性や居住年数の「5～9年前に転入」、家族構成の「ひとり暮らし」では、「避難生活（自宅含む）のための準備についての情報発信」の割合が高い傾向にあります。

■属性別クロス

単位：%		避難訓練や防災講座等の啓発	自主防災組織の活動の促進	耐震診断や改修費用等の補助	防災士の育成	災害時における情報提供や連絡体制の充実	避難生活（自宅含む）のための情報発信	その他	不明・無回答
全体 (n=669)		20.3	9.1	40.2	7.3	56.8	35.6	2.8	4.8
性別・年齢	29歳以下:男性 (n=24)	16.7	4.2	45.8	20.8	45.8	33.3	0.0	4.2
	30代:男性 (n=51)	17.6	5.9	47.1	3.9	56.9	37.3	2.0	3.9
	40代:男性 (n=75)	21.3	10.7	36.0	10.7	60.0	28.0	1.3	1.3
	50代:男性 (n=34)	11.8	2.9	47.1	2.9	55.9	35.3	5.9	5.9
	60代:男性 (n=42)	28.6	11.9	33.3	9.5	50.0	28.6	9.5	7.1
	70歳以上:男性 (n=41)	19.5	9.8	39.0	4.9	58.5	17.1	2.4	12.2
	29歳以下:女性 (n=52)	19.2	7.7	59.6	1.9	59.6	38.5	0.0	0.0
	30代:女性 (n=66)	24.2	4.5	43.9	4.5	51.5	50.0	0.0	3.0
	40代:女性 (n=94)	21.3	12.8	33.0	9.6	60.6	33.0	4.3	5.3
	50代:女性 (n=36)	22.2	8.3	41.7	8.3	63.9	36.1	0.0	0.0
	60代:女性 (n=50)	14.0	14.0	36.0	8.0	60.0	44.0	4.0	4.0
	70歳以上:女性 (n=34)	20.6	11.8	38.2	8.8	55.9	29.4	0.0	8.8
居住地区	本町地区 (n=141)	19.9	9.9	36.9	8.5	56.7	34.0	4.3	3.5
	富奥地区 (n=251)	21.9	8.8	37.8	7.6	56.6	37.5	2.8	6.0
	郷地区 (n=138)	22.5	5.8	39.1	10.1	55.8	36.2	2.2	2.9
	押野地区 (n=131)	16.8	12.2	48.1	3.1	59.5	32.1	2.3	5.3
居住年数	生まれた時から現在まで (n=93)	21.5	10.8	47.3	5.4	55.9	32.3	7.5	3.2
	20年以上前に転入 (n=221)	24.0	10.0	36.7	8.1	58.8	30.3	2.7	5.4
	10～19年前に転入 (n=148)	16.9	12.2	39.2	7.4	58.8	37.2	2.0	4.7
	5～9年前に転入 (n=69)	27.5	2.9	27.5	11.6	52.2	39.1	1.4	7.2
	0～4年前に転入 (n=115)	16.5	6.1	48.7	4.3	52.2	43.5	0.9	2.6
	その他 (n=17)	0.0	5.9	41.2	11.8	76.5	29.4	5.9	11.8
家族構成	ひとり暮らし (n=69)	18.8	2.9	39.1	8.7	53.6	44.9	0.0	10.1
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=162)	19.1	7.4	42.6	5.6	60.5	34.6	3.1	3.1
	二世帯同居(親(あなた)と子ども) (n=287)	19.2	10.5	38.7	8.0	59.9	35.9	2.4	3.8
	二世帯同居(親と子ども(あなた)) (n=76)	23.7	6.6	43.4	13.2	48.7	26.3	2.6	6.6
	三世帯同居 (n=47)	29.8	12.8	38.3	0.0	53.2	36.2	8.5	4.3
	その他 (n=19)	21.1	21.1	31.6	5.3	36.8	31.6	5.3	10.5
同居家族	未就学の子ども (n=97)	22.7	5.2	41.2	5.2	62.9	40.2	1.0	3.1
	小学生 (n=119)	24.4	12.6	34.5	6.7	57.1	32.8	3.4	3.4
	中学生 (n=73)	26.0	12.3	32.9	8.2	60.3	30.1	1.4	5.5
	高校生 (n=66)	22.7	10.6	45.5	6.1	60.6	33.3	1.5	3.0
	大学生・専門学校生 (n=44)	18.2	9.1	40.9	9.1	56.8	36.4	2.3	2.3
	65～74歳の方 (n=125)	22.4	12.0	35.2	7.2	56.0	34.4	5.6	7.2
	75歳以上の方 (n=100)	23.0	12.0	35.0	6.0	55.0	29.0	5.0	6.0
	該当する人はいない (n=188)	18.6	4.8	47.3	6.9	55.3	35.6	3.2	5.3

7 自由意見・提言

問17 野々市市のまちづくり全般について、ご自由にご記入ください。

■主な意見

カテゴリー	意見
1 市民協働・市民参加	年齢に関係なく一人ひとりがなにか特技（やる気）を持ってはいるが、平和に暮らしたいのか、一番で「はい、やります」と手を挙げない現状である。みんながまちづくりに参加できるといい。
	町内会役員、子ども会役員の集まりが毎月あり、少し負担がある。共働きの人が多いので子どもを置いて夜出るのは不安である。そして集まっても内容もない話で、メール等でできる内容ばかりである。
	自分の生活が忙しく、過ぎていく日々の中では、まちづくりがどのように行われているのか考える余裕がない。特に、まちの情報はセミナー参加や広報、施設訪問等、自分から取りに行かないと得られないので、大きな不満に直面しない限り考えることはないのかなと思う。そのため、「大きな不満はない」とも言えるのかも知れないが、当たり障りのない政策をしていると捉えることもできるかもしれない。
	人口が増えたこともあり、地域コミュニティが薄れているように思う。
	市役所の職員の異動で、いろんな政策が継続されていないと時々感じられる。高齢者の見守り支援や認知症支え合いマップ、結ネットの普及推進等、担当職員が変わると終わりになっている。何事も継続しないと成果が出ない。上に立つ職員はポリシーを持って仕事をしてほしい。
	学生によるまちづくりへの参加を進めるべき。
2 移住・定住	コンパクトで住みやすいまちだが、20～30歳代の方たちにとってずっと住みやすいまちであるように、住民のニーズを把握するとともに、将来を見据えビジョンを描いてほしい。
	若い世帯の定住や子育て環境を拡充して行くことと、大人も子どもも関係なく互いに協力し合えるような教育が必要と思う。
3 地域での支え合い	民生委員のなり手がいない。ほとんどがボランティアで、退職者や専業主婦頼みの制度は限界だと思う。かつ、素人であるのに求められることが多く、荷が重すぎる。
	人を大切にするまちであってほしい。一人ひとりでは、対応できないところを行政が担ってほしい。そのために、地域に関わる方を大切にして、ボランティア頼りにせず、きちんと予算をとってほしい。
	役所の人やカレードの職員さん、近所の人は総じて親切であたたかい感じを受ける。
4 健康・医療	広い歩道のウォーキングコース等がもっとあるとうれしい。歩きやすいまちづくり→健康意識が高まる。
	子どもの保険が前まで1診療500円だったのが0円になったのはよいが、他の市町では0円のところがすでにいっぱいあったので遅れていると感じた。
5 高齢者・障害者福祉	高齢者と子どもに優しい野々市市をつくっていききたい。
	重度知的障害者や強度行動障害者を受け入れてくれる入所施設を開所してほしい。
	介護認定が降りるハードルが他市より厳しく、野々市では要介護の人が支援や事業対象者になっている。
6 子育て支援・教育	「出生率」2.0以上になるよう、若い世代が「産みたい」と思える支援がほしい。また、産まれた子どもが豊かに生きていけるよう教育の充実にもっと焦点をあててほしい。
	給食費を無償化にしようという意欲が感じられず、子どもを地域で大切に育てようという意識が感じられない。
	5教科等、教室の中にある授業だけが、学校の学びではないと思っている。外にある景色、働く自分の将来を考えるような学びの時間があってもよいのではないかと思う。不登校の子も増えているが、外に出て友だちや先生（他大人）と関われる時間もあればいいと思う。
	子育て支援と学校教育にお金を使ってほしい。
	子どもを遊ばせることができる室内施設がほしい。

カテゴリー		意見
7	防災・ 防犯対策	何年か前に石川県で洪水があったとき、野々市市だけ警報の発表が遅かった様に感じた（高橋川は見たことない量の水位だったのでとても危険を感じた）。
		豪雨による洪水被害は対策により防げるので、災害が起こる前に、対策を実施してほしい。
		地震があった時、ブロック塀が心配である。地震によりブロック塀が崩れた場合、通勤できない可能性が高い。
		場所によっては街灯が少なく、夜歩くのが怖い場所があるのでしっかり検証してほしい。
8	交通・安全	《いいなと思ったところ》・歩道が広い。・公園が多い。子どもがいるので助かっている。 《残念だなと思ったところ》・歩道がガタガタなところがある。・段差があり（歩道と車道の）、ベビーカーが上手く動かせないところがある。
		交通安全の点で高齢者の免許返納が推奨されているが、のっティの南部ルート範囲が広い様に感じる。バス停の間隔が広く、他のルートとの乗り換えが市役所でしかできないのが不便。
		道路標識、白線、歩道の修繕の改善がなく、雪が降っても対応は近隣では一番遅い。
		歩道の植樹帯について、環境や景観にとってよいのはわかるが、それがあることによって、車で右左折する際に道路が見えにくく、車が来ているかわからないことがあり、事故に繋がりそうなことがある。もう少し高さを低くして、見通しが良くなるようにしてほしい。
		野々市駅周辺の交通事情をどうにかしてほしい。しょっちゅう渋滞するので（特に朝と夕方）、新しい道路整備や交通量の分散の検討をお願いしたい。
		野々市区間の（野々市→金沢）路線バスの本数を増やしてほしい。野々市市のバス停の停留場がわかりにくい位置にある所もあるので改善してほしい。
		大雪が降った時、除雪がされず大変な時がある。通学路も歩けない箇所があるので、もう少し考えてほしい。
		自転車を考えていない道路が多い。特に鶴来から明倫までの道路は自転車には危ない。通勤・通学がしやすいような交通整備が成されると、野々市市を離れる必要がある理由が一つ消え、「金沢や白山に通勤・通学しやすい」という野々市市に移住する理由が一つ増えるようになる。
9	環境・ ごみ対策	小中学生の公共の場でのマナーに関して、学校で今一度注意喚起していただきたい。公園内のごみのポイ捨てが目立つので、学校の集会等で呼びかけてほしいと強く思う。
		野々市市はまちが綺麗で利便性もよく住みやすい。引っ越ししてきた当初、資源ごみの日に細かく仕分けしているのに感心したのを覚えている。
		カーボンニュートラルに関する補助金を支援してほしい。
10	文化・ スポーツ	多くの市民が安全に利用できるスポーツ施設を建設してほしい。
		図書館の本が古い。
		野々市スポーツランド！！プレミアムパスポートを見せれば無料！！とても行きやすい！！←こういう施設は残していけばいい。
		勉強施設はカレードとカミーノがあるが、もう少し気軽に勉強しに行くことができ、集中できる環境づくりが学生の学力増進にも繋がると考える。
11	商工業	今後はもっと南西部地域の面整備に力を入れるべきであると思う。
		市役所付近は発展してきているが、本町地区は核となる商業施設がないため、日常の買い物等に不都合が生じてきている。
		野々市の特産品をもう少しスーパー等でも売るようにして、まずは野々市市民が手に取りやすい環境にすることが必要であると思う。
12	魅力・ にぎわい	野々市はこういうまちというのがないと思う。
		県内外から人が来たくくなるような施設を一つでもいいからつくってほしい。
		じょんから祭りについて、椿通りを練り歩き、市役所横のあらみや公園で輪踊りをしたり、模擬店を出店したりするというのはどうだろうか。
		野々市は緑豊かなまちというイメージがあるが、歩道の木々や花をさらに増やすなどすることで、ウォーキングやランニング、運転の際に癒されると思う。
		とても住みやすく、このご時世に人口も増えており、将来性のある市だと感じて家を購入し引っ越してきた。これからも魅力ある市であり続けてほしい。
		コンパクトシティとしてのまちの魅力づくりが不足している。 野々市市に駅があるのに、周りには何かにならぬだろうか。北口、南口が寂しい。

カテゴリー		意見
13	住環境	土地の価格も上がり、住みやすいとされているが、まだまだ価値を上げてほしい。
		地域花いっぱい運動で笑顔や花がたくさん咲いている住み良さ、美しい市になるよう祈っている。
		市民体育館横の用水路が綺麗に整備されていた。用水路横の家が用水路に降りられるよう階段がついているのも全て野々市市の税金で造られたものなのか。とても手厚い整備で驚いた。
		つばきの郷公園が自転車の乗り入れ禁止とされているがなぜか。道路ならいいのだろうか。自転車で走りやすく整備されていて、坂道もあり、子どもが練習するのにちょうど良さそうなのに、乗り入れないと注意書きされてもなぜなのかと思う。
14	行財政運営	まちづくり全般の前に、市役所に相談に行きやすくなるような雰囲気にしてほしい。市役所がよい場所でないともまちづくりどころではないと感じる。
		施策の内容が多く記載されているが、実際どのような事が行われているのかわからない。34項目全てにおいて市民にもっとアピールすべきではないだろうか。
		時々、調べものをする際に野々市市のホームページを利用するが、情報が更新されていなかったり、見づらかったりするなど使いづらかった。もっと使いやすくなると野々市市の情報や魅力が発信されるようになるのではないかと思う。
15	その他	物価高騰、収入減少等、生活しにくい現状なので、無料もしくは低料金で利用できるサービスが充実されれば助かる人も出てくるのではないだろうか。
		新しい家も古い家もあり、多くの人が住まうベッドタウンとしてとても住みやすいまちであると感じている。
		新しいまちなので、昔からの慣習にとらわれずに柔軟なまちづくりをしてほしい。 若い人から高齢者まで幅広い世代がいる市なので、活気があり、暮らしやすいまちであってほしい。

8 市民意識調査からみえる現状と課題

野々市市第二次総合計画の中間見直しに向けた市民意識調査の結果に基づき、市民の現状認識と今後のまちづくりにおける課題について総括します。

1. 市民の誇りと愛着、都市イメージの維持と確立

<現状>

野々市市民の約7割（「強く感じる」26.3%、「少し感じる」46.6%）が市に対して誇りや愛着を感じており、この高い意識は前回調査から維持されています。また、市のイメージとしては、「便利なまち」（「そう思う」63.8%）と「住みやすいまち」（「そう思う」58.3%）が高く評価されています。さらに、居住意向を持つ層（「ずっと住み続けたい」「当分の間住み続けたい」）は合計で約8割となっており、生活基盤への満足度の高さがうかがえる結果となっています。

<課題>

① 定住意向の低下と若年層・転入者への対応

「ずっと今の場所に住み続けたい」の割合（44.8%）が前回調査より6.8ポイント低下しています。特に「0～4年前に転入」した新しい市民層では、市に対する誇りや愛着を「強く感じる」割合が12.2%となっており、全体（26.3%）と比べて低くなっています。

② 都市の個性の明確化と情報発信の強化

野々市市が「個性（特色）あるまち」であるかについて、「そう思う」市民は8.7%にとどまっており、50.2%の市民は「さほど思わない」と回答しています。また、「有名なまち」かどうかについても、「さほど思わない」が39.9%と最も高くなっています。さらに、「魅力の創造・発信によるにぎわいの創出」は前回調査（「観光資源の発掘」との比較）より重要性が高くなっています。

2. 交通・住環境と生活利便性の維持・拡充

<現状>

野々市市に住み続けたい理由として、「買い物が便利だから」（63.6%）、「生活・住環境が良いから」（54.0%）、「交通が便利だから」（25.4%）が上位となっており、日常生活における利便性や住環境の質に高い満足感を持っていると考えられます。問11-⑩の「交通の利便性が高い」においても、市民の肯定的な評価（「そう思う」21.2%、「やや思う」39.6%の合計60.8%）を得られています。

<課題>

① 公共交通網の利用促進と移動手段の多様化への期待

市民は、日常生活の利便性を評価している一方、問13-1の野々市市第二次総合計画の施策の満足度と重要性の分析では、「交通の円滑化と公共交通網の充実」は現状の満足度が最も低く、今後の重要性が最も高い結果となっています。また、問13-2でも特に重点的に進めるべき施策として「交通の円滑化と公共交通網の充実」が17.3%と高い割合となっています。

② 住環境コストへの対応強化の必要性

今の場所から移りたい主な理由として、「生活・住環境が良くないから（地価や家賃が高いを含む）」が34.1%と、前回調査より23.1ポイント増加しています。この増加は、今回調査の選択肢に「地価や家賃」を明示したことにより、前回調査で「その他」と答えた層がこの選択肢を選んだことが推測されます。

③ 広域移動におけるアクセス環境の整備

今の場所から移りたい理由として、「交通が不便だから」(15.9%)、「勤務(通学)地が遠いから」(11.4%)も挙げられています。また、通勤・通学先が「金沢市内」(30.6%)や「白山市内」(15.7%)等、市外の割合が高くなっています。

3. まちづくりへの参画意識と地域社会の希薄化

<現状>

市民の約半数(50.5%)が「迅速で適切な行政サービスが受けられる」ことに肯定的な評価(「思う」「やや思う」の合計)をしており、行政の対応について、一定の信頼があることがうかがえます。

<課題>

① 市民と行政の協働意識の停滞と見直し

問11-②「市民と行政が共に協力してまちづくりを進めている」について、「さほど思わない」(38.7%)が最も高く、前回調査より5.2ポイント増加しています。また、問11-①「市民がまちづくりに参加しやすい」についても「さほど思わない」が40.2%と最も高くなっています。

② 地域社会のふれあいの希薄化への対応

地域社会における連携機能が低下傾向にあり、問10-⑨「ふれあいのあるまち」について「さほど思わない」の回答割合が42.5%と、前回調査より6.3ポイント増加しています。特に40代、50代男性や30代、40代女性といった働き盛り世代でこの傾向が高くなっています。

4. 子育て・教育、安全・防災体制

<現状>

「子育てしやすい」と感じている市民は61.9%(「思う」22.1%、「やや思う」39.8%)に上り、特に、男女ともに「29歳以下」から「40代」の子育て世代から高い評価を得られています。

防災に関連する施策においては、「災害時における情報提供や連絡体制の充実」(56.8%)が最も重要視されており、災害時の情報インフラの整備に対する市民のニーズが強く示されています。

<課題>

① 子育て支援の推進・教育の質的内容の向上

問 13-2 の特に重点的に進めるべきと考える施策において、「⑪子育て支援の推進」が 24.8%と最も高い割合となっており、市民の関心と要望が高いことが示されています。

また、問 13-1 において、「⑫学校教育の充実」が、満足度が低く、重要性が高い施策として示されており、前回調査（「⑬知・徳・体のバランスが取れた教育の充実」との比較）からは満足度が低下しています。

これに関連して、問 15 の教育施策の満足度・重要性において、「①確かな学力をはぐくむ教育の推進」と「②豊かな人間性をはぐくむ教育の推進」が、満足度が低く重要性が高い項目として上位に挙げられています。

② 防災体制に対する市民の不安への対応

市民の 36.3%が「災害に対する備えができていない」ことに「さほど思わない」と回答しています。また、問 13-1 の施策の満足度と重要性において、「⑬防災対策の充実」が、満足度が低く、重要性が高い施策として位置づけられています。さらに、女性や居住年数が「5～9年前に転入」の市民、ひとり暮らし世帯では、「避難生活（自宅含む）のための準備についての情報発信」を重要視する割合が高い傾向にあります。

③ 文化・娯楽施設の不足

今の場所から移りたい理由として、「娯楽や余暇を過ごす場が少ないから」（18.2%）が、前回調査から 10.5 ポイント増加しており、若い世代を中心に割合が高くなっています。

野々市市第二次総合計画中間見直しに向けた
市民意識調査
結果報告書

発行: 野々市市 総務部 企画財政課

発行年月: 令和8年3月